

# TONDABAYASHI

富田林市総合ビジョンおよび総合基本計画

## 第 6 期 実 施 計 画

2023  
(令和 5)  
年度

2025  
(令和 7)  
年度

 富田林市

令和 5 年 7 月



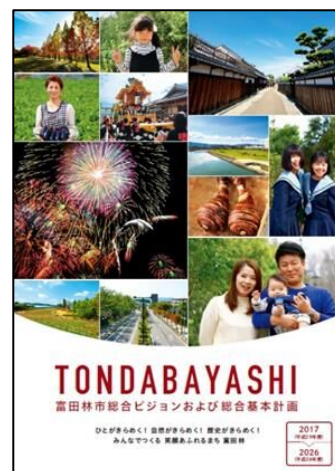
## 目次

I	総合ビジョンおよび総合基本計画の概要	1
1.	総合ビジョンおよび総合基本計画	1
2.	まちの将来像	1
3.	まちづくりの大綱	2
4.	施策体系	3
II	実施計画	4
1.	実施計画の役割	4
2.	第6期実施計画の期間	4
3.	実施計画によるPDCAサイクル	5
4.	計画書の掲載事業	5
5.	各施策におけるSDGsの反映	6
6.	計画書の見方	8
	基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり（基本施策1～2）	10
	戦略的施策 新しい人の流れを生む魅力の発信と愛着の醸成（戦略的施策1）	14
	分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育（個別施策1～6）	16
	分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり（個別施策7～15）	32
	分野別施策3 魅力のあふれるまちのにぎわいづくり（個別施策16～20）	51
	分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり（個別施策21～29）	61
	経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進（経営的施策1～3）	82
	<資料>	
	本市の現況	90
1.	人口の状況	90
2.	財政の状況	92

# I 総合ビジョンおよび総合基本計画の概要

## 1. 総合ビジョンおよび総合基本計画

本市では、長期的な視点で市政の運営を総合的・計画的に行うための基本的な指針として、2017（平成29）年度から2026（令和8）年度を計画期間とし、めざすべきまちの将来像等を掲げた「総合ビジョン」を策定するとともに、将来像の実現に向けて必要な施策を示す「総合基本計画」を併せて策定しています。



## 2. まちの将来像

「総合ビジョン」では、まちづくりを進めていくうえで、めざすべきまちの将来像を次のように設定しています。

### 富田林市の将来像

ひとがきらめく！ 自然がきらめく！ 歴史がきらめく！

みんなで作る 笑顔あふれるまち 富田林

#### ひとがきらめく

市民だけでなく、団体や企業など、あらゆる主体としての「ひと」が、いきいきと活躍し、一人ひとりの個性が輝き、互いの魅力を高め合える、「ひと」が元気なまちとなっています。

#### 自然がきらめく 歴史がきらめく

緑豊かな田園風景や石川の清流、歴史的なまちなみは市民や訪れる人にとって、かけがえのない魅力であり宝物です。

自然や歴史を大切にし、まちの魅力を将来に引き継ぐことで、市民のまちへの愛着が深まり、多くの人に富田林市の魅力が伝わっています。

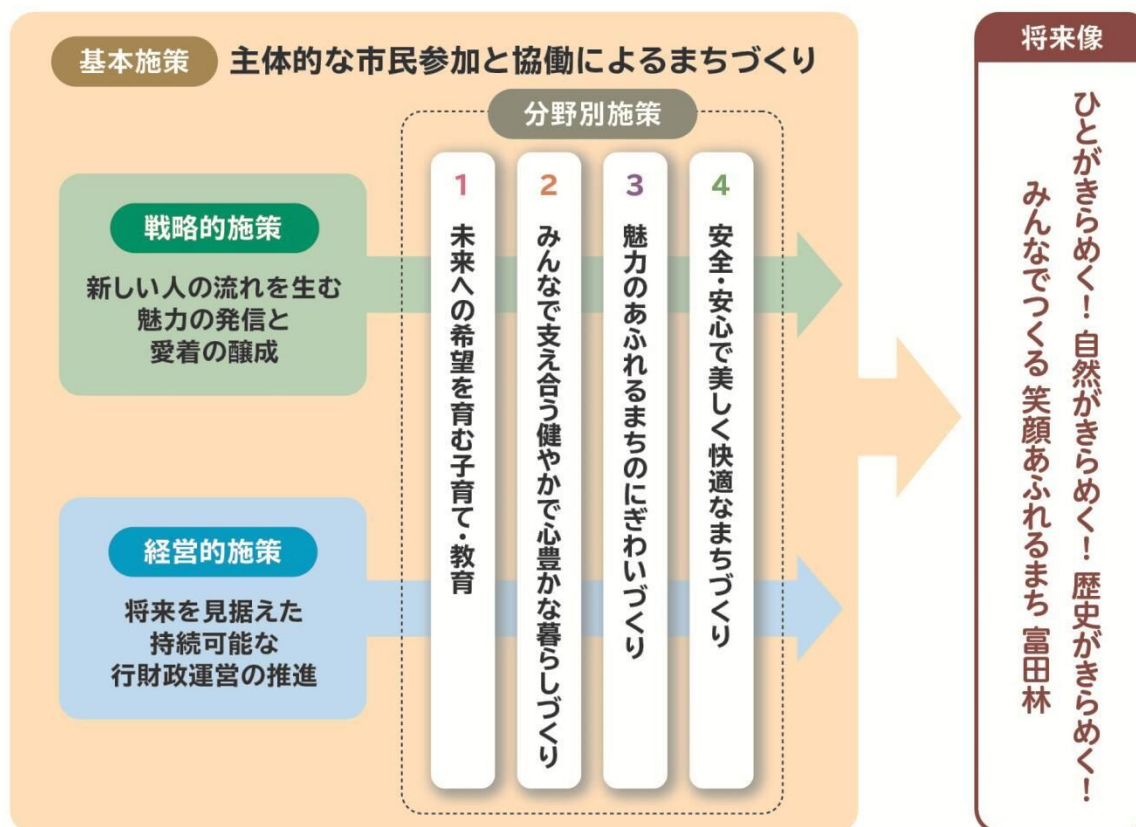
#### みんなで作る 笑顔あふれるまち

住みやすさが高まり、幸せや楽しさがあふれ、すべての人が心地よさを感じることができ、まちにたくさんの笑顔があふれています。

魅力と笑顔にあふれるまちをみんなで、ともに作りあげることで、富田林市が、あらゆる場面で選ばれるまちとなっています。

### 3. まちづくりの大綱

めざすべきまちの将来像の実現に向けて、基本施策、戦略的施策、4つの分野別施策、経営的施策からなるまちづくりの大綱を設定し、体系的に取組を進めます。



#### 【基本施策】

市民参加と協働によるまちづくりを、すべての施策を推進するうえの基本的な考え方とし、必要な取組を示す施策

#### 【戦略的施策】

定住人口や交流人口の増加に向け、本市の魅力を高め、効果的に発信していく取組を、分野横断的な展開により、戦略的に推進するための施策

#### 【分野別施策】

まちづくりの各分野別に、今後必要な取組を示す施策

#### 【経営的施策】

人口減少や少子高齢化が進行する中で、まちづくりを円滑に進めていくため、将来を見据えた持続可能な行財政運営を推進するために必要な取組を示す施策

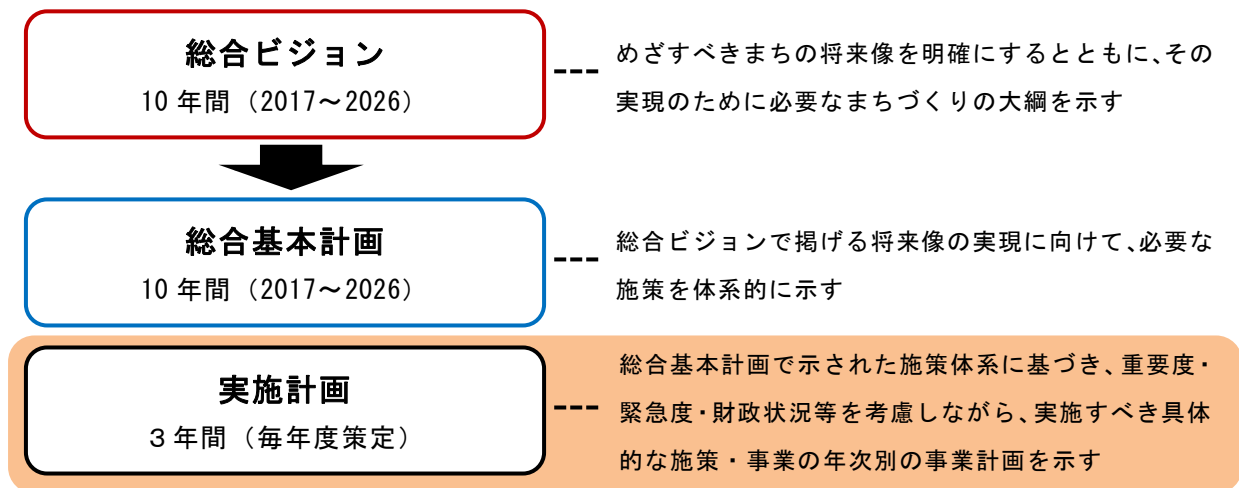
## 4. 施策体系

施策体系		
<b>基本施策</b> 主体的な市民参加と協働によるまちづくり		
基本施策1 参加と協働のためのしくみづくり		
基本施策2 参加と協働によるまちづくり		
<b>戦略的施策</b> 新しい人の流れを生む魅力の発信と愛着の醸成		
戦略的施策1 都市魅力の創生と効果的な情報発信		
<b>分野別施策1</b> 未来への希望を育む子育て・教育	(1) 親と子を支える子育て環境づくり	
	個別施策1 結婚・妊娠・出産の支援	
	個別施策2 子ども・子育て支援の充実	
	(2) 未来の担い手を育む教育	
	個別施策3 学校園における教育の充実	
	個別施策4 未来の担い手の育成	
(3) 学び続けるための環境づくり	個別施策5 生涯を通じた学びの推進	
	個別施策6 市民文化・スポーツの推進	
	(1) 健やかに暮らすための健康づくり・医療	個別施策7 主体的な健康づくりの推進
		個別施策8 医療体制の充実
		個別施策9 地域福祉の推進
	<b>分野別施策2</b> みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり	(2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり
個別施策10 高齢者福祉の推進		
個別施策11 障がい者福祉の推進		
個別施策12 生活の自立に向けた支援		
(3) 多様性の尊重による共生社会の形成	個別施策13 人権の尊重と平和の希求	
	個別施策14 男女共同参画と女性の活躍の推進	
	個別施策15 多文化共生と国際交流のまちづくり	
	<b>分野別施策3</b> 魅力があふれるまちなぎわいづくり	(1) 産業活性化によるにぎわいの創出
		個別施策16 雇用の促進
個別施策17 商工業の活性化		
(2) 多くの人を訪れるにぎわいの創出	個別施策18 農業の活性化	
	個別施策19 地域資源を活かした観光の振興	
	個別施策20 人が集まる機会の創出	
<b>分野別施策4</b> 安全・安心で美しく快適なまちづくり	(1) 安全・安心な暮らしの確保	
	個別施策21 防災対策の推進	
	個別施策22 防犯対策の推進	
	個別施策23 消防・救急体制の強化	
	(2) 快適に暮らせる環境づくり	
	個別施策24 快適な都市空間づくり	
	個別施策25 暮らしを支える都市基盤の整備	
	個別施策26 住宅政策の推進	
	個別施策27 交通政策の推進	
(3) 環境にやさしく美しい地域づくり		
個別施策28 低炭素社会の構築		
個別施策29 自然・歴史環境の保全		
<b>経営的施策</b> 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進		
経営的施策1 効率的・効果的な行財政運営		
経営的施策2 計画的な財産管理		
経営的施策3 明日を担う職員の育成		

## II 実施計画

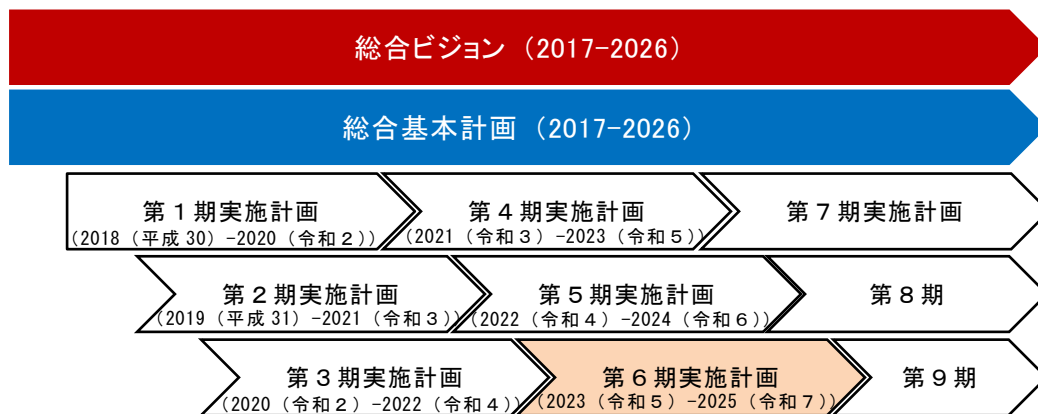
### 1. 実施計画の役割

実施計画は、総合基本計画で示された施策体系に基づき、重要度・緊急度・財政状況等を勘案しながら効果的に選択し、毎年度ローリング方式により、計画期間（3年間）に実施すべき具体的な施策・事業を事業計画としてとりまとめたものです。



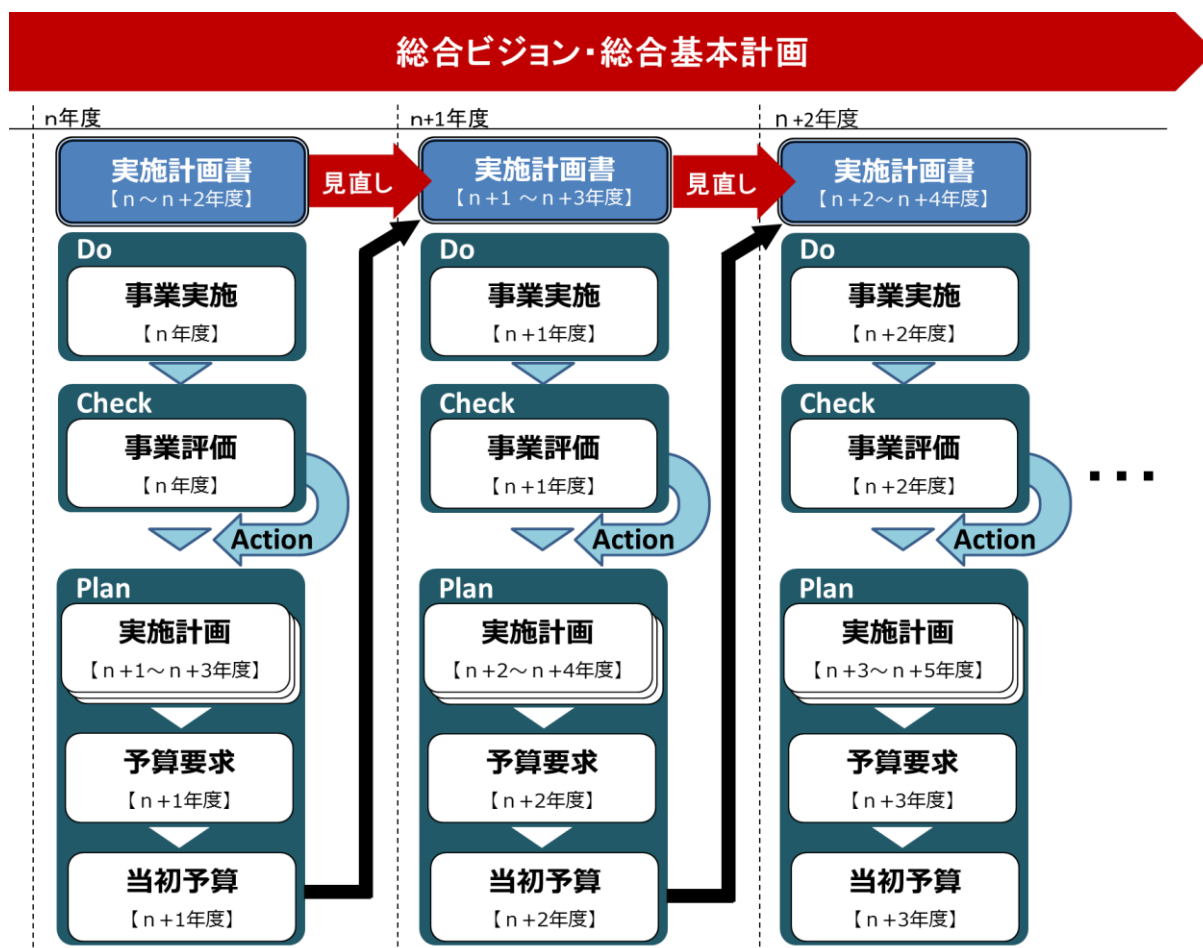
### 2. 第6期実施計画の期間

第6期実施計画の期間は、2023（令和5）年度から2025（令和7）年度までの3年間とします。



### 3. 実施計画による PDCA サイクル

総合基本計画の着実な推進に向けては、社会情勢の変化等を踏まえながら、毎年度向こう3年間の実施計画を作成(Plan)するとともに、事業実施(Do)、事業評価(Check)、改善(Action)までの一連の流れを不断のサイクルとして繰り返すことで、業務を継続的に改善しながら、めざすべきまちの将来像の実現につなげていきます。



### 4. 計画書の掲載事業

実施計画書では、各施策の展開がより明確になるよう、施策を構成する事業のうち、新たに取り組む事業（新規事業）や内容を充実して取り組む事業（拡充事業）、内容を見直して取り組む事業（見直し事業）のほか、主な継続事業について掲載することとしています。

## 5. 各施策における SDGs の反映

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、全世界共通の国際目標として、2015 (平成 27) 年に国連サミットで採択されたもので、2030 (令和 12) 年に達成すべき 17 のゴールと 169 のターゲットが掲げられています。

SDGs の実現に向けては、国レベルだけでなく、市民の暮らしに密着した地域発の取組が重要であるとともに、環境・社会・経済を一体的に推し進め、「地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind)」とする SDGs の理念は、住民の福祉の増進を図ることを目的とする地方自治体においても、非常に共感できるものであり、市が進める施策・事業と親和性が高いものと考えられます。

そこで、この SDGs の要素を市政に取り入れ、最大限に活用することで、総合ビジョンに掲げた「ひとがきらめく！ 自然がきらめく！ 歴史がきらめく！ みんなでつくる笑顔あふれるまち 富田林」の実現につなげるため、2019 (令和元) 年 7 月に「富田林版 SDGs 取組方針」を策定し、下記のとおり本市が独自で取り組む 3 つの基本的方向を定めています。



この取組方針における基本的方向 2 「市政における SDGs 要素の反映」に基づき、市政の各分野に関連する SDGs のゴールを整理することで、SDGs の達成も見据えながら、各施策・事業の着実な推進につなげていきます。

なお、本実施計画書の各施策ページには、関連する SDGs のゴールロゴを掲載していません。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





各施策とSDGsの目標との関係整理

SDGsゴール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
基本的施策1																●	●
基本的施策2																●	●
戦略的施策1																●	●
個別施策1			●													●	●
個別施策2			●	●				●								●	●
個別施策3				●												●	●
個別施策4				●				●								●	●
個別施策5				●												●	●
個別施策6			●	●												●	●
個別施策7		●	●													●	●
個別施策8			●													●	●
個別施策9			●													●	●
個別施策10			●													●	●
個別施策11			●	●				●		●						●	●
個別施策12	●	●	●	●				●								●	●
個別施策13	●	●		●						●						●	●
個別施策14				●	●			●								●	●
個別施策15				●						●						●	●
個別施策16								●	●	●						●	●
個別施策17								●	●	●		●				●	●
個別施策18		●						●		●		●				●	●
個別施策19								●				●				●	●
個別施策20																●	●
個別施策21											●		●			●	●
個別施策22											●					●	●
個別施策23			●								●					●	●
個別施策24											●					●	●
個別施策25						●					●					●	●
個別施策26											●					●	●
個別施策27			●								●					●	●
個別施策28						●	●				●	●	●	●	●	●	●
個別施策29											●			●	●	●	●
経営的施策1																●	●
経営的施策2																●	●
経営的施策3																●	●

## 6. 実施計画書の見方

各施策に関連するSDGs（持続可能な開発目標）のゴールを記載しています。

基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり

基本施策

1 参加と協働のためのしくみづくり

関連するSDGs



総合基本計画策定時（2016（H28）年度）に設定した、各施策の進め方や目的など、基本的な方向性を記載しています。

基本的な方向

市民がまちづくりに参加しやすい環境づくりや、適切な情報公開・発信を推進するとともに、まちづくりの担い手となる地域人材の育成や、さまざまな主体によるネットワークの充実を図ります。

総合基本計画策定時（2016（H28）年度）に設定した、各施策の推進によりめざすべきまちの姿を記載しています。

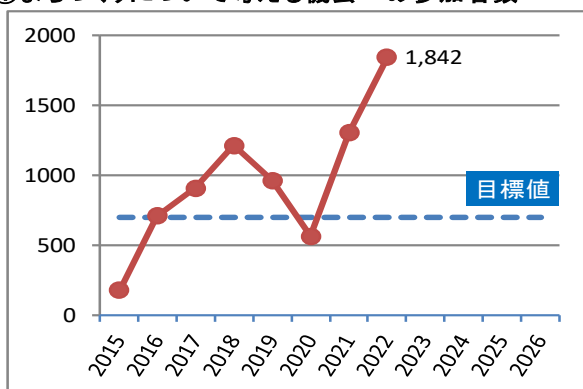
めざすべき姿

まちづくりについて話し合う場が身近にあり、一人ひとりが地域の抱える課題の解決に向けて考えることで、市民の思いがまちづくりに活かされています。また、必要とする情報を知ることができる環境が整い、話し合いや交流、学習の場に参加した市民が、まちづくりを進める人材として、地域の中で活躍しています。

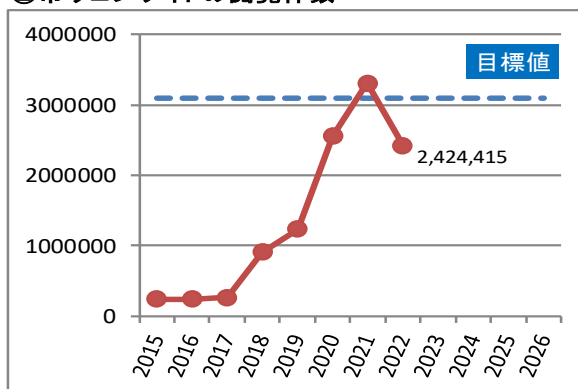
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① まちづくりについて考える機会への参加者数	人	1,842 R4(2022)年度	700 R8(2026)年度
② 市ウェブサイトの閲覧件数	件	2,424,415 R4(2022)年度	3,100,000(※) R8(2026)年度

①まちづくりについて考える機会への参加者数



②市ウェブサイトの閲覧件数



※新ウェブサイト導入(2018年度)に伴い、目標値を上方修正

総合基本計画策定時（2016（H28）年度）に設定した、各施策の成果を評価するための主な指標を記載しています。また、直近の現状値を記載するとともに、指標の推移をグラフで表しています。

**担当課**

事業の予算を所管する担当課を記載しています。事業の中には、複数の課が連携して取り組むものもあります。

(2023 (R5) 年 4 月時点の機構を反映しています。)

目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 広報シティセールス事業	都市魅力課	ウェブサイトやSNSなど、多様な媒体を活用した情報発信に取り組めます。広報誌は、写真やイラストなどを多用し、デザイン面での工夫を凝らし、より市民に伝わるコンテンツの提供に努めます。また、引き続き配布事業者を通じて店舗・事務所も含めた全戸配布を行います。さらに、「ふるさと富田林応援団」への登録を増やすとともに、魅力発信等に協力してもらえる仕組みづくりを行います。				
	R5予算(千円)	41,486				
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	3,000,000
	継続	市ウェブサイトの閲覧回数			目標値	
					実績値	
2 情報公開事業	都市魅力課	市の保有する情報の積極的な公開により、行政の透明性を図り、市民のみなさんからの理解と信頼を得られるよう努めます。また、令和5年4月から地方公共団体にも適用となった個人情報保護法を遵守し、市民のみなさんが安心して暮らせるよう、個人情報の保護に継続して取り組みます。				
	R5予算(千円)	856				
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	継続	情報開示請求に対する情報開示率	%	R4年度	目標値	-
					実績値	95.4

計画期間における事業の方向性  
計画期間（3年間）における取組内容や事業の方向性を記載しています。

**区分（対前年度）**

前年度と比較した事業の方向性について、次のいずれかを記載しています。

- ・ 新規…新たにに取り組む事業
- ・ 拡充…内容を充実して取り組む事業
- ・ 見直し…内容を見直して取り組む事業
- ・ 継続…引き続き取り組む事業

**成果指標**

総合基本計画策定後（2017 (H29) 年度）に設定した、事業の成果を評価するための主な指標を記載しています。直近の現状値（目標値・実績値）を記載するとともに、計画期間における目標値を示しています。

実施計画の計画期間に取り組む主な事業を、事業番号順に掲載しています。

基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり	
基本施策	1 参加と協働のためのしくみづくり

関連するSDGs	
16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう

**基本的な方向**

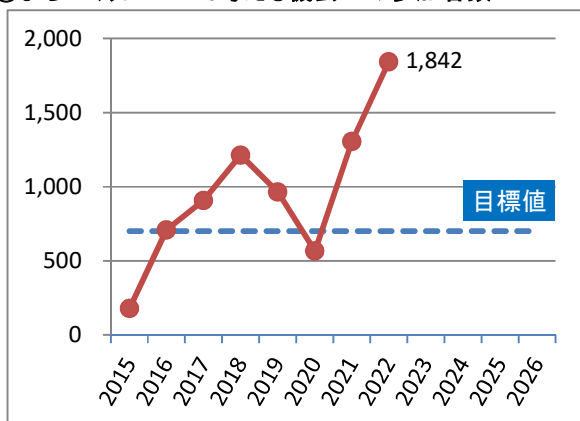
市民がまちづくりに参加しやすい環境づくりや、適切な情報公開・発信を推進するとともに、まちづくりの担い手となる地域人材の育成や、さまざまな主体によるネットワークの充実を図ります。

**めざすべき姿**

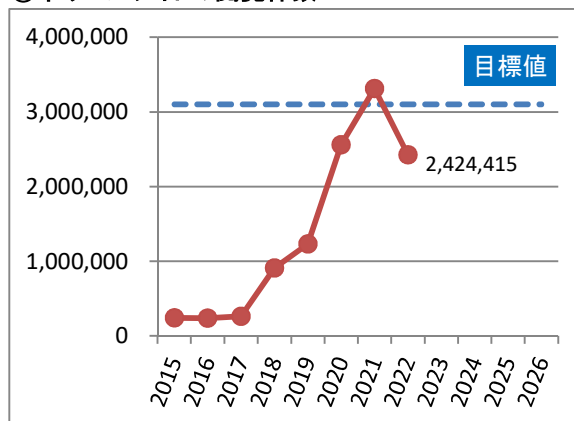
まちづくりについて話し合う場が身近にあり、一人ひとりが地域の抱える課題の解決に向けて考えることで、市民の想いがまちづくりに活かされています。また、必要とする情報を知ることができる環境が整い、話し合いや交流、学習の場に参加した市民が、まちづくりを進める人材として、地域の中で活躍しています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① まちづくりについて考える機会への参加者数	人	1,842 R4(2022)年度	700 R8(2026)年度
② 市ウェブサイトの閲覧件数	件	2,424,415 R4(2022)年度	3,100,000(※) R8(2026)年度

①まちづくりについて考える機会への参加者数



②市ウェブサイトの閲覧件数



※新ウェブサイト導入(2018年度)に伴い、目標値を上方修正

目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
1 広報シティセールス事業	都市魅力課	ウェブサイトやSNSなど、多様な媒体を活用した情報発信に取り組みます。広報誌は、写真やイラストなどを多用し、デザイン面での工夫を凝らし、より市民に伝わるコンテンツの提供に努めます。また、引き続き配布事業者を通じて店舗・事務所も含めた全戸配布を行います。さらに、「ふるさと富田林応援団」への登録を増やすとともに、魅力発信等に協力してもらえる仕組みづくりを行います。					
	R5予算(千円)						
	41,486	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	3,000,000
	継続	市ウェブサイトの閲覧件数	件	R4年度	目標値	2,700,000	
					実績値	2,424,415	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
2 市民相談事務	都市魅力課	市民参加や協働の促進を目的に、登録者から市政に対する意見聴取などを行う「わがまちパートナー」制度をはじめ、市民アンケートの実施や「富見箱」の設置、窓口相談、市民と市長が話す機会づくりなど、引き続き広聴・相談機会の確保に努めるとともに、いただいた意見や本市の対応状況について市ウェブサイトで迅速に公表します。					
	R5予算(千円)						
	10,432	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	1,000
	継続	各種相談総件数	件	R4年度	目標値	1,000	
					実績値	2,871	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
3 情報公開事業	都市魅力課	市の保有する情報の積極的な公開により、行政の透明性を図り、市民のみなさんからの理解と信頼を得られるよう努めます。また、令和5年4月から地方公共団体にも適用となった個人情報保護法を遵守し、市民のみなさんが安心して暮らせるよう、個人情報の保護に継続して取り組みます。					
	R5予算(千円)						
	856	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	継続	情報開示請求に対する情報開示率	%	R4年度	目標値	-	
					実績値	95.4	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
4 市民公益活動推進事務	人権・市民協働課	市民公益活動や行政と市民との協働のあり方を再検討し、市民公益活動推進指針の改訂を行うとともに、地域のさらなる活性化に向けて、元気なまちづくりモデル事業の見直しを図ります。また、市民公益活動支援センターを通じて、NPOをはじめとする市民活動団体の活性化や、市民公益活動を担う人材育成を図る市民ワークショップ「Miraton」(ダッシュ)等に引き続き取り組みます。					
	R5予算(千円)						
	9,165	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	37
	継続	市内NPO団体数	団体	R4年度	目標値	36	
					実績値	43	

基本施策 主体的な市民参加と協働によるまちづくり	
基本施策	
2	参加と協働によるまちづくり

関連するSDGs	
16 平和と公正をすべての人に	17 パートナースHIPで目標を達成しよう

基本的な方向

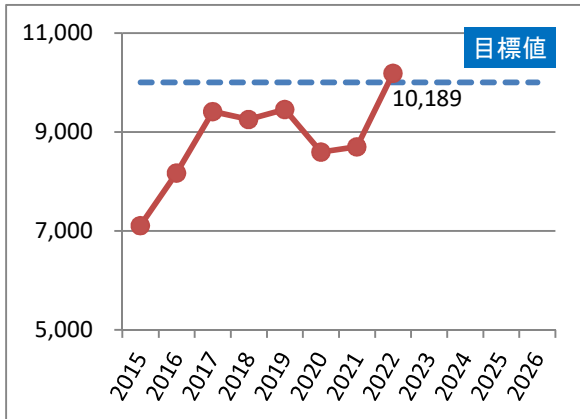
市民公益活動や地域コミュニティ活動の活性化に向けた支援を行うとともに、地域課題の解決に向けた多様な主体との連携・協働を推進し、参加と協働を基本としたまちづくりをあらゆる分野で進めます。

めざすべき姿

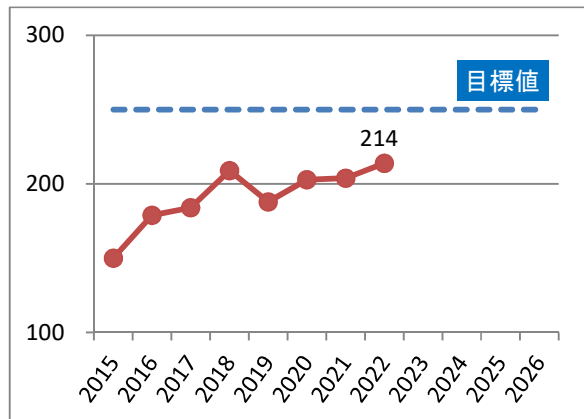
多くの市民が地域の課題解決に向けた活動や町会・自治会の活動に参加することで、地域の絆が強くなり、「自分たちのまちは自分たちで良くする」という考えを持った人たちがまちづくりを進めています。また、NPOや地域の団体、大学や企業などが得意分野を活かしながら、市民とともに活動することで、地域づくりのための多くの交流やアイデアが生まれるまちとなっています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 市民公益活動支援センター利用者数	人	10,189 R4(2022)年度	10,000 R8(2026)年度
② 市民公益活動支援センター登録団体数	団体	214 R4(2022)年度	250 R8(2026)年度

①市民公益活動支援センター利用者数



②市民公益活動支援センター登録団体数



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 市民公益活動推進事務(再掲)	人権・市民協働課	市民公益活動や行政と市民との協働のあり方を再検討し、市民公益活動推進指針の改訂を行うとともに、地域のさらなる活性化に向けて、元気なまちづくりモデル事業の見直しを図ります。また、市民公益活動支援センターを通じて、NPOをはじめとする市民活動団体の活性化や、市民公益活動を担う人材育成を図る市民ワークショップ「Miraton(ダッシュ)」等に引き続き取り組みます。				
	R5予算(千円)					
	9,165					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	37
	継続	市内NPO団体数	団体	R4年度	目標値	36
				実績値	43	

戦略的施策 新しい人の流れを生む魅力の発信と愛着の醸成

戦略的施策

1

都市魅力の創生と効果的な情報発信

関連するSDGs



基本的な方向

産官学金労言（産業・行政・教育・金融・労働・メディア）の各分野が相互に連携・協力し、市民とともに暮らしやすさや子育てのしやすさ、訪れる楽しみ等、本市の魅力の発掘と磨き上げを行い、その魅力を都市ブランドとして市内外に効果的に発信するとともに、市民のふるさと富田林に対する愛着を醸成する取組を分野横断的に推進します。

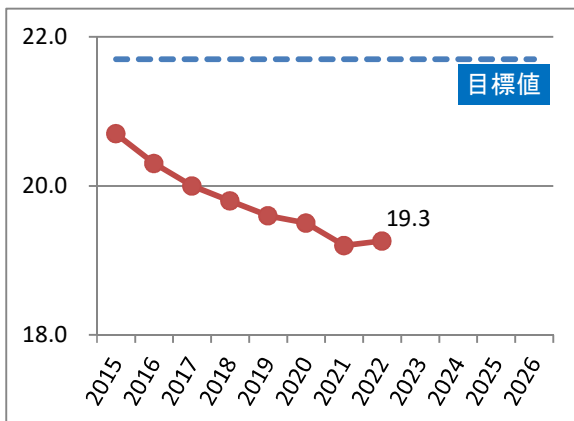
めざすべき姿

多くの人が、暮らしやすさや子育てのしやすさに魅力を感じ、新たに移り住んできています。また、観光客にとって訪れる楽しみがたくさんあり、訪れてみたい、住んでみたい魅力的なまちに、市民にとって誇りに思えるふるさととして、住み続けたいまちとなっています。

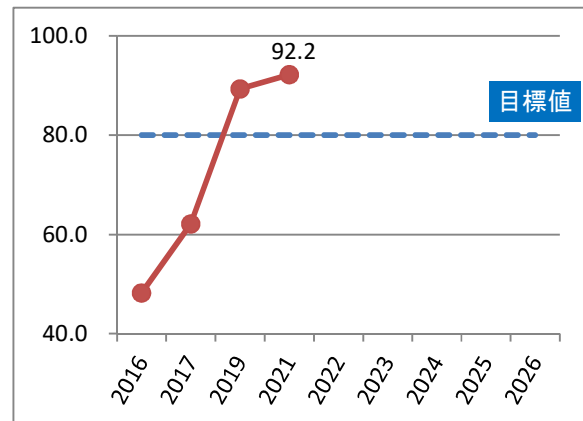
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 20・30代人口比率	-	19.3 R4(2022)年度	21.7 R8(2026)年度
② 富田林市のことを好きと思う市民の割合	%	92.2 R3(2021)年度	80.0 R8(2026)年度

①20・30代人口比率



②富田林市のことを好きと思う市民の割合





目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 広報シティセールス事業(再掲)	都市魅力課	ウェブサイトやSNSなど、多様な媒体を活用した情報発信に取り組みます。広報誌は、写真やイラストなどを多用し、デザイン面での工夫を凝らし、より市民に伝わるコンテンツの提供に努めます。また、引き続き配布事業者を通じて店舗・事務所も含めた全戸配布を行います。さらに、「ふるさと富田林応援団」への登録を増やすとともに、魅力発信等に協力してもらえらる仕組みづくりを行います。				
	R5予算(千円)					
	41,486					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	400
	継続	ふるさと応援団登録者数	人	R4年度	目標値	100
				実績値	75	

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育	
(1) 親と子を支える子育て環境づくり	
個別施策	
1	結婚・妊娠・出産の支援

関連するSDGs



3 すべての人に健康と福祉を



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう

基本的な方向

若い世代に子どもを産み育てる地として選ばれるまちとなるよう、結婚から妊娠、出産までを切れ目なく支援し、若い世代の「子どもを持ちたい」という希望をかなえます。

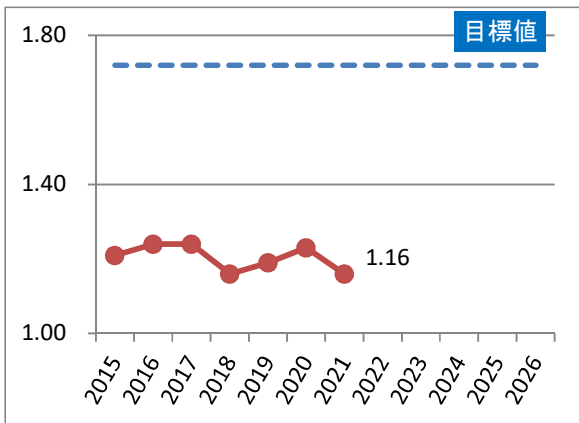
めざすべき姿

多くの若い世代が、結婚に対して希望を持ち、富田林市を縁にたくさんの新しい家庭が生まれています。また、妊娠・出産についてのさまざまな支援を受けることで、子どもを持ちたいと願う誰もが安心して出産できるまちとなっています。

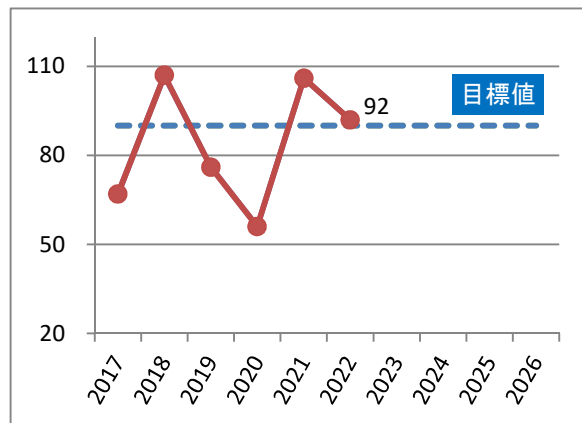
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 合計特殊出生率	%	1.16 R3(2021)年度	1.72 R8(2026)年度
② 不妊・不育症治療費助成件数	件	92 R4(2022)年度	90 R8(2026)年度

①合計特殊出生率



②不妊・不育症治療費助成件数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	見守りおむつ定期便事業	こども未来室	0歳児の家庭を対象に、行政がより積極的に関わるきっかけづくりとして、「見守りおむつ定期便事業」を開始します。おむつ等の子育て用品の配付により、子育て世帯の経済的支援も図りながら、訪問時に育児の悩みや困り事などを相談できる機会を設け、負担感を抱える家庭の早期発見と支援につなげます。				
		R5予算(千円)					
		9,603					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	90
		新規	対象世帯配付時対面率	%	R4年度	目標値	-
					実績値	-	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	母子保健事業	健康づくり推進課	妊婦健診の助成額について、厚生労働省の示す標準的な診査項目を満たす金額へ増額し、妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図ります。また、子育てには祖父母や地域の人の関わりが重要になることから、妊娠届出時に祖父母用子育てリーフレットを配布し、現役子育て世代と祖父母世代がお互いの育児について理解を深められるよう取り組みます。				
		R5予算(千円)					
		180,027					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	100
		拡充	こんにちは赤ちゃん訪問実施率	%	R4年度	目標値	97
					実績値	102.0	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	住宅取得転入促進事業	住宅政策課	住宅取得補助制度について、令和5年度からは、申請者が40歳を超えていても、配偶者が40歳以下であれば給付対象とするよう要件を緩和します。引き続き、転入促進や子育て・介護支援の環境醸成に貢献できるよう、今後も時代に合わせた事業実施に取り組みます。				
		R5予算(千円)					
		17,946					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	450
		拡充	本給付金制度を活用された転入世帯数	世帯	R4年度	目標値	300
					実績値	91	

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育  
 (1) 親と子を支える子育て環境づくり  
 個別施策  
**2 子ども・子育て支援の充実**



**基本的な方向**

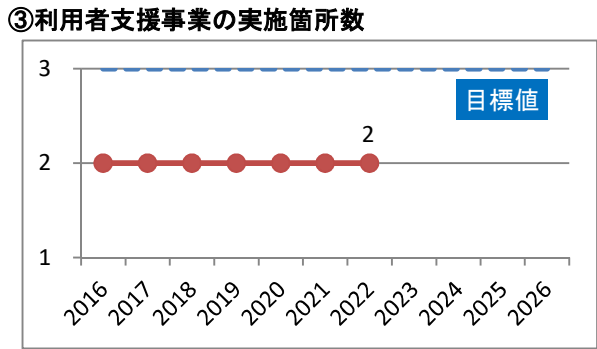
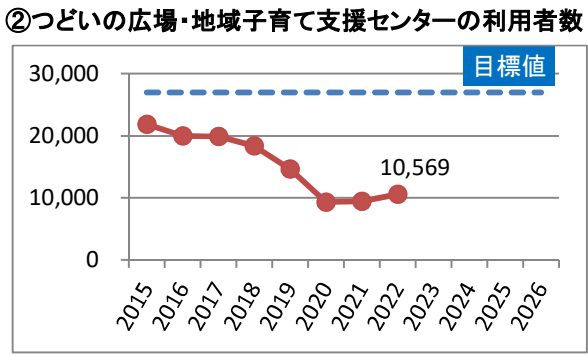
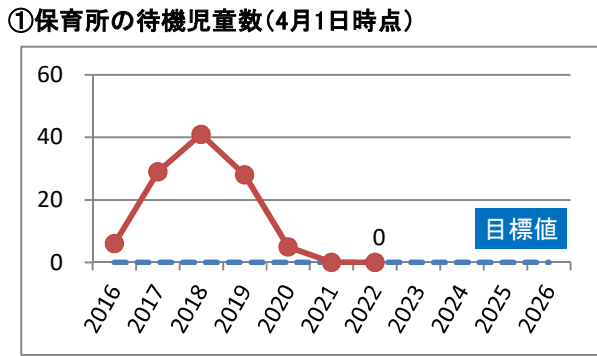
本市がこれまで積極的に進めてきた子育て支援施策のさらなる充実や、子育て・定住の地としての魅力を高める多様なニーズに応じた保育サービスの提供、子育て家庭に対する包括的な支援体制づくりを行うとともに、地域で子育てを支える取組の充実を図ります。

**めざすべき姿**

子育て家庭が安心して子どもを預けられる場所があることで、希望する子育てや働き方が可能となっています。また、子育て家庭への支援が行き届き、すべての子どもが健やかに成長しています。さらに、多くの人が子育て支援や交流の場に協力・参加することで、地域ぐるみで子育てを応援するまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 保育所の待機児童数(4月1日時点)	人	0 R4(2022)年度	0 R8(2026)年度
② つどいの広場・地域子育て支援センターの利用者数	人	10,569 R4(2022)年度	27,000 R8(2026)年度
③ 利用者支援事業の実施箇所数	箇所	2 R4(2022)年度	3 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業							
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
1 保育所一般運営 事務	こども未来室	公立保育園における子育て支援の充実のため、金剛保育園の定員の適正化によって空いたスペースを活用し、医療的ケア児の受け入れや、療育的支援、病児保育の実施に向けた体制を整備します。	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	R5予算(千円)				R4年度	目標値	-
	423,433					実績値	-
	区分(対前年度)	-			-	-	-
	拡充	-			-	-	-
2 子育て支援管理 事務	こども未来室	(仮称)第3期子ども・子育て支援事業計画の策定に向け、令和5年度にニーズ調査を実施し、令和6年度末の計画策定につなげます。また、「子どもの生活に関する実態調査」について、府内市町村と共同で実施します。さらに、(仮称)こどもの権利条例の制定など、富田林版「こどもまんなか社会」の実現に向けた企画・取組を推進します。	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	R5予算(千円)				R4年度	目標値	-
	11,460					実績値	-
	区分(対前年度)	-			-	-	-
	拡充	-			-	-	-
3 病児保育事業	こども未来室	富田林病院なでしこ保育園(病児保育室なでしこ)における病児対応型病児保育事業について、対象者に適切にサービスが届くよう、広く周知に努めるとともに、事業実績等を検証し、利用者の利便性向上に向けた検討を引き続き行います。また、在園児対象の体調不良児対応型病児保育事業を引き続き実施します。	成果指標	単位	R7年度	目標値	97
	R5予算(千円)				R4年度	目標値	104
	40,550					実績値	126
	区分(対前年度)	病児対応型病児保育事業年間延べ利用数			人	-	-
	継続	-			-	-	-
4 一時預かり事業	こども未来室	一時預かり事業について、引き続き民間保育施設で実施し、保護者が一時的に家庭で保育できなくなった場合や育児に伴う心理的・肉体的負担の軽減を図ります。また、新生児が生まれた世帯に対して、一時預かりの「お試しチケット」を配布し、さらなる保護者負担の軽減と利用者の増加を図ります。	成果指標	単位	R7年度	目標値	6,500
	R5予算(千円)				R4年度	目標値	6,500
	34,114					実績値	1,670
	区分(対前年度)	年間延べ利用人数			人	-	-
	継続	-			-	-	-
5 要保護児童対策 地域協議会事業	こども未来室	虐待のリスクアセスメント力向上のため、新たに外部SV1名を招聘し助言を求めるとともに、関係機関職員を対象に、専門性向上のための研修を開催します。また、健康づくり推進課や公立保育所のシステム閲覧等により、客観的情報も含めたアセスメント力強化に努めます。さらに、職員体制についても、専門職員の重点配置を進めます。	成果指標	単位	R7年度	目標値	1,000
	R5予算(千円)				R4年度	目標値	1,000
	15,181					実績値	884
	区分(対前年度)	児童虐待対応件数			件	-	-
	拡充	-			-	-	-

目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
6 学童クラブ事業	こども未来室	学校長期休業期間においても、平日と同じ時刻に児童を家から送り出せるよう、学童クラブの開設時間を8時30分から8時へ変更する開設時間の延長について、令和5年度から、全学童クラブ（16校31学童クラブ）を対象に実施します。				
	R5予算(千円)					
	306,616					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	1,122
	拡充	学童クラブ利用児童数	人	R4年度	目標値	1,122
				実績値	1,207	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
7 育児支援家庭訪問事業	こども未来室	支援を必要としながら自ら積極的に支援を求めることが困難な家庭に対し、支援員を引き続き派遣し、育児支援や養育相談を行います。また、育児ヘルパー事業については、妊娠中や産後の支援が必要な方を対象に、より多くの方に利用していただけるよう、引き続き広報等による周知活動に取り組みます。				
	R5予算(千円)					
	2,794					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	56
	継続	育児ヘルパー利用家庭数	件	R4年度	目標値	58
				実績値	40	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
8 親支援事業	こども未来室	子育てにしんどさを感じている保護者に対して「マイツリーペアレンツプログラム」を実施し、親子関係の再統合や修復に向けた支援を行います。なお、今年度以降は河内長野市、羽曳野市も含めた広域事業として実施し、事業費の分担と一層の参加者の確保を図ります。また、児童虐待予防の視点から、保護者支援プログラム「トリプルP」を引き続き実施し、体罰によらない子育て支援に取り組みます。				
	R5予算(千円)					
	1,886					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	10
	継続	マイツリーペアレンツプログラム参加者数	人	R4年度	目標値	10
				実績値	7	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
9 子育て支援ネットワーク事業	こども未来室	各保育所に地域支援担当の保育士を配置し、0～2歳児の未就園児に対する訪問事業や園庭開放、子育て講座等を引き続き実施します。また、妊娠講座を実施し、妊娠期から出産、育児、子育て期まで切れ目のない支援を行います。				
	R5予算(千円)					
	667					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	10,000
	継続	園庭開放延べ利用者数	人	R4年度	目標値	10,000
				実績値	3,220	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
10 保育所整備事業	こども未来室	市立保育所の施設・備品の老朽化に対応するため、緊急度の高いものより、計画的に整備・更新します。				
	R5予算(千円)					
	7,175					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	

目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
11 学童クラブ施設整備事業	こども未来室	学童クラブについて、今後の児童数の推移を見ながら、クラス分割等、必要に応じて整備を進めます。また、施設・備品の老朽化部分については、緊急度の高いものから計画的に整備を進めます。				
	R5予算(千円)					
	4,884					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	継続	学童クラブのクラス数	クラス	R4年度	目標値	31
				実績値	31	
12 親子ふれあい事業	児童館	親子で一緒に体験できる「たのしい科学」などの講座を通して、子育て世代における親子間の交流を図り、子育て支援及びこどもの成長促進につなげます。また、現行の親子ふれあい事業について、児童館だけでなく、利用者がより身近に参加できるよう、金剛連絡所やけあばなどの公共施設においても開催し、開催頻度を増やします。				
	R5予算(千円)					
	751					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	2,000
	継続	親子ふれあい事業の延べ参加人数	人	R4年度	目標値	2,000
				実績値	831	
13 乳幼児クラブ事業	児童館	就学前の乳幼児と保護者を対象に、親子で楽しめるワークショップなどを行い、こどもとの関わり方を学ぶとともに、保護者同士の交流につなげます。また、平日に児童館を利用できない親子に対して、月1回程度、土曜日に保育室を開放します。				
	R5予算(千円)					
	1,964					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	100
	拡充	乳幼児クラブに参加した保護者の満足度	%	R4年度	目標値	100
				実績値	100	

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育  
 (2) 未来の担い手を育む教育

個別施策

**3 学校園における教育の充実**



基本的な方向

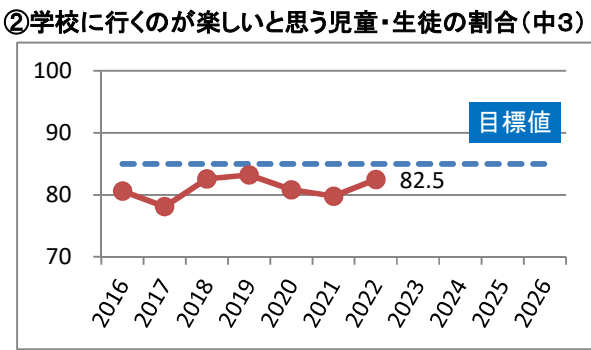
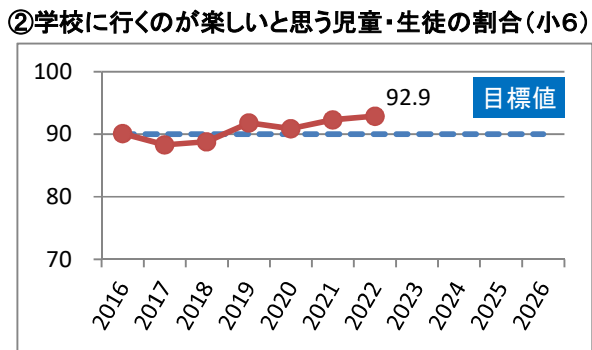
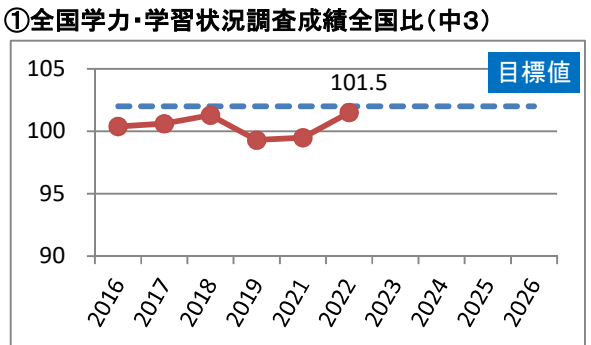
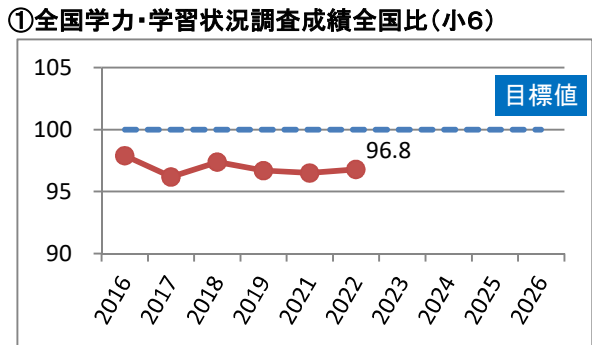
学校園において、子どもたちが「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を身につけ、自らの可能性を広く伸ばすことができるよう、主体的に学び、活かしていくことができる知識や技能を身につける教育を推進します。

めざすべき姿

子どもが安全・安心で、快適な環境で教育を受けることで、子どもの元気な笑顔がまちじゅうにあふれています。また、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育み、子どもが自ら考え、行動に移すことができる能力を身につけることで、子どもたちの未来への可能性が広がり、夢の実現を後押しするまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 全国学力・学習状況調査成績全国比	%	小6: 96.8 中3: 101.5 R4(2022)年度	小6: 100以上 中3: 102以上 R8(2026)年度
② 学校に行くのが楽しいと思う児童・生徒の割合	%	小6: 92.9 中3: 82.5 R4(2022)年度	小6: 90以上 中3: 85以上 R8(2026)年度





目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 学校給食管理運営事業	学校給食課	地域の方と子どもたちが給食を一緒に食べる「ふれあい給食会」を開催し、学校給食を通じた交流機会を促進します。				
	R5予算(千円)					
	625,044					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	3.0
	拡充	給食の残渣率(牛乳以外)	%	R4年度	目標値	3.0
				実績値	5.9	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 中学校給食事業	学校給食課	生活保護受給世帯の代理給付を、令和5年9月分より開始します。また、今後の中学校給食の方向性について、調査・研究を進めます。				
	R5予算(千円)					
	252,867					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	50
	拡充	給食喫食率(年間全校平均)	%	R4年度	目標値	49
				実績値	52.3	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 学校給食施設整備事業	学校給食課	小学校給食配膳室において、学校給食衛生管理基準に準じた、温湿度管理に適した空調設備を整備します。				
	R5予算(千円)					
	6,023					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	23
	拡充	牛乳保冷库及び配膳台等の入れ替え	台	R4年度	目標値	23
				実績値	23	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 学校体制構築支援事業	教育指導室	児童生徒や保護者の支援及び学校教育活動の充実のため、スクールソーシャルワーカーやICT支援員、適応指導教室指導員や部活動指導員等の支援人材を配置・派遣するとともに、フリースクール等との連携を図るなど幅広い支援の充実に努めます。また、小中学生のサミットを開催し、児童生徒の一層の成長を支援するとともに、教職員の負担軽減や部活動の地域移行を見据えた取組を進めます。				
	R5予算(千円)					
	153,863					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	89
	拡充	学校に来るのが楽しいと思う児童・生徒の割合(小6・中3)	%	R4年度	目標値	87
				実績値	87.7	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
5 教育研究事業	教育指導室	新しい教育課題や学校園を取り巻く喫緊の課題、専門性の高い内容について、専門家の活用も進めながら研修を実施し、教育の質の向上に取り組めます。また、これからの時代を生きる子どもたちに、義務教育年代におけるより良い教育環境を提供するため、教職員の資質向上も図りながら、9年間の義務教育の中でよりよく子どもたちが成長するよう、新たに研究校を設け、小中一貫教育を推進します。				
	R5予算(千円)					
	15,722					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	245
	継続	夏季教職員研修会参加割合	%	R4年度	目標値	240
				実績値	231.6	

目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
6 地域による学校教育支援事業	教育指導室	地域と家庭が連携して各中学校区の特徴に応じた学校教育支援活動を推進し、こどもたちの豊かな育ちにつなげるため、中学校区を基本としたコミュニティ・スクール（学校運営協議会）の設置を進め、より一層の協働を推進するための基盤づくりに努めます。				
	R5予算(千円)					
	1,593					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
7 奨学基金運用事業	教育指導室	中学校卒業後に迎える高等学校等の進路選択や入学後の学校生活を送るにあたり、経済的支援を通して、こどもたちの可能性を広げ、夢を応援する富田林市奨学金制度の持続可能な運用について検討します。				
	R5予算(千円)					
	5,400					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	100
	継続	給付人数	人	R4年度	目標値	100
				実績値	119	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
8 小学校施設改修事業	教育総務課	地域活動をはじめとした学校・地域・家庭・行政の協働をさらに進めるため、学校教育施設の余裕教室等を有効活用し、各地域の活動拠点となる「地域総合拠点」の整備を進めており、令和5年度は、新堂小学校、大伴小学校、彼方小学校、錦郡小学校、川西小学校、喜志西小学校の6小学校区に順次開設します。				
	R5予算(千円)					
	142,120					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	0
	継続	施設の瑕疵等による事故発生件数	件	R4年度	目標値	0
				実績値	0	

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育  
 (2) 未来の担い手を育む教育  
 個別施策  
**4 未来の担い手の育成**



**基本的な方向**

子ども・若者が心身ともに健やかに成長し、社会の一員として活躍できるよう、家庭・地域・学校・行政等の連携を深め、子ども・若者の居場所づくりや主体的な活動の促進を図ります。

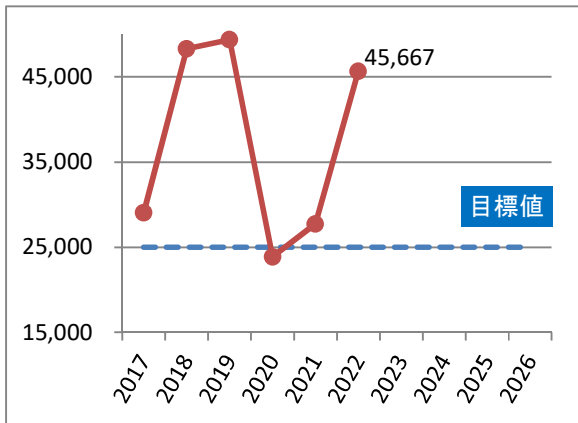
**めざすべき姿**

若者が地域でのさまざまな体験・交流の場へ参加することで、豊かな心や夢と希望を持ち、地域を支える新たな担い手やリーダーとなって活躍しています。また、ひきこもりやニートなど困難を抱える子ども・若者が、地域で気軽に相談でき、支援を受けることができる場所があり、自立に向けた道が開かれたまちとなっています。

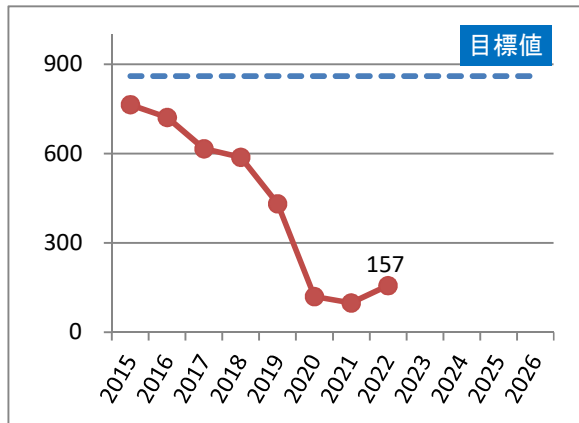
**施策に関する指標**

指標名	単位	現状値	目標値
① きらめき創造館の利用者数	人	45,667 R4(2022)年度	25,000 R8(2026)年度
② 青少年活動リーダー養成事業参加者数	人	157 R4(2022)年度	860 R8(2026)年度

①きらめき創造館の利用者数



②青少年活動リーダー養成事業参加者数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	小・中学生育成事業	児童館	小学生の放課後等における居場所づくりに取り組むとともに、遊びやスポーツ・文化的な活動を通じて、健全な育成に努めます。また、中学生の心身を育成し情操を養うため、スポーツや科学的・文化的・芸術的活動などのカリキュラムを実施するとともに、高校生世代が参加できる講座を開催します。				
		R5予算(千円)					
		5,913					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	19,500
		継続	小・中学生活動参加延べ人数	人	R4年度	目標値	18,000
				実績値	9,275		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	若者施策推進事業	生涯学習課	若者が活躍できるまちづくりを推進するため、公募により富田林に関わりのある若者を委員として委嘱のうえ、本市に必要な施策や取組について検討し、市長に提案を行う若者会議を開催します。また、任期が終了した委員からOB・OG会(仮称)を創設し、実現される提案施策の事業運営や協力などを行います。				
		R5予算(千円)					
		1,646					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	20
		継続	若者会議からの提案施策数	件	R4年度	目標値	8
				実績値	9		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	若者会議提案事業	生涯学習課	第2期若者会議からの提案を参考に金剛東中央公園のミュージアムを活用した文化・芸術イベントを開催します。若手作家の作品展示や歌等のパフォーマンスに加え、ミュージアムを背景にした写真撮影会や芸術体験ワークショップなど、ミュージアムを中心に参加者が文化・芸術を体験できるイベントを実施します。				
		R5予算(千円)					
		834					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	8
		拡充	提案施策の実現件数	件	R4年度	目標値	2
				実績値	5		

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育  
 (3) 学び続けるための環境づくり

個別施策

**5 生涯を通じた学びの推進**



基本的な方向

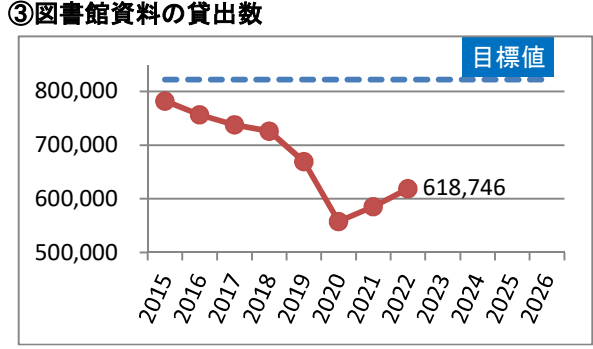
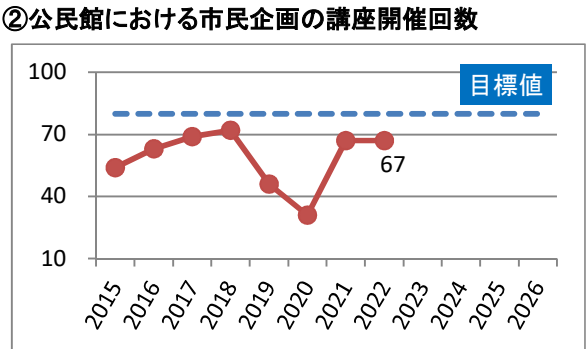
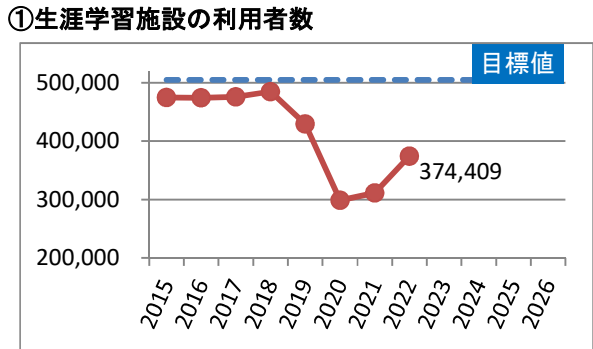
市民の多様な学びに対するニーズに対応するとともに、指導者の育成や関係機関とのネットワークの充実により、誰もが学び、活かすことができる生涯学習環境づくりを推進します。

めざすべき姿

市民が興味・関心のあるさまざまな分野で、活動や仲間づくりの場が提供されていることで、生涯を通じて楽しみながら学び続けています。また、学びを通じて得た知識や能力を活かし、市民が元気にさまざまな場面で活躍できるまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 生涯学習施設の利用者数	人	374,409 R4(2022)年度	505,000 R8(2026)年度
② 公民館における市民企画の講座開催回数	回	67 R4(2022)年度	80 R8(2026)年度
③ 図書館資料の貸出数	件	618,746 R4(2022)年度	822,000 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 中央公民館事業 金剛公民館事業 東公民館事業	中央公民館	公民館においては、今日的テーマや地域に密着した学習課題を取り入れた講座等に取り組むとともに、本市の新たな魅力を発見する「東西・南北市民交流講座」などを実施します。また、公民館主催講座等をYouTubeなどのSNSを活用して情報発信します。各公民館の予約がオンラインで行える公共施設予約システムを導入したことにより、さらなる市民の利便性や事務の確実性、効率化を高めます。				
	R5予算(千円)					
	95,208					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	80
	継続	公民館における市民企画の講座開催回数	回	R4年度	目標値	74
				実績値	67	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 中央図書館事業	中央図書館	乳幼児から高齢者まで、すべての利用者が安心・安全に図書館を利用できるように読書環境の整備に努め、市民の「知りたい」「読みたい」「学びたい」の読書要求に応えるため、図書館ネットワーク等も活用し、資料の迅速な提供に努めます。また、第3次子ども読書活動推進計画に基づき、こどもの読書環境の充実を図ります。				
	R5予算(千円)					
	34,856					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	7.8
	継続	市民一人当たりの貸出冊数	冊	R4年度	目標値	7.5
				実績値	5.7	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 ブックスタート事業	中央図書館	健康づくり推進課と連携し、4か月児健診時に図書館から絵本を1冊配布し、親子のふれあいの大切さを啓発します。また、母子健康手帳の申請時に、年齢に応じた絵本のリストやよみきかせの大切さのリーフレットを配布するとともに、乳幼児期には「あかちゃんのおはなし会」を図書館で開催することで、子育てを支援します。				
	R5予算(千円)					
	590					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	45.9
	継続	0歳児一人当たりの小さい絵本の貸出冊数	冊	R4年度	目標値	43.3
				実績値	42.5	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 金剛図書館事業	金剛図書館	利用者の多様化・高度化するニーズを把握・理解し、学習、仕事、生活に役立つ図書の情報提供を行うとともに、図書館ネットワーク等を活用した予約図書の迅速な提供に努めます。また、第3次子ども読書活動推進計画に基づき、学校への支援等を継続し、こどもの読書環境の充実を図ります。さらに、金剛地区における生涯学習の拠点施設として、公民館・図書館における施設管理を行います。				
	R5予算(千円)					
	30,567					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	7.8
	継続	市民一人当たりの貸出冊数	冊	R4年度	目標値	7.5
				実績値	5.7	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
5 金剛図書館整備事業	金剛図書館	金剛公民館・図書館において、空調設備の老朽化対策及び障がい者用駐車区画に屋根を設置する等、快適で安全に利用できるように施設の改修に取り組めます。				
	R5予算(千円)					
	9,944					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	

目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
6	文化振興一般事務	生涯学習課	令和5年6月に策定した富田林市文化芸術振興ビジョンを踏まえ、文化芸術を媒介として観光や国際交流、多文化共生、福祉や教育等の他分野と連携することやミューラルアートの展開等を通じて、まちの魅力を高めながら、次代の文化芸術を担う人材の育成や、子どもたちが文化芸術に親しむ機会の充実をめざします。				
		R5予算(千円)					
		4,646					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
		拡充	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
7	生涯学習推進事業	生涯学習課	富田林市生涯学習推進プランに基づき、市民が生涯に渡り学び続けることができる環境や、学びを通じて得た知識・能力等を活用できる機会の創出を図るため、「きらめき大学」や「富田林まちかどミュージアム」を引き続き実施します。				
		R5予算(千円)					
		5,197					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	25,000
		継続	きらめき創造館利用者数	人	R4年度	目標値	25,000
				実績値	45,667		

分野別施策1 未来への希望を育む子育て・教育  
 (3) 学び続けるための環境づくり

個別施策

**6 市民文化・スポーツの推進**



基本的な方向

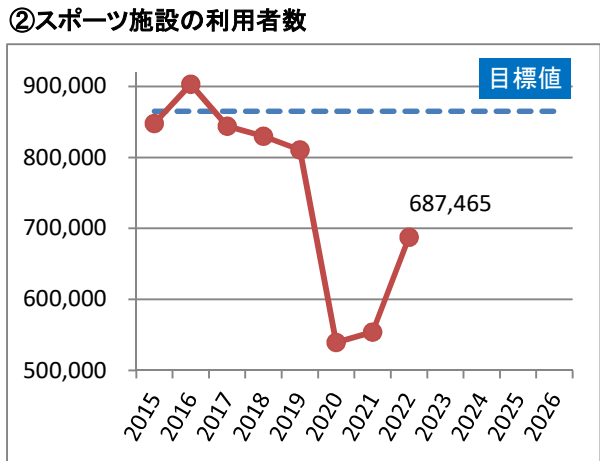
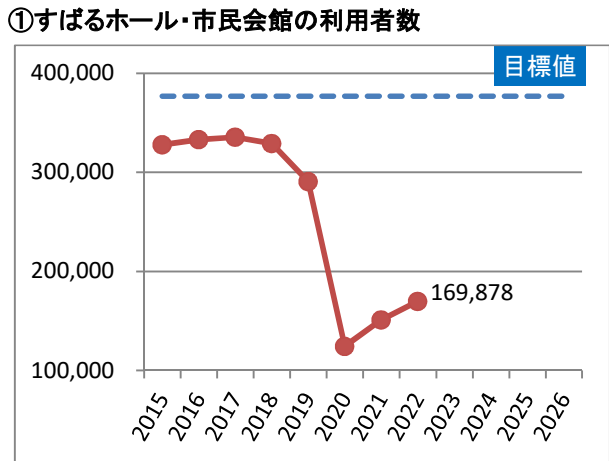
市民一人ひとりが、健康で充実した生活を送ることができるよう、文化・芸術にふれる機会やスポーツを楽しむ機会の充実を図るとともに、地域における文化・芸術活動やスポーツ活動を推進します。

めざすべき姿

市民が日常の中で文化・芸術にふれる場があり、文化・芸術活動を通じた体験や交流に参加することで、心豊かで文化的な、質の高い生活を送っています。また、スポーツを通じて、人々との交流が深まり、市民がいきいきと暮らすことができるまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① すばるホール・市民会館の利用者数	人	169,878 R4(2022)年度	377,000 R8(2026)年度
② スポーツ施設の利用者数	人	687,465 R4(2022)年度	865,000 R8(2026)年度





目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 文化振興基金運用事業	生涯学習課	コロナ禍による行動制限が緩和されたことに伴い、文化活動の再開機運が高まっていることから、今後、多くの申請が見込まれます。また、富田林市文化芸術振興ビジョンに基づき、文化芸術と観光や福祉等の有機的な連携や、将来世代への継承につながるような施策を進めます。				
	R5予算(千円)					
	630					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	1,850
	継続	事業参加者数	人	R4年度	目標値	1,850
				実績値	535	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 社会体育管理事務	生涯学習課	教育委員会から委嘱されたスポーツ推進委員によるスポーツ推進活動として、市内の各地区を対象としたファミリーレクリエーション活動や、障がい者の方を対象とした身障者フィットネスの開催等、引き続きスポーツ普及活動に取り組みます。また、小学校校庭遊び場開放事業については、委託を導入することで、民間のノウハウを取り入れ、市民が活用しやすいように取り組みます。				
	R5予算(千円)					
	4,270					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	11,300
	見直し	スポーツ推進委員協議会事業参加者数	人	R4年度	目標値	11,300
				実績値	615	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 スポーツ指導普及事業	生涯学習課	地域におけるスポーツ活動の指導者育成につなげるため、ジュニアスポーツリーダースクールの事業実施を継続して行います。また、幅広い年齢層の市民に、スポーツ・レクリエーションを普及するための指導者の養成を引き続き行います。				
	R5予算(千円)					
	957					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	635
	継続	ジュニアスポーツリーダー参加者数	人	R4年度	目標値	635
				実績値	157	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 体育施設整備事業	生涯学習課	市民総合体育館においては、年間通してのスポーツの推進や利用者の安全確保を図る必要があることをはじめ、災害時の避難所や食料品等の物資集積所等の機能を有していることから、主競技場(メインアリーナ)に空調機の新設を進めます。				
	R5予算(千円)					
	62,860					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	674,062
	拡充	体育施設利用人数	人	R4年度	目標値	980,000
				実績値	674,062	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり  
 (1) 健やかに暮らすための健康づくり・医療

個別施策

**7 主体的な健康づくりの推進**



基本的な方向

市民一人ひとりの主体的な健康づくりの促進や、生活習慣病等の予防に向けた指導の充実を図るとともに、社会保障制度の安定的な運営を推進します。

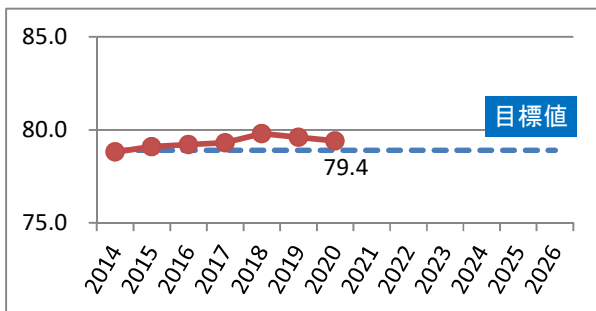
めざすべき姿

市民が運動や食事など、健康的な生活習慣を身につけ、健康診断などを定期的を受診するなど、多くの人が「自分の健康は自分で守る」意識を持って生活しています。また、予防接種やがん検診の受診など、病気の予防や早期発見により、誰もが健康で、長生きできるまちとなっています。

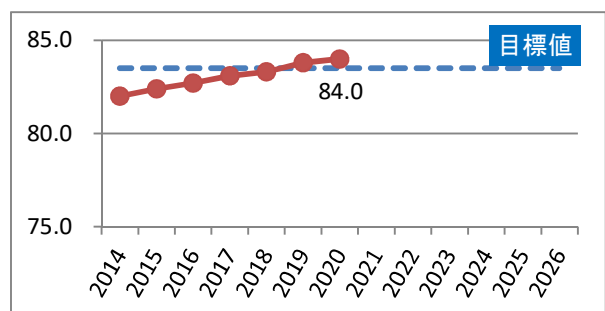
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市民の健康寿命	歳	男性: 79.4 女性: 84.0 R2(2020)年	男性: 78.9以上 女性: 83.5以上 R8(2026)年
② がん検診受診率	%	13.2 R4(2022)年度	17.0 R8(2026)年度
③ 特定健診受診率	%	37.9 R3(2021)年度	60.0 R8(2026)年度

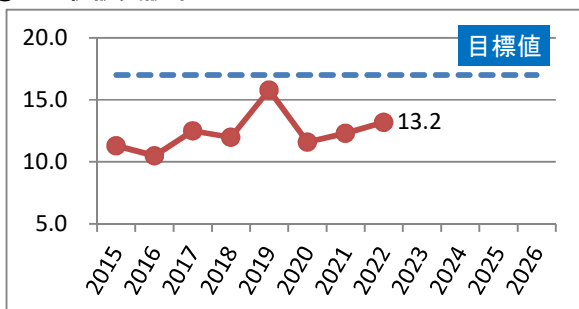
①市民の健康寿命(男性)



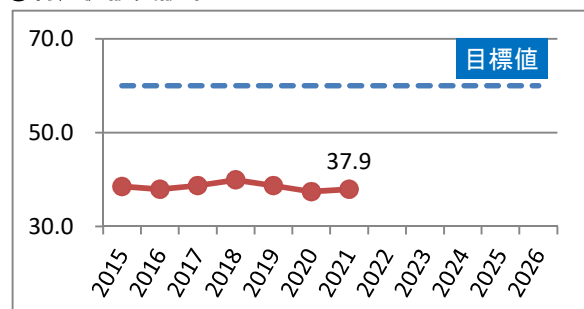
①市民の健康寿命(女性)



②がん検診受診率



③特定健診受診率



目標実現のための主な施策・事業							
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
1 健康指導事業	健康づくり推進課	生活習慣病等を予防し、健康寿命の延伸を図るため、健康教育や相談事業を充実し、市民の健康行動の促進を目指します。また、自殺対策総合計画に基づき、庁内外の相談窓口職員や教職員を対象としたゲートキーパー養成等の研修実施を行います。さらに、こどものSOSの出し方教育についても関係機関と連携して実施します。					
	R5予算(千円)						
	370	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	4,460
	継続	健康教育の参加者数	人	R4年度	目標値	4,430	
					実績値	2,614	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
2 若年層の健康づくり事業	健康づくり推進課	20代・30代を対象とした健診受診の普及・啓発活動を重点的に行い、受診者の増加を図るとともに、受診後のフォローについても健康相談等の利用促進に努めます。また、食生活改善推進協議会との協働により引き続き食育推進に向けた取組を実施します。					
	R5予算(千円)						
	1,337	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	2.2
	継続	20代・30代の健康診査受診率	%	R4年度	目標値	2.1	
					実績値	1.0	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
3 予防接種事業	健康づくり推進課	こどもを対象とした第1・2期麻疹風しん予防接種等に引き続き取り組むとともに、HPVなど予防接種の個別通知を送付し、保護者への効果的な情報提供を行います。また、抗がん剤治療等により免疫が低下、消失した小児がん患者などの負担軽減のため、定期予防接種の再接種費用を助成します。					
	R5予算(千円)						
	324,522	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	97
	拡充	第1・2期麻疹風しん接種率	%	R4年度	目標値	97	
					実績値	93.0	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
4 母子保健事業(再掲)	健康づくり推進課	妊婦健診の助成額について、厚生労働省の示す標準的な診査項目を満たす金額へ増額し、妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図ります。また、子育てには祖父母や地域の人の関わりが重要になることから、妊娠届出時に祖父母用子育てリーフレットを配布し、現役子育て世代と祖父母世代がお互いの育児について理解を深められるよう取り組みます。					
	R5予算(千円)						
	180,027	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	95.0
	拡充	3歳6か月児健診受診率	%	R4年度	目標値	95.0	
					実績値	95.0	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
5 市民検診事業	健康づくり推進課	がん検診の受診率を上げるために、40歳から70歳の各年齢対象者に個別勧奨通知を継続して行います。また、「がん検診受診率向上集中キャンペーン」を中心にイベント等さまざまな機会に検診の周知及び受診勧奨を行います。さらに、検診機会の拡充として最大5つのがん検診を同日に受けることができるようがんバック検診を実施します。					
	R5予算(千円)						
	138,184	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	16.7
	拡充	がん検診受診率	%	R4年度	目標値	15.3	
					実績値	13.2	

目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
6 その他保健事業	保険年金課	国民健康保険第2期データヘルス計画に基づき、特定健康診査の受診結果やレセプト情報を活用して、疾病予防や重症化予防対策を実施します。また、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進や、薬剤併用禁忌防止対策に係る服薬情報通知にも継続して取り組みます。				
	R5予算(千円)					
	3,026					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	80
	継続	後発医薬品利用率	%	R4年度	目標値	80
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
7 特定健康診査等事業	保険年金課	特定健康診査等実施計画に基づき、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施するとともに、特定保健指導該当者に対して、一人ひとりに合った支援を継続し、改善を図ります。健診未受診者には、従来から実施している受診勧奨通知の送付や電話勧奨業務に加えて、大阪府の健康アプリ「アスマイル」を活用した個人へのインセンティブ提供を実施し、特定健診受診率の向上をめざします。				
	R5予算(千円)					
	96,563					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	25.0
	拡充	特定保健指導対象者割合の減少率	%	R4年度	目標値	24.0
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
8 高齢者保健事業	福祉医療課	健康管理システムなどを活用し、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険のそれぞれが持つ健診等データの突合・分析により、一人ひとりに応じたきめ細やかな健康支援を実施します。また、通いの場などにおける参加効果を算出し、広く周知することで、参加者の増加及び介護予防の加速化につなげます。				
	R5予算(千円)					
	9,247					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	275
	拡充	保健指導実施延べ件数	人	R4年度	目標値	270
				実績値	270	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり	
(1) 健やかに暮らすための健康づくり・医療	
個別施策	
8	医療体制の充実

関連するSDGs



3 すべての人に健康と福祉を



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう

**基本的な方向**

医師会・歯科医師会・薬剤師会や大阪府、周辺自治体との連携強化を図りながら、大阪府済生会富田林病院を中核とした地域完結型の医療を提供するとともに、救急医療体制の充実を含め、市民が安心できる医療体制の充実に向けた取組を推進します。

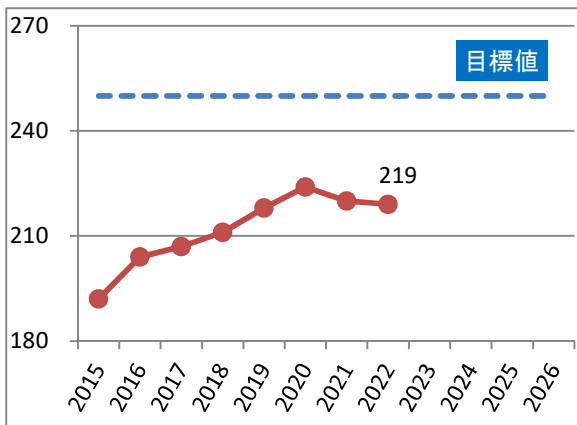
**めざすべき姿**

地域で良質な医療サービスが提供され、また、市民一人ひとりがかかりつけ医を持ち、身近で適切な医療を受けることができ、休日や夜間、子どもの急病などの緊急時にも対応できる医療の体制が整っていることで、誰もが安心して暮らすことのできるまちとなっています。

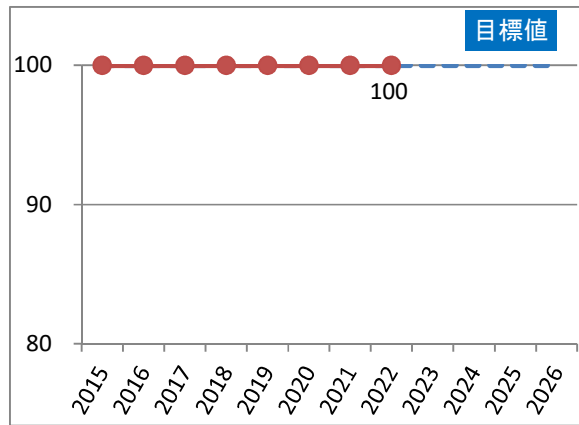
**施策に関する指標**

指標名	単位	現状値	目標値
① 大阪府済生会富田林病院と連携する医療機関数	箇所	219 R4(2022)年度	250 R8(2026)年度
② 二次救急・準夜初期救急医療および南河内南部広域小児急病診療の年間稼働率	%	100 R4(2022)年度	100 R8(2026)年度

①大阪府済生会富田林病院と連携する医療機関数



② 二次救急・準夜初期救急医療および南河内南部広域小児急病診療の年間稼働率



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	休日診療所事業	健康づくり推進課	日曜、祝日及び年末年始における急病人の応急的な医療を提供するため、引き続き休日診療体制の確保に努めます。				
		R5予算(千円)					
		37,149					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	2,000
		継続	休日診療所年間患者数	人	R4年度	目標値	2,000
					実績値	1,422	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	小児救急医療事業	健康づくり推進課	小児救急医療体制の継続的な確保に努めます。				
		R5予算(千円)					
		94,698					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	2,900
		継続	小児救急年間患者数(富田林市民分)	人	R4年度	目標値	2,900
					実績値	2,550	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	二次救急医療体制整備補助事業	健康づくり推進課	二次救急医療体制の継続的な確保に努めます。				
		R5予算(千円)					
		42,188					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	53,000
		継続	年間二次救急受入れ患者数(20病院)	人	R4年度	目標値	53,000
					実績値	45,745	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり  
 (2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり

個別施策

**9 地域福祉の推進**



基本的な方向

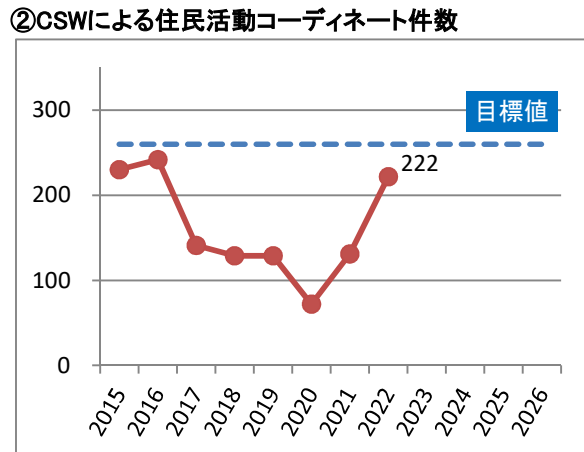
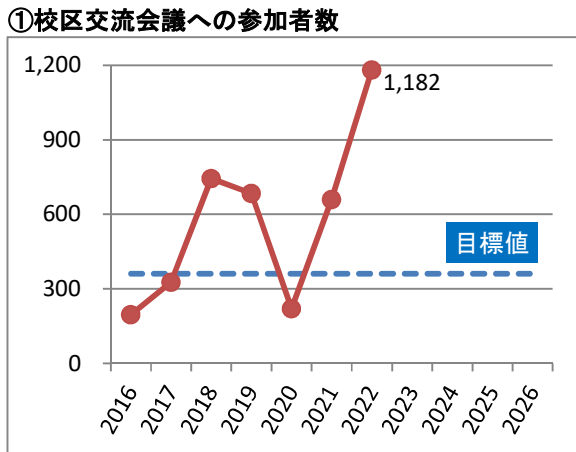
誰もが支え合いと助け合いのしくみの中で活躍できる地域づくりに向けたネットワークの強化や、地域福祉に関する市民の活動の場やきっかけづくりを進めるなど、「増進型の地域福祉」を推進します。

めざすべき姿

市民が地域のさまざまな活動を通じて交流することでつながりが生まれ、隣近所で見守りや支え合いが自然に行われる関係ができています。また、地域コミュニティ組織や関係団体、民生委員・児童委員などの活動、市民によるボランティア活動が活発に行われることで、地域の中で支援が必要な人に、必要な支援が行き届く、支え合い、助け合えるまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 校区交流会議への参加者数	人	1,182 R4(2022)年度	360 R8(2026)年度
② CSWIによる住民活動コーディネート件数	件	222 R4(2022)年度	260 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
1	校区担当職員事業	増進型地域福祉課	16小学校区で開催される校区交流会議において、校区担当職員が参加し、校区プログラムの企画・実践の支援等を行います。また、市各部署に推進担当員を配置し、部局内の課題の共有及び連携調整等を行い、増進型地域福祉の考え方をより推進しながら関係各事業の取組を進めます。					
		R5予算(千円)						
		44	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	16
		継続	校区プログラムの実践数	校区	R4年度	目標値	12	
						実績値	5	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
2	福祉コミュニティ推進事業	増進型地域福祉課	市内3圏域に設置している「福祉なんでも相談窓口(圏域型)」において、コミュニティソーシャルワーカー(CSW)を引き続き配置するとともに、住民にとって最も身近で気軽に何でも相談できる「福祉なんでも相談窓口(校区型)」を市内16小学校区で開設を進め、日常生活圏域レベルと、小学校区レベルの二層体制での相談支援体制を構築し、分野問わずきめ細やかな相談支援に取り組みます。					
		R5予算(千円)						
		24,516	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	257
		継続	CSWによる住民活動コーディネート件数	件	R4年度	目標値	248	
						実績値	222	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
3	地域福祉管理事務	増進型地域福祉課	「増進型地域福祉」の推進に向け、地域福祉推進委員会を開催し、第4期地域福祉計画の進捗管理を適切に行います。また、判断能力が十分でない人の後見活動を行う「市民後見人」の養成及びその活動支援、並びに戦没者追悼式や戦没者遺族に支給される弔慰金(国制度)等の事務を引き続き行います。					
		R5予算(千円)						
		2,845	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	344
		継続	校区交流会議参加者数	人	R4年度	目標値	296	
						実績値	1,182	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性					
4	地域福祉重層的支援体制整備事業	増進型地域福祉課	重層的支援体制の整備により、高齢、障がい、子ども・子育て、生活困窮などの福祉部局に加え、教育部局を含めた全庁横断的な相談支援体制のさらなる連携強化を図るとともに、アウトリーチを通じた継続支援や参加支援事業、多機関協働事業を効果的に機能させながら、複雑化・複合化した支援ニーズに対応し、個々の状況に寄り添った伴走型の支援に取り組みます。					
		R5予算(千円)						
		16,714	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
		新規	包括支援会議の開催数	回	R4年度	目標値	-	
						実績値	-	



分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり	
(2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり	
個別施策	
10	高齢者福祉の推進

関連するSDGs

3 すべての人に健康と福祉を

16 平和と公正をすべての人に

17 パートナーシップで目標を達成しよう

**基本的な方向**

地域の実情に即した地域包括ケアシステムを推進することにより、高齢者が安心して住み続けることができる環境づくりを進めるとともに、介護予防や生きがいのづくりの取組を通じて、元気な高齢者が地域の担い手として参加できるしくみづくりを推進します。

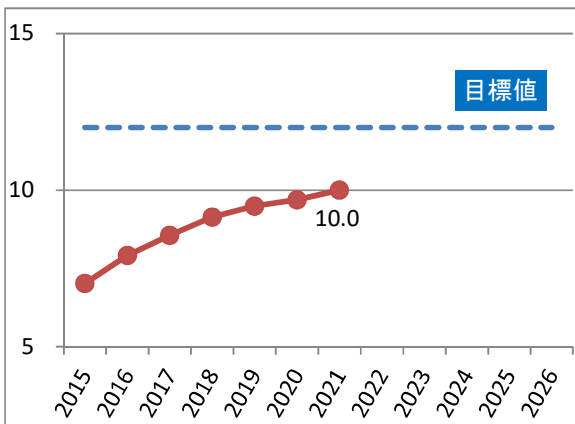
**めざすべき姿**

要介護状態や認知症になっても、医療・介護サービスや生活の手助けなど必要な支援を受けながら、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができます。また、高齢者の知識や経験を活かせる場があることで、まちづくりの担い手として活躍でき、本人のいきがいと健康にもつながっています。

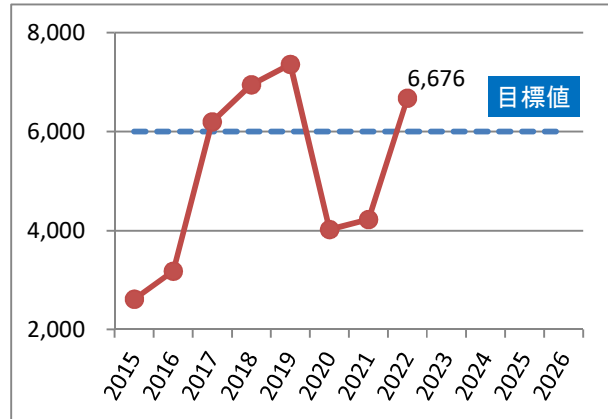
**施策に関する指標**

指標名	単位	現状値	目標値
① 認知症サポーターの市民の割合	%	10.0 R3(2021)年度	12 R8(2026)年度
② 地域介護予防教室の参加者数	人	6,676 R4(2022)年度	6,000 R8(2026)年度

①認知症サポーターの市民の割合



②地域介護予防教室の参加者数



目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 高齢者重層的支援体制整備事業	高齢介護課	対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を包括的に実施する体制の整備を進めます。また、在宅介護支援センターの設置数を増やし、アウトリーチ等の実施により、複雑化する支援ニーズに対応します。さらに、介護予防活動を推進するために、さまざまな健康レベルの高齢者が健康づくりに取り組めるようメニューを増やし、支援する人材育成や体制整備を進めます。				
	R5予算(千円)					
	113,259					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	新規	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 認知症総合支援事業	高齢介護課	令和4年度に制定した「富田林市認知症と伴にあゆむ笑顔のまち条例」に基づき、認知症の正しい理解の普及啓発に取り組みます。認知症の人が安心して外出できる環境を整備するために、個人賠償責任保険の保険料を公費負担とする事業を開始します。また、認知症施策の推進に向け、認知症の本人やその家族、関係機関などの声を聞く「MEET☆ミーティング」を開催します。				
	R5予算(千円)					
	2,572					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	60
	拡充	介護家族交流会の延参加人数	人	R4年度	目標値	60
				実績値	41	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 高齢者福祉事務	高齢介護課	「介護予防・健康ポイント事業(あるこっと)」の蓄積データの分析を大学とともに実施し、事業の効果検証を行います。また、難聴高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らすことができるよう、補聴器購入費助成を実施します。				
	R5予算(千円)					
	62,930					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	拡充	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり  
 (2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり

個別施策

11 障がい者福祉の推進



基本的な方向

障がい児者の特性に応じた自立と社会参加を促進するとともに、障がい児者に対する地域の理解促進に向けた取組を推進します。

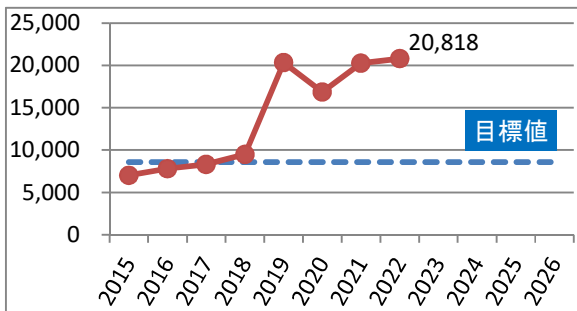
めざすべき姿

障がいのある人やその家族が、地域の中で相談支援や必要なサービスを利用して、仕事や生きがいを持つことができ、充実した暮らしを送っています。また、障がいのある人とない人が、同じまちに暮らす住民として理解し合うまちとなっています。

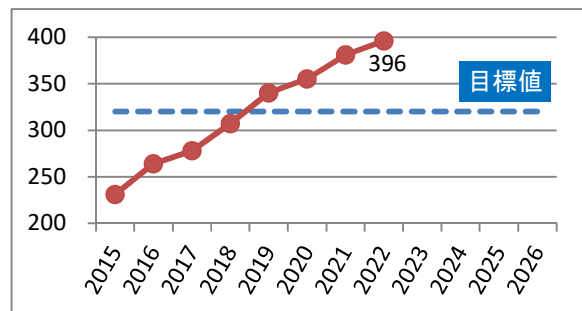
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 相談支援事業の利用者数	人	20,818 R4(2022)年度	8,600 R8(2026)年度
② 訪問系サービスの支給者数	人	396 R4(2022)年度	320 R8(2026)年度
③ 福祉サービスを利用した就労者数	人	23 R3(2021)年度	22以上 R8(2026)年度

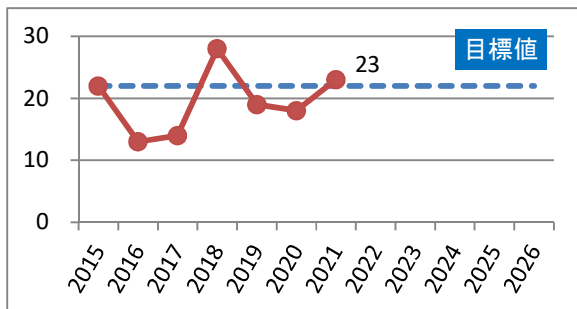
①相談支援事業の利用者数



②訪問系サービスの支給者数



③福祉サービスを利用した就労者数



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 地域生活支援事業	障がい福祉課	市内3圏域に設置した基幹相談支援センター及び雇用センターを中心に、障がい者の一層の就労促進を図るとともに、福祉的就労と一般就労を合わせて「千人雇用」をめざした雇用促進施策を進めます。また、日常生活用具の給付について、暗所視支援眼鏡を新たに対象とするほか、特殊マットの助成上限額の引き上げを行います。				
	R5予算(千円)					
	203,599					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	8,500
	拡充	相談支援事業の利用者数	人	R4年度	目標値	8,200
				実績値	20,818	
2 補装具支給事業	障がい福祉課	軽度難聴児補聴器支給費について、今までは購入費のみを支給の対象としていましたが、令和5年度から新たに修理費についても支給の対象とし、さらなる福祉の増進を図ります。				
	R5予算(千円)					
	26,663					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	250
	拡充	補装具給付・修理件数	件	R4年度	目標値	250
				実績値	203	
3 介護・訓練等給付費事業	障がい福祉課	障がいのある人が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、介護給付費等の障がい福祉サービスを提供します。				
	R5予算(千円)					
	2,946,144					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	2,200
	継続	訪問系サービス延べ利用者数	人	R4年度	目標値	2,200
				実績値	3,075	
4 障害児通所給付費事業	障がい福祉課	障がい児の健やかな育成を支援するため、障がい児とその家族に対し、通所支援や相談支援を提供します。				
	R5予算(千円)					
	809,953					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	3,000
	継続	障がい児通所支援給付延べ利用者数	人	R4年度	目標値	3,000
				実績値	6,761	
5 発達障がい児等療育支援事業	こども未来室	発達障がいのある子ども達が自尊心をもって自立した生活ができるよう、南河内療育拠点（こども発達支援センターSun）において、療育を実施し子どもとその保護者を支援します。また、大阪府ペアレント・メンター事業を活用し、就学前や、小中学校支援学級在籍児の保護者等を対象に、発達障がいのある子どもの子育て経験談の紹介や情報提供を行い、保護者支援の充実を図ります。				
	R5予算(千円)					
	12,593					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	85
	継続	療育利用人数	人	R4年度	目標値	55
				実績値	73	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり (2) 支え合いを育む福祉コミュニティづくり	
個別施策	
12	生活の自立に向けた支援



基本的な方向

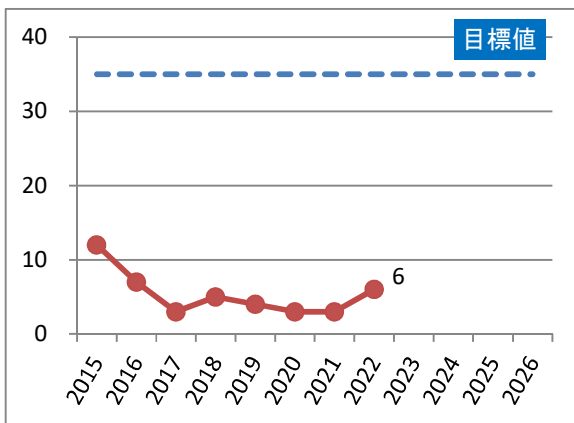
関係機関や地域とのネットワークを強化し、生活に困難を抱える人の、生活保護に至る前の段階からの早期把握・対応を図るとともに、一人ひとりの状況に応じた相談支援・就労支援等、自立に向けた個別的・包括的な支援体制づくりを推進します。

めざすべき姿

生活にさまざまな困難を抱える人が、一人ひとりの状況に応じた、きめ細やかな相談や就労の支援を受けることで、安定的で自立した生活を送ることができています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 就労支援による就労・増収者数(生活困窮者自立支援事業)	人	6 R4(2022)年度	35 R8(2026)年度

①就労支援による就労・増収者数



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 生活困窮者自立支援事業	増進型地域福祉課	市内2箇所（市役所本庁・金剛連絡所）に自立相談窓口を設置することで、生活や就労等、さまざまな事情により生活困窮となった人を早期に発見し、個々の状況に寄り添いながら、自立に向けた包括的な支援に引き続き取り組みます。また、複雑・複合化する個々の抱える課題等に対し、従来の枠組みにとられない分野横断的な連携体制の強化に努めます。				
	R5予算(千円)					
	43,671					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	294
	継続	自立相談支援事業新規相談者数	人	R4年度	目標値	241
				実績値	293	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 生活保護事業	生活支援課	生活保護制度の適正実施に努めるとともに、就労が可能な人に対する自立に向けた就労支援事業に取り組みます。				
	R5予算(千円)					
	3,918,610					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	70
	継続	就労支援事業による就労率	%	R4年度	目標値	55
				実績値	36.4	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり  
 (3) 多様性の尊重による共生社会の形成

個別施策

**13 人権の尊重と平和の希求**

関連するSDGs

基本的な方向

人権に関する相談体制の充実や、関係団体等との連携による人権教育・啓発活動を進め、多様な人権課題に対応するとともに、戦争の悲惨さを風化させず、平和の大切さを次の世代に語り継ぐ取組を推進します。

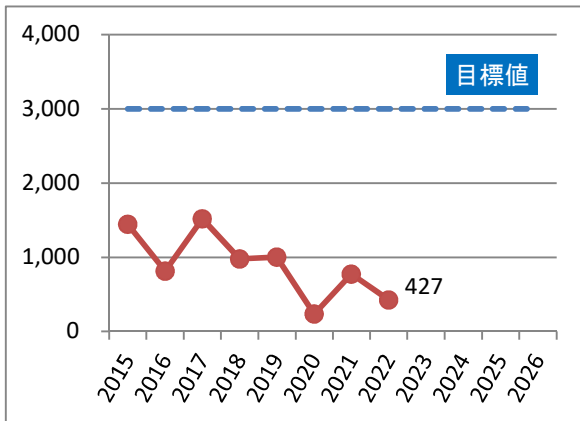
めざすべき姿

市民が人権について学ぶ場に参加し、さまざまな人権に関する理解を深めており、地域や家庭、職場などで、誰もがお互いを尊重し合えるまちとなっています。また、子どもや若い世代が戦争の悲惨さを理解することで、みんなで平和を守っていく意識が受け継がれています。

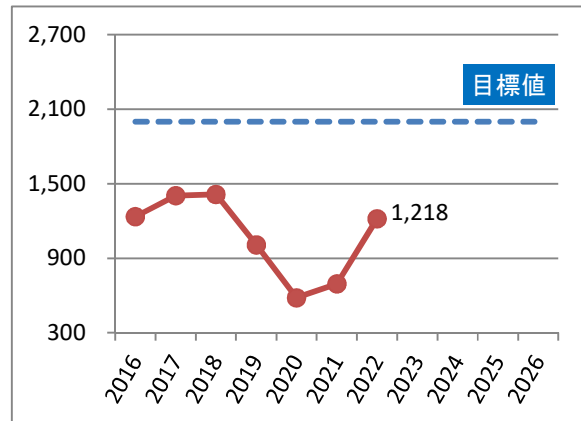
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 人権啓発事業への参加者数	人	427 R4(2022)年度	3,000 R8(2026)年度
② 平和を考える戦争展への参加者数	人	1,218 R4(2022)年度	2,000 R8(2026)年度

①人権啓発事業への参加者数



②平和を考える戦争展への参加者数



目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 人権啓発事業	人権・市民協働課	人権教育・啓発活動に取り組むとともに、すべての人が自分らしく暮らせるまちをめざして、LGBTQコミュニティスペースの開催、幼稚園等での多様性教育を実施します。また、パートナーシップ・ファミリーシップ制度の普及啓発のため、自治体間や民間事業者とも連携を図ります。さらに、犯罪被害者等の救済、支援を目的とした犯罪被害者等支援条例の制定に取り組めます。				
	R5予算(千円)	3,251				
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	500
	拡充	人権フェア・人権啓発講座の参加者数	人	R4年度	目標値	500
					実績値	309
2 平和のつどい	人権・市民協働課	戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代へ継承するため、「平和を考える戦争展」や広島平和記念式典への市民代表の派遣を実施するとともに、被爆体験者の体験をこどもたちが絵本にして語り継ぐ取組を引き続き行います。				
	R5予算(千円)	2,713				
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	1,200
	継続	平和を考える戦争展の参加者数	人	R4年度	目標値	1,200
					実績値	1,218
3 人権文化センター事業	人権文化センター	令和6年4月オープン予定の(仮称)多文化共生・人権プラザでは、従来の人権に関する相談窓口や生活相談窓口、各種講座の開催に加えて、男女共同参画センターウイズの機能を統合し、女性相談や団体活動の支援、多文化共生の事業や外国人相談窓口を実施します。				
	R5予算(千円)	7,912				
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	1,800
	継続	講座教室受講者数	人	R4年度	目標値	1,800
					実績値	648
4 こども食堂運営支援事業	こども未来室	地域におけるこどもの居場所として、こども食堂の安定的な運営に向け、食材費等の経費の補助や、社会福祉協議会等と連携しながら、各団体の情報交換や新規開設相談、ボランティアの育成に取り組みます。今後については、全16小学校区での開設を目標とし、様々な可能性について検討します。				
	R5予算(千円)	8,407				
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	6,500
	拡充	こども食堂の参加者数	人	R4年度	目標値	6,300
					実績値	13,823
5 人権教育推進事業	生涯学習課	文字を学びコミュニケーション力をつけることにより、社会参加や地域参加の機会を広げ、市民の生きる喜びや豊かな暮らしを実現する識字・日本語学級を引き続き開催します。				
	R5予算(千円)	553				
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	420
	継続	識字教室参加人数	人	R4年度	目標値	420
					実績値	214



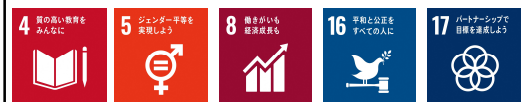
分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり

(3) 多様性の尊重による共生社会の形成

個別施策

14 男女共同参画と女性の活躍の推進

関連するSDGs



基本的な方向

男女共同参画社会の形成をめざし、市民や地域、事業所等への啓発活動や意識改革を図るとともに、あらゆる場において女性が活躍できる環境づくりを推進します。

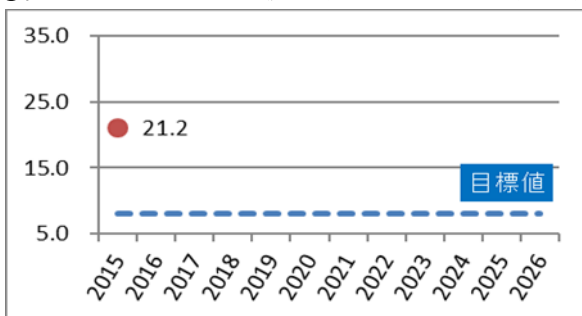
めざすべき姿

地域や家庭、職場などのさまざまな場面で、男女ともに家事や育児、仕事などの役割を担っており、男女がお互いを尊重し、誰もが意欲や希望に応じて、自分らしく活躍することができるまちとなっています。

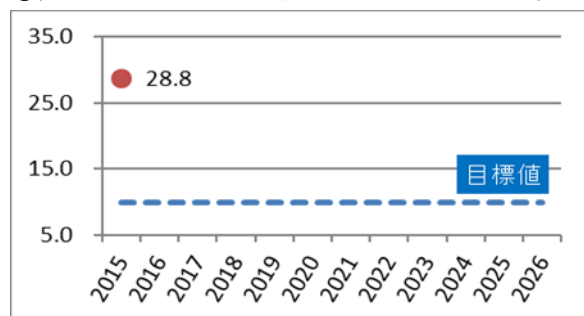
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 男性は仕事・女性は家庭と考える市民の割合	%	女性: 21.2 男性: 28.8 H27(2015)年度	女性: 8.0 男性: 10.0 R8(2026)年度
② 市審議会等における女性委員の登用率	%	32.1 R3(2021)年度	30.0以上 R8(2026)年度
③ 男女共同参画リーダー養成講座の修了生数	人	133 R4(2022)年度	150 R8(2026)年度

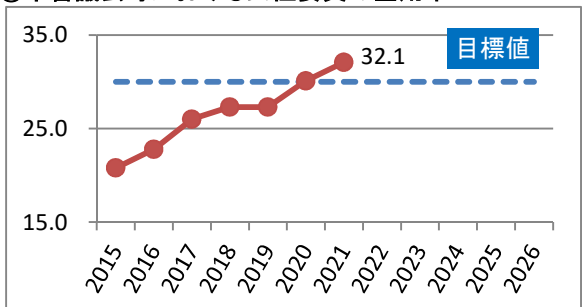
①男性は仕事・女性は家庭と考える市民の割合(女性)



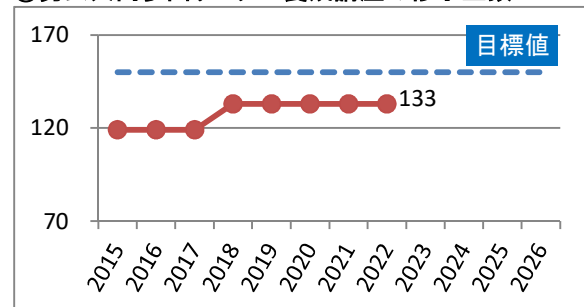
①男性は仕事・女性は家庭と考える市民の割合(男性)



②市審議会等における女性委員の登用率



③男女共同参画リーダー養成講座の修了生数



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 男女共同参画推進事務	人権・市民協働課	第3次男女共同参画計画に基づき、講座、啓発冊子など様々な手法による男女共同参画への意識啓発や、審議会等における女性委員の参画率の更なる向上など、あらゆる分野の女性の活躍推進に取り組みます。また、女性のための相談事業やDV対策連絡会議を通じて、女性が直面する課題の解決をサポートし、必要な支援につなげるとともに、男女共同参画センターウィズ機能充実を図ります。				
	R5予算(千円)					
	2,020					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	30
	継続	市審議会等における女性委員の登用率	%	R4年度	目標値	30
				実績値	-	

分野別施策2 みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり  
 (3) 多様性の尊重による共生社会の形成

個別施策

**15 多文化共生と国際交流のまちづくり**

関連するSDGs

基本的な方向

市民と外国人市民が互いの文化や習慣の違いを認め合い、ともに生活を営むことができるよう、多文化共生のまちづくりを進めるとともに、姉妹都市をはじめ、多様な交流機会の充実を図るなど、国際交流を推進します。

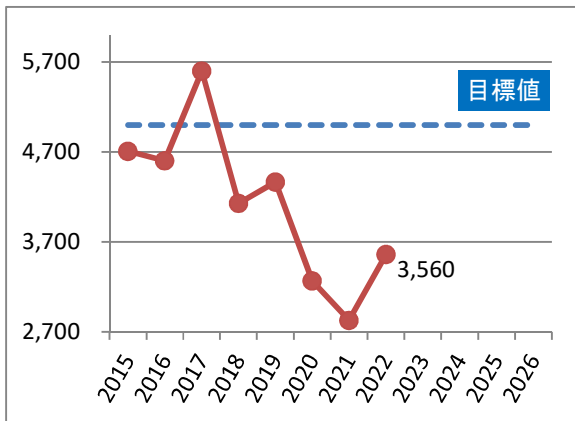
めざすべき姿

市民と外国人市民がさまざまな交流を通じて、国籍や文化的なルーツに関わらず、お互いを知り、認め合うことで、外国人市民にとっても、市民にとっても暮らしやすいまちとなっています。また、国際的な都市間の交流が進み、グローバル感覚を身につけた市民が増えています。

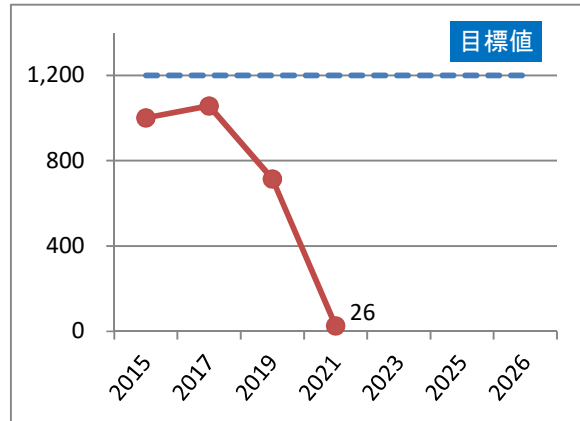
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 多文化理解に向けた学習機会への参加者数	人	3,560 R4(2022)年度	5,000 R8(2026)年度
② 姉妹都市交流事業への参加者数	人	26 R3(2021)年度	1,200 R8(2026)年度

①多文化理解に向けた学習機会への参加者数



②姉妹都市交流事業への参加者数



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 国際化施策推進事業	人権・市民協働課	多文化共生と国際交流のまちづくりを推進するため、多文化共生指針(改訂版)に基づき、とんだばやし国際交流協会と連携し、外国人市民の生活支援や情報提供に取り組みます。また、「外国人市民会議」を開催し、外国人市民の声をまちづくりに活かします。さらに、外国人市民の多様なニーズに対応できるよう、外国人相談窓口の令和6年4月開設に向けた取組を進めます。				
	R5予算(千円)					
	10,220					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	5,070
	継続	多文化理解に向けた市民講座参加者数	人	R4年度	目標値	5,010
				実績値	3,560	

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり	
(1) 産業活性化によるにぎわいの創出	
個別施策	
16	雇用の促進

関連するSDGs

**基本的な方向**

安定した雇用の確保に向け、市内で起業・創業を希望する人への支援や、企業や商業施設の本市への立地促進による新たな雇用の創出に取り組むとともに、市内企業および就労希望者に対する支援を進めます。

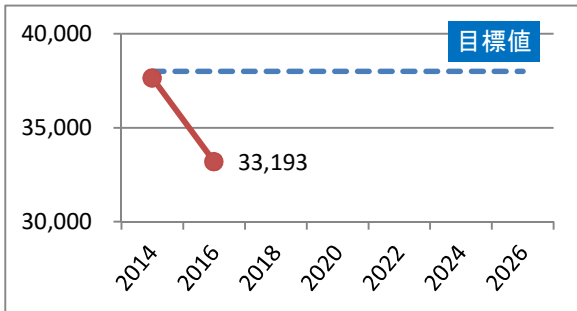
**めざすべき姿**

企業・商業施設の誘致や起業・創業へのサポートにより、市内で働く場所や買い物ができる場所が増えています。また、市民が仕事に必要な能力を高める場や、企業との出会いの場を持つことができ、希望する仕事に就くことができる働きやすいまちとなっています。

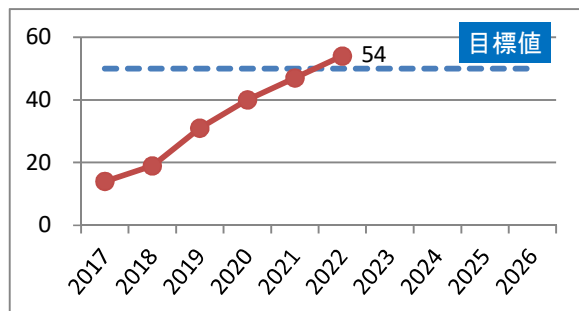
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市内事業所従業者数	人	33,193 H28(2016)年度	38,000以上 R8(2026)年度
② 創業講座に参加して創業した事業所数(10年間合計)	事業所	54 R4(2022)年度	50 R8(2026)年度
③ 支援メニューによる企業・商業施設の立地件数(10年間合計)	件	5 R4(2022)年度	20 R8(2026)年度

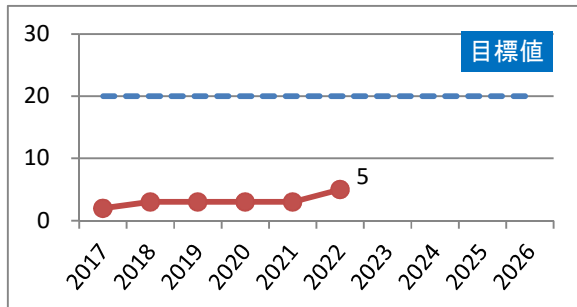
①市内事業所従業者数



②創業講座に参加して創業した事業所数



③支援メニューによる企業・商業施設の立地件数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	労働関連施策事業	商工観光課	雇用・就労対策として、労働相談及び就労支援相談等の相談事業を引き続き実施します。また、夜間相談の実施や、外国人労働者が通訳を介して労働相談ができる体制など、引き続き相談者が相談しやすい環境づくりに取り組みます。さらに、専用フォームを新たに活用し相談者がいつでも相談予約できる体制を構築し、利便性の向上を図ります。				
		R5予算(千円)					
		264					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
		拡充	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	就労支援事業	商工観光課	市内における雇用環境の充実に向けた取組など、引き続き地元企業との連携による雇用促進に努めます。また、就職困難者に対して、一般社団法人おおさか人材雇用開発人権センターなどの関係機関と連携しながら、各種講座を通じたスキルアップにつなげます。				
		R5予算(千円)					
		2,819					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	37,965
		継続	市内事業所従業者数	人	R4年度	目標値	37,860
				実績値	-		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	創業支援事業	商工観光課	創業支援等事業計画に基づき、近隣市町村との連携によるセミナー開催などに取り組みます。また、本市独自の創業支援補助金制度を継続するとともに、日本政策金融公庫の創業融資に係る利子補給の利用を促進します。				
		R5予算(千円)					
		4,200					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	5
		継続	創業支援セミナー受講による市内創業者数	人	R4年度	目標値	5
				実績値	7		

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり	
(1) 産業活性化によるにぎわいの創出	
個別施策	
17	商工業の活性化

関連するSDGs

基本的な方向

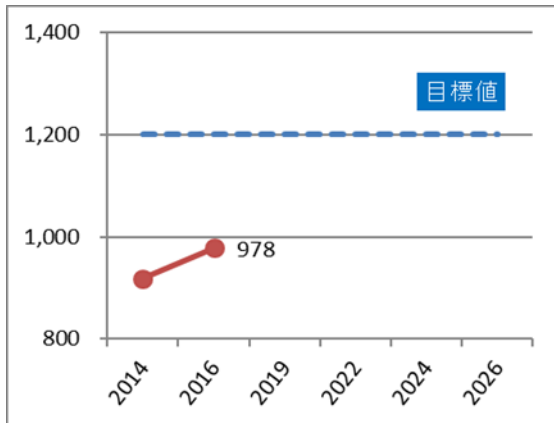
商工業の活性化に向けて、商工会・商店会等の活動への支援や、中小企業の競争力強化・事業承継等に向けた支援に取り組みます。また、伝統工芸品産業への支援にも取り組み、地域経済の活性化を図ります。

めざすべき姿

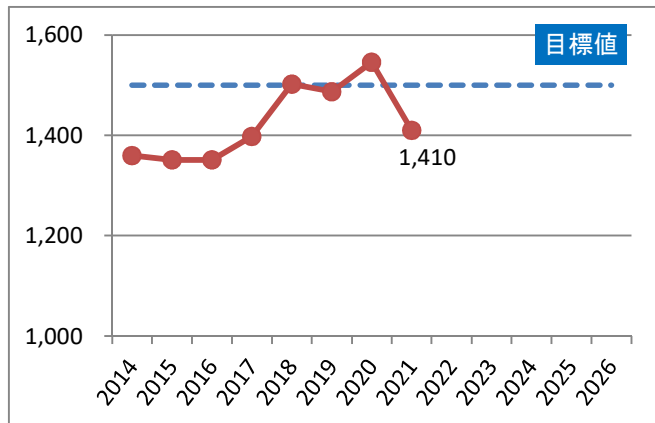
市内の商店・商店街が魅力的な商品を販売することで、市内での消費が活発になっています。また、工場などの経営が安定し、地域経済が活性化しています。さらに、伝統工芸品が富田林ブランドとして多くの人に知られることで、伝統工芸品産業が次の世代にも引き継がれています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 年間商品販売額	億円	978 H28(2016)年	1,200 R8(2026)年
② 年間製造品出荷額	億円	1,410 R3(2021)年	1,500以上 R8(2026)年

①年間商品販売額



②年間製造品出荷額



目標実現のための主な施策・事業								
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性						
1 中小企業融資事業	商工観光課	市小規模企業融資、および当該融資に係る保証料・利子補給及び府制度の保証料補給制度について、制度が有効活用されるよう、十分な周知に努めます。	R5予算(千円)	38,855	R7年度	目標値		
	R5予算(千円)							
	38,855							
	区分(対前年度)	成果指標					単位	3,440
	継続	商工業者数					社	R4年度
				実績値	3,304			
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性						
2 商業活性化総合支援事業	商工観光課	市内の中小小売商業者等で構成される団体による、商店街の魅力向上等の商業活性化に向けた事業に対し、経費の一部補助に取り組みます。また、商店会等が設置する防犯カメラや街路灯についても、引き続き経費の一部補助に取り組みます。さらに、制度が有効活用されるよう、商業連合会などを通じ、市内商店会に対して、制度周知に努めます。	R5予算(千円)	3,400	R7年度	目標値		
	R5予算(千円)							
	3,400							
	区分(対前年度)	成果指標					単位	262
	継続	商店会会員数					人	R4年度
				実績値	220			
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性						
3 産業活性化事業	商工観光課	ものづくり企業の経営力・産業競争力の強化に向け、引き続き新製品や技術の研究・開発に対する支援と、中小企業者等の人材育成における補助を行います。また、わがまち事業者パートナー制度を活用した、プッシュ型の情報発信による連携強化を図ります。さらに、地域経済の活性化と雇用の創出に向けた企業立地優遇制度の導入に向け、本市に適した実施方法の検討を進めます。	R5予算(千円)	2,710	R7年度	目標値		
	R5予算(千円)							
	2,710							
	区分(対前年度)	成果指標					単位	-
	継続	-					-	R4年度
				実績値	-			
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性						
4 消費者保護対策事業	商工観光課	消費者トラブルが年々増加し、複雑・巧妙化してきており、高齢者が被害に遭うケースも多く見られるため、関係機関と情報の共有に努める。また、相談に対応できる知識の習得とスキルアップを図る目的で各研修等への参加を引き続き継続します。さらに、消費者トラブルを未然に防ぐために、相談員による啓発講演会や、啓発グッズの作成を行います。	R5予算(千円)	6,132	R7年度	目標値		
	R5予算(千円)							
	6,132							
	区分(対前年度)	成果指標					単位	89
	継続	相談者の自主解決率					%	R4年度
				実績値	72.0			



分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり  
 (1) 産業活性化によるにぎわいの創出

個別施策

**18 農業の活性化**



基本的な方向

6次産業化や農産物特産品のブランド化等による生産価値の向上や、新規就農者・後継者の確保に向けた取組を進めるとともに、商工業や観光との連携による地域の活性化を図り、農業の成長産業化を推進します。

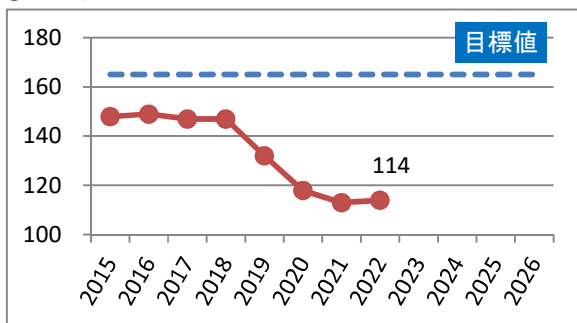
めざすべき姿

農産物の特産品がブランドとして、販売される場所や量が増えることで、多くの人が、本市の新鮮・安全で美味しい農産物を味わうことができます。また、農業に携わる人や、新たに農業をはじめたい人への支援が行き届き、農業が地域の産業として維持されています。さらに、農を活かした体験や交流に参加する場があることで、市民にとって農業が身近なものとして感じられるまちとなっています。

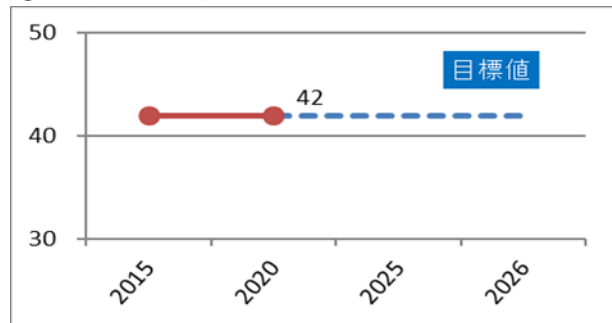
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 認定農業者数	人	114 R4(2022)年度	165 R8(2026)年度
② 耕作放棄地面積	ha	42 R2(2020)年	42 R8(2026)年
③ 市民農園の開設面積	m <sup>2</sup>	43,320 R4(2022)年度	50,000 R8(2026)年度

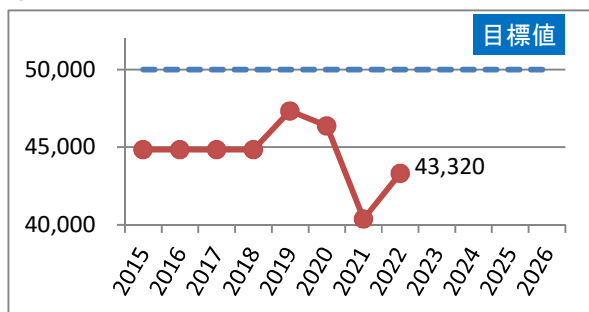
①認定農業者数



②耕作放棄地面積



③市民農園の開設面積



目標実現のための主な施策・事業							
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
1 農林振興一般事務	農とみどり推進課	農業振興地域整備計画の10年ぶりの見直しにあたり、自然的経済的社会的諸条件を考慮し、総合的に農業振興を図るための整備に関する必要な施策を計画します。また、地すべりや土砂崩れなどの危険度が高い森林の実態把握を目的とした基礎調査を実施し、森林整備の方針策定に取り組みます。					
	R5予算(千円)						
	16,100	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	拡充	-	-	R4年度	目標値	-	
					実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
2 中核農家総合支援事業	農とみどり推進課	地域農業の維持発展を図るため、開講3年目を迎える民間による運営事業「富田林きらめき農業塾」を中心に、未来の富田林農業を支える多様な担い手農家の育成に、引き続き取り組みます。					
	R5予算(千円)						
	22,142	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	80
	継続	国版認定農業者数(府版を除く)	人	R4年度	目標値	81	
					実績値	68	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
3 地産地消推進事業	農とみどり推進課	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止していた農業祭の開催について、従来規模での市内農産物の紹介や販売、農業相談等を行なうことで、市民参加のもと生産者と消費者をつなぎ、地産地消を推進して、本市の農業振興につなげます。					
	R5予算(千円)						
	1,684	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	8,000
	継続	農業祭の来場者数	人	R4年度	目標値	8,000	
					実績値	3,000	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
4 新規就農総合支援事業	農とみどり推進課	農業の担い手の発掘・育成に向け、新規就農者への資金交付を引き続き行うとともに、交付終了後に国版認定農業者への誘導を図ります。また、国の初期投資促進事業の活用等を通じ、新規就農者の初動支援に引き続き取り組みます。					
	R5予算(千円)						
	26,646	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	13
	継続	新規参入の資金交付を受け、農業を継続している人(累計)	人	R4年度	目標値	11	
					実績値	17	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
5 農業委員会事務	農業委員会事務局	令和5年度から6年度にかけて、地域計画策定に向けた目標地区の素案作成を、農業委員・農地利用最適化推進委員が中心となり地域と一体で取り組みます。					
	R5予算(千円)						
	11,666	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	拡充	-	-	R4年度	目標値	-	
					実績値	-	

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり (2) 多くの人が訪れるにぎわいの創出	
個別施策	
19	地域資源を活かした 観光の振興

関連するSDGs

8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナシップで 目標を達成しよう
------------------	-------------------	---------------------	-------------------------

**基本的な方向**

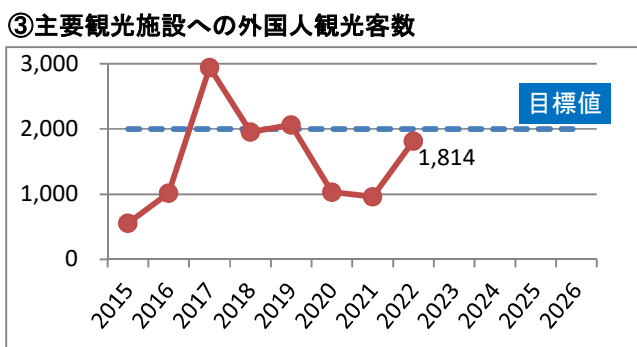
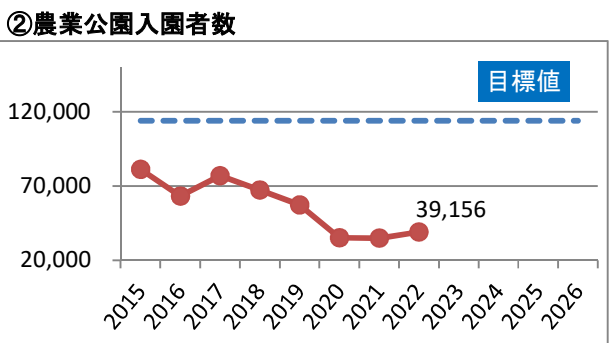
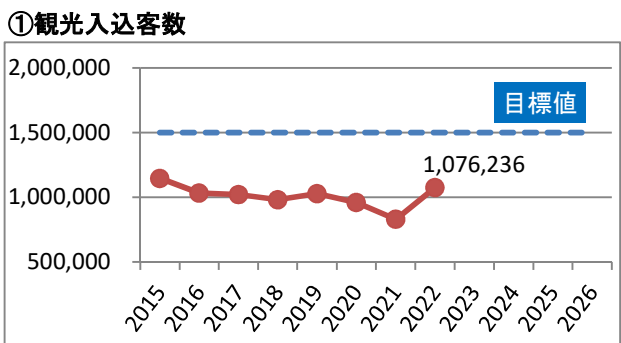
市民や団体、民間事業者等との連携により、寺内町を中心とした歴史的資源や豊かな自然環境の観光面での有効活用を図るとともに、インバウンドの獲得に向けた環境整備や情報発信の強化、周辺の観光拠点との結び付けによる広域的な取組等、観光振興を推進します。

**めざすべき姿**

訪れ、ふれあい、感じることができる本市の歴史や自然の魅力が市内外に広く知られ、観光で訪れる人が増えています。また、外国語の案内などが整備されていることで、外国人観光客が本市の魅力を体感し、存分に楽しむことができるまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 観光入込客数	人	1,076,236 R4(2022)年度	1,500,000 R8(2026)年度
② 農業公園入園者数	人	39,156 R4(2022)年度	114,000 R8(2026)年度
③ 主要観光施設への外国人観光客数	人	1,814 R4(2022)年度	2,000 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 農業公園管理運営事業	農とみどり推進課	農業公園サバーファームについて、市内最大の集客拠点、府内最大規模の食と農ある暮らしの体験拠点、そして農業をはじめとする多様な事業者が関わる地域活性化拠点といった3つの将来あるべき姿をめざし、新たな運営・管理制度を構築します。				
	R5予算(千円)					
	87,906					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	112,000
	継続	農業公園入園者数(有料)	人	R4年度	目標値	106,000
				実績値	39,156	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 観光振興事業	商工観光課	2025大阪・関西万博のインパクトを活かした効果的な観光誘客のため、観光の大型イベントでのプロモーションやインバウンド関連事業に取り組みます。また、観光マップを軸とした情報発信に加え、謎解きイベントやデジタルスタンプラリーなどの周遊性向上のイベントや、市民や地域事業者自身の観光地域愛着醸成や情報発信力の向上など、多角的な観光振興事業を実施します。				
	R5予算(千円)					
	16,327					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	1,500
	拡充	観光入込客数	千人	R4年度	目標値	1,500
				実績値	1,076	

分野別施策3 魅力のあるまちのにぎわいづくり	
(2) 多くの人が訪れるにぎわいの創出	
個別施策	
20	人が集まる機会の創出

関連するSDGs



16 平和と公正を  
すべての人に



17 パートナーシップで  
目標を達成しよう

基本的な方向

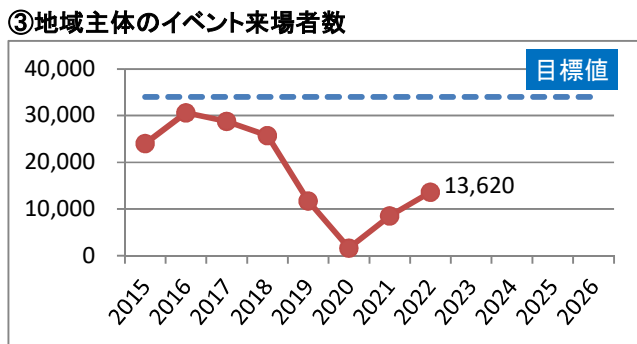
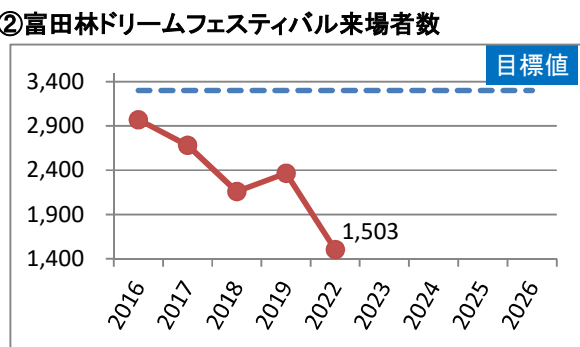
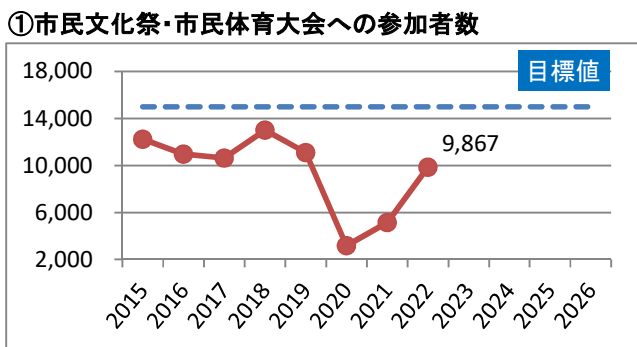
文化・スポーツに関するイベントの開催や、地域主体で取り組むイベント等への支援を通じて、多くの人が集まる機会を創出し、市内外からの交流人口の増加を図ることで、地域のにぎわいづくりを推進します。

めざすべき姿

市民が文化・スポーツイベントなどに参加することで、さまざまな出会いや交流が生まれています。また、イベント等を地域が主催で行うことで、地域が元気になり、市内外から訪れた人たちに本市の魅力が伝わり、ふたたび訪れてみたい、住んでみたい、住み続けたいと思えるまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市民文化祭・市民体育大会への参加者数	人	9,867 R4(2022)年度	15,000 R8(2026)年度
② 富田林ドリームフェスティバル来場者数	人	1,503 R4(2022)年度	3,300 R8(2026)年度
③ 地域主体のイベント来場者数	人	13,620 R4(2022)年度	34,000 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	観光振興事業 (再掲)	商工観光課	2025大阪・関西万博のインパクトを活かした効果的な観光誘客のため、観光の大型イベントでのプロモーションやインバウンド関連事業に取り組みます。また、観光マップを軸とした情報発信に加え、謎解きイベントやデジタルスタンプラリーなどの周遊性向上のイベントや、市民や地域事業者自身の観光地域愛着醸成や情報発信力の向上など、多角的な観光振興事業を実施します。				
		R5予算(千円)					
		16,327					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	1,500
		拡充	観光入込客数	千人	R4年度	目標値	1,500
					実績値	1,076	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	商工祭	商工観光課	地域の消費喚起や経済の発展に加え、市内小規模商店と市民が身近にふれあえる機会として、富田林商工会主催の商工祭を引き続き支援します。また、本市のものづくり企業のPR等にもつなげるため、事業実施にあたり、企業団地をはじめとする中小企業との連携についても検討します。				
		R5予算(千円)					
		1,000					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	3,500
		継続	来場者数	人	R4年度	目標値	3,200
					実績値	-	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
3	市民文化祭	生涯学習課	市民文化向上のため、市民文化祭等の文化イベントを開催します。また、コロナ禍による行動制限が緩和されたことに伴い、文化活動の再開機運が高まっていることから、アフターコロナでの文化活動支援を進めます。				
		R5予算(千円)					
		800					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	8,800
		継続	市民文化祭参加者・入場者数	人	R4年度	目標値	8,200
					実績値	6,080	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり  
 (1) 安全・安心な暮らしの確保

個別施策

**21 防災対策の推進**



基本的な方向

防災訓練等を通じた市民の防災意識の高揚や、自主防災組織等の設置促進などにより、地域防災力の向上を図るとともに、情報伝達手段の確保や、食料品・生活必需品等の備蓄、耐震化を進めるなど、災害に強いまちづくりを推進します。

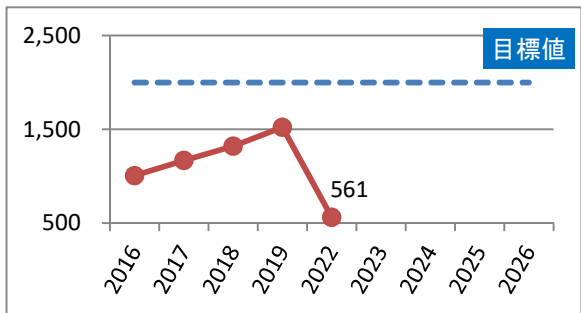
めざすべき姿

市民が防災訓練に積極的に参加し、家庭で食料を備蓄するなど、災害発生に備えた取組が地域に根付いています。また、避難所や防災拠点となる公共施設、民間住宅の耐震化が進んでいるほか、地域ごとに自主防災組織があり、災害時に自力で避難することが困難な人を支援するしくみが整い、災害に強く安全・安心なまちとなっています。

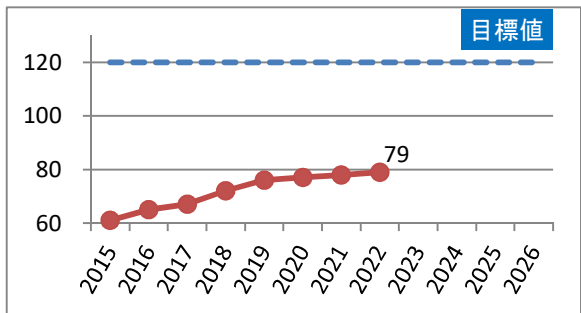
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 防災訓練への参加者数	人	561 R4(2022)年度	2,000 R8(2026)年度
② 自主防災組織数	組織	79 R4(2022)年度	120 R8(2026)年度
③ 避難行動要支援者地域支援組織数	組織	52 R4(2022)年度	62 R8(2026)年度

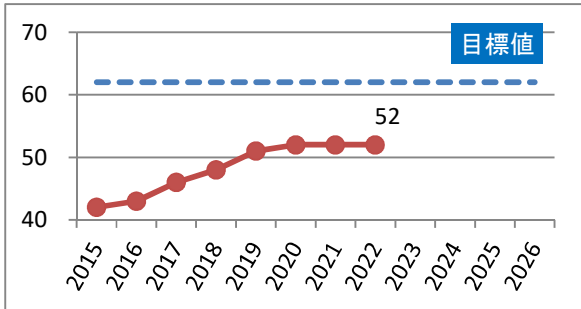
①防災訓練への参加者数



②自主防災組織数



③避難行動要支援者地域支援組織数



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 防災対策事務	危機管理室	災害時において、他の地方公共団体等からの応援等の受入れに関する受援計画を策定するとともに、災害時学校利用計画の策定を継続して進めます。また、備蓄倉庫を新たに設置した指定避難所の備蓄品の充実を行います。さらに、地域防災訓練の支援や地域防災マップの作成支援などを継続するとともに、福祉避難所の更なる指定や防災に係る協定締結など、災害に強いまちづくりに向けた取組を進めます。				
	R5予算(千円)					
	27,742					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	1,900
	拡充	富田林市防災訓練の参加者数	人	R4年度	目標値	1,600
				実績値	561	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 避難行動要支援者支援対策事業	増進型地域福祉課	避難行動要支援者名簿を引き続き整備するとともに、災害対策基本法の改正により各自治体の努力義務となった個別避難計画について、効率的な方法により、短期間で作成率を向上させられるよう、取組を進めます。				
	R5予算(千円)					
	1,871					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	60
	継続	避難行動要支援者地域支援組織数	組織	R4年度	目標値	54
				実績値	52	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 常備消防活動事業	警備救急課	小学校区単位での結成充足率を基に、充足率の低い地区を中心に自主防災組織の必要性を啓発するとともに、新規結成に向けた働きかけを引き続き行います。既設の自主防災組織に対しては、訓練等を通じて組織の充実と活性化を促すとともに、防災資機材等の充実の向け、引き続き運営に対する補助を実施します。				
	R5予算(千円)					
	37,451					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	114
	継続	自主防災組織数	組織	R4年度	目標値	96
				実績値	79	



分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり	
(1) 安全・安心な暮らしの確保	
個別施策	
22	防犯対策の推進

関連するSDGs

11 住み続けられるまちづくりを

16 平和と公正をすべての人に

17 パートナリシップで目標を達成しよう

基本的な方向

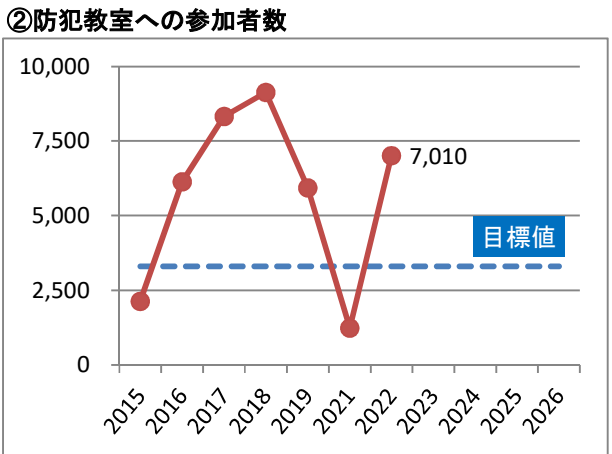
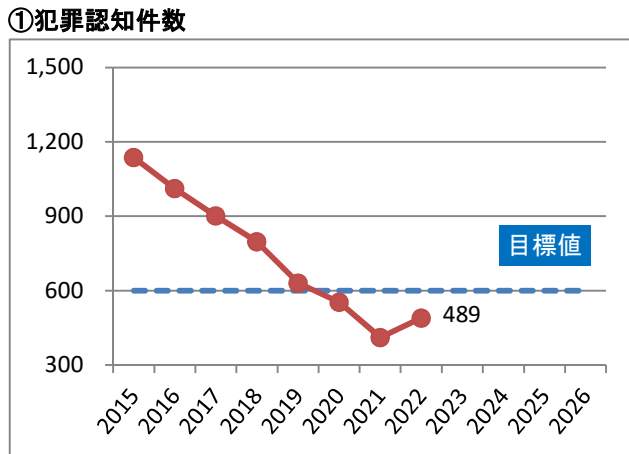
市民や関係団体、警察等との連携を強化し、市民一人ひとりの防犯意識の向上を図るとともに、地域ぐるみでの見守り体制の強化や防犯環境の整備により、犯罪のない地域づくりを推進します。

めざすべき姿

市民が子どもの見守り活動や地域主体の防犯活動に積極的に参加することで、地域の防犯力が高まっています。また、地域で犯罪を防ぐための環境が整備され、誰もが安心して暮らせるまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 犯罪認知件数	件	489 R4(2022)年	600 R8(2026)年
② 防犯教室への参加者数	人	7,010 R4(2022)年度	3,300 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
1 防犯対策事業	危機管理室	青色防犯パトロール活動の運行業務について、全部委託による巡回体制のさらなる充実と事務効率化を図ります。また、後が絶たない高齢者に対する特殊詐欺による被害の未然防止対策として、引き続き自動通話録音装置の貸与を行います。さらに、市防犯委員会、富田林警察署管内防犯協議会並びに富田林警察署と連携を密にし、市域における防犯活動を積極的に推進します。					
	R5予算(千円)						
	16,273	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	657
	見直し	犯罪認知件数	件	R4年度	目標値	801	
					実績値	489	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
2 防犯灯補助事業	危機管理室	市民の安全・安心な暮らしの確保を図るため、防犯灯の新設に係る補助金に加え、既設防犯灯の器具取替や管理灯数に応じた維持管理費補助金を、引き続き交付します。					
	R5予算(千円)						
	29,604	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	11,231
	継続	防犯灯市内全灯数	灯	R4年度	目標値	11,083	
					実績値	11,098	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
3 地縁団体防犯カメラ整備補助事業	危機管理室	地域における街頭犯罪等を未然に防ぐため、町会・自治会による防犯カメラの設置・更新費用に対する補助金を、引き続き交付します。					
	R5予算(千円)						
	5,475	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	240
	継続	町会等による防犯カメラ設置補助制度利用総台数	台	R4年度	目標値	195	
					実績値	222	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり  
 (1) 安全・安心な暮らしの確保  
 個別施策  
**23 消防・救急体制の強化**



基本的な方向

緊急時における迅速・的確な対応により、市民の生命・身体・財産を守るため、消防・救急体制の充実を図るとともに、関係団体等との連携強化や、地域での啓発活動を通じて、市民の防火意識高揚や応急手当等の知識普及を推進します。

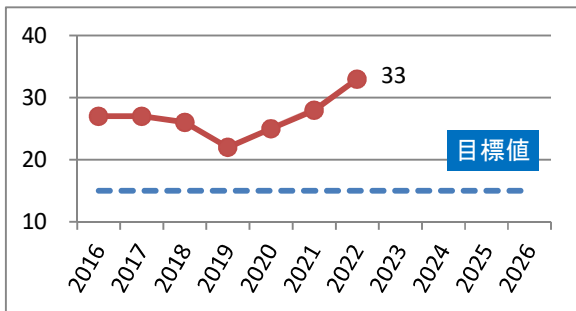
めざすべき姿

消防・救急体制が強化され、災害時も含めて安心できるまちとなっています。また、多くの人が消防団活動や消防訓練に参加することで、防火意識や地域の消防力が高まっています。さらに、子どもの頃から救急講習等を受け、緊急時に的確に対応できる市民が育ったまちとなっています。

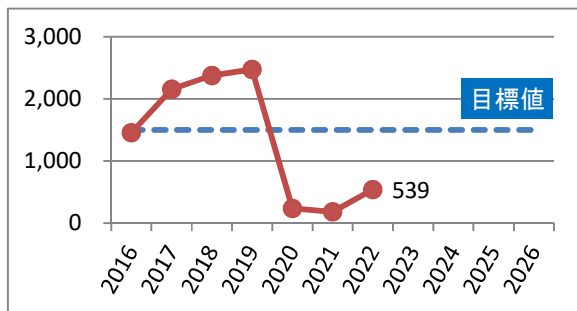
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 火災発生件数	件	33 R4(2022)年	15 R8(2026)年
② 応急手当等の講習受講者数	人	539 R4(2022)年	1,500 R8(2026)年
③ 救急授業を実施している小学校数	校	16 R4(2022)年度	16(全市立小学校) R8(2026)年度

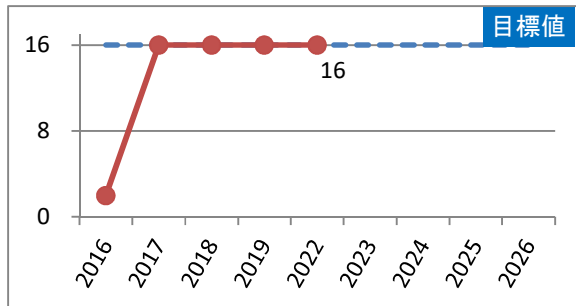
①火災発生件数



②応急手当等の講習受講者数



③救急授業を実施している小学校数



目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 常備消防活動事業(再掲)	警備救急課	小学校区単位での結成充足率を基に、充足率の低い地区を中心に自主防災組織の必要性を啓発するとともに、新規結成に向けた働きかけを引き続き行います。既設の自主防災組織に対しては、訓練等を通じて組織の充実と活性化を促すとともに、防災資機材等の充実の向け、引き続き運営に対する補助を実施します。				
	R5予算(千円)					
	37,451					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	114
	継続	自主防災組織数	組織	R4年度	目標値	96
				実績値	79	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 常備消防管理事業	消防総務課	職員の消防大学校への積極的な派遣により、幹部消防職員のスキルアップに努め、さらなる向上を図ります。				
	R5予算(千円)					
	69,220					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 非常備消防事業	消防総務課	地域防災体制の要である消防団について、地域密着性、要員動員力、即時対応力を維持するため、被用者、女性、学生、消防職団員OB等の幅広い層の入団促進を進め、新時代に即した持続可能な組織体制づくりに引き続き取り組みます。				
	R5予算(千円)					
	38,362					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 消防施設整備事業	消防総務課	「市民の安全・安心・いのちを守るまちづくり」を推進するため、消防車両の整備・更新を計画的に行うとともに、東条地区における第10分団車庫の建替え工事を行います。また、老朽化の進んでいる消防団車庫詰所については、整備方法について検討を進めます。				
	R5予算(千円)					
	172,867					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
5 広域消防負担事業	消防総務課	定められた負担割合のルールに基づき、必要な経費等について十分に精査を重ねながら、広域化のスケールメリットを生かした消防力の強化を進めます。また関係市町村で負担金の処理が円滑に実施されるよう、統一的なシステムによる事務の流れを定着させます。				
	R5予算(千円)					
	393,710					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	

目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
6 火災予防事業	予防課	火災予防啓発活動や市ホームページ等を通じて市民への住宅用火災警報器の普及と適切な維持管理を行う意識の向上を図り、住宅火災における生命、身体及び財産の被害軽減に努めます。また、重大法令違反対象物への査察業務を実施するとともに、公表制度を活用し、重大法令違反対象物の是正を促進し、市民の安全安心の確保に取り組んでいきます。				
	R5予算(千円)					
	559					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	16
	継続	火災発生件数	件	R4年度	目標値	19
				実績値	27	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり  
 (2) 快適に暮らせる環境づくり

個別施策

**24 快適な都市空間づくり**



基本的な方向

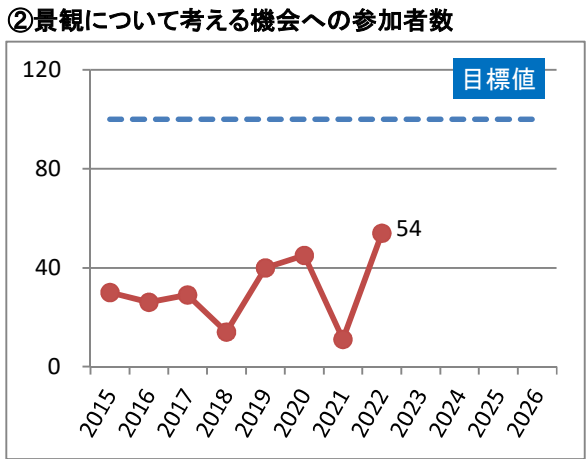
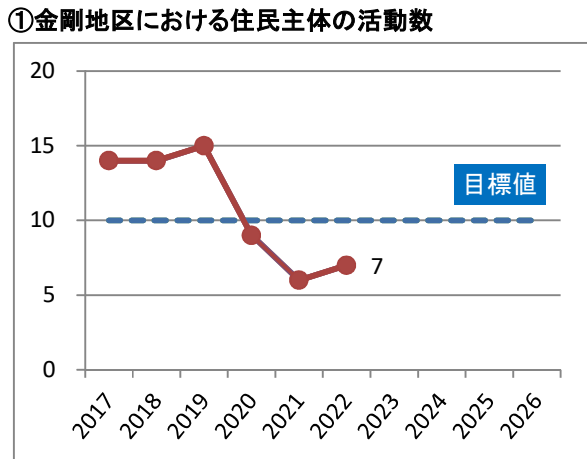
富田林らしいまち並みを将来に引き継ぐことができる、計画的な土地利用を推進するとともに、地域の実情に応じた活性化を図り、すべての市民が快適に暮らせるまちづくりを進めます。

めざすべき姿

良好な住環境や景観等が整い、地域ごとの特性を活かしたまちづくりが行われることで、市民が憩い、暮らしやすさを感じる、富田林らしいまち並みが形成されています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 金剛地区における住民主体の活動数	件	7 R4(2022)年度	10 R8(2026)年度
② 景観について考える機会への参加者数	人	54 R4(2022)年度	100 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業							
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
1 都市計画管理事務	都市計画課	都市計画マスタープランに掲げるまちの将来像の実現に向け、各種事業の施策を推進します。また、立地適正化計画に定めた、居住誘導区域や都市機能誘導区域に基づき、コンパクトな市街地形成等を進めます。その他、集客施設の立地等、市街化調整区域における有効な土地利用の検討や、特定生産緑地の指定に向けた取組を引き続き進めます。					
	R5予算(千円)						
	1,310	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	7
	継続	都市計画決定の数(市街化調整区域における地区計画)	件	R4年度	目標値	6	
					実績値	8	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
2 金剛地区再生指針推進事業	金剛地区再生室	金剛地区再生指針に基づき、金剛地区まちづくり会議をはじめ、地区住民主体の取組の更なる活性化に向けた支援を行うとともに、新たな担い手の発掘・育成、既存活動との連携を通じ、賑わい・交流等を継続的に創出するための支援を行います。また、∞KON ROOMについては、地域の声やニーズを取り入れながら、だれもが利用することができるサードプレイスとして、拠点の管理・運営を行います。					
	R5予算(千円)						
	8,449	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	9
	継続	金剛地区における住民主体(金剛地区まちづくり会議)の活動数	件	R4年度	目標値	6	
					実績値	7	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
3 金剛地区施設再整備事業	金剛地区再生室	金剛地区施設等再整備基本構想の実現に向け、金剛中央公園のリニューアルに向けた基本計画を策定するとともに、UR都市機構との連携により撤去したピュア金剛跡について、歩道橋の撤去と連動した、ふれあい大通りと一体的な広場空間への整備を進めます。また、金剛駅周辺においては、民間事業者等とも連携しながら、居心地が良く歩きたくなるウォークアブルな空間づくりに向けた取組を進めます。					
	R5予算(千円)						
	18,367	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	拡充			R4年度	目標値	-	
					実績値	-	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり  
 (2) 快適に暮らせる環境づくり

個別施策

**25 暮らしを支える  
都市基盤の整備**



基本的な方向

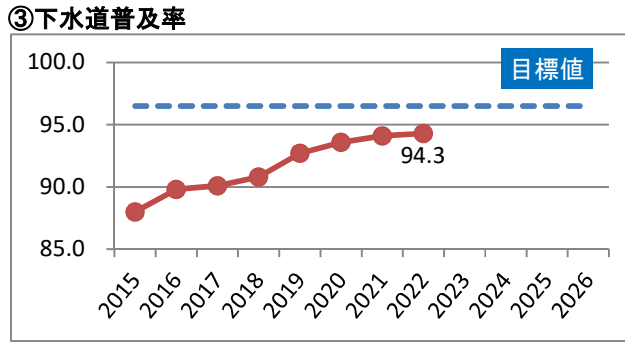
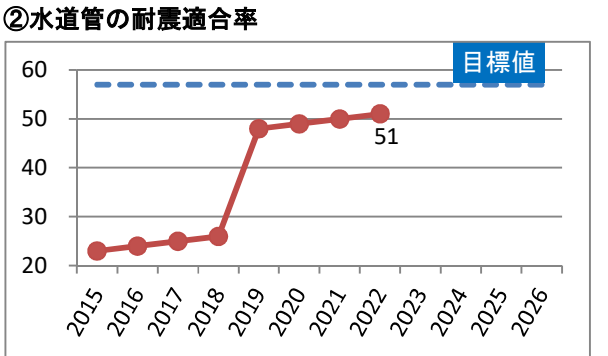
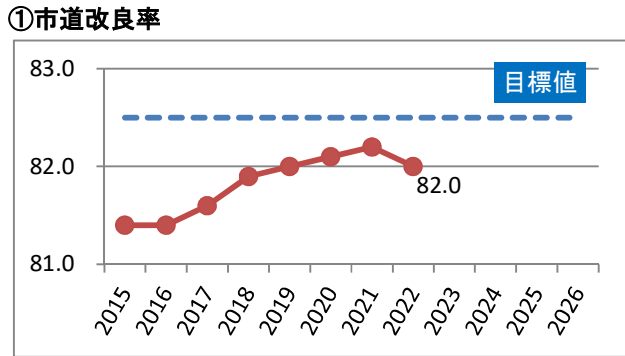
老朽化が進む道路・上下水道等の都市基盤について、計画的な維持管理・更新に取り組むとともに、災害発生時の備えとしての耐震化や、上下水道事業の経営安定化に向けた取組を推進します。

めざすべき姿

安全でアクセス性の良い道路や、安全で安心な水、生活排水処理施設を利用することで、市民が暮らしの中で快適さを感じることができる生活環境が整ったまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市道改良率	%	82.0 R4(2022)年度	82.5 R8(2026)年度
② 水道管の耐震適合率	%	51 R4(2022)年度	57 R8(2026)年度
③ 下水道普及率	%	94.3 R4(2022)年度	96.5 R8(2026)年度





目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 橋梁維持補修事業	道路交通課	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、適切な修繕を行ない、橋梁の長寿命化を図ります。また、トンネル等の道路施設についても必要に応じた修繕を引き続き行います。令和4年度から引き続き、ピュア金剛跡とふれあい大通りと一体的な広場空間への整備を進めるため、ふれあい大通りに架かる歩道橋の撤去および歩道空間の整備に取り組みます。				
	R5予算(千円)					
	115,567					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	25
	継続	橋梁長寿命化対策進捗率	%	R4年度	目標値	21
				実績値	10	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 流域関連公共下水道整備事業	下水道課	新生活排水対策基本計画に基づき、令和6年度の汚水整備の達成を目標に、町会や関係者と協力しながら、引き続き、市街化区域の下水道管布設を進めるとともに、金剛排水区内の管内調査に取り組みます。また、災害時における被災者の健康被害や衛生状況の悪化等の課題を解消するため、避難所となる小・中学校へのマンホールトイレの設置を順次進めます。				
	R5予算(千円)					
	631,974					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	97
	継続	下水道普及率	%	R4年度	目標値	95
				実績値	93.6	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 公共下水道維持管理事業	下水道課	下水道施設の適切な維持管理に努めるとともに、南河内4市町村における下水道事務の広域化・共同化により、適切な技術継承や事務効率化による市民サービスの向上に努めます。また、PFI方式による管渠の長寿命化に取り組むとともに、市民による排水設備改善工事に係る費用に対して引き続き助成を行い、雨水の汚水管侵入水対策を効率的に進めます。				
	R5予算(千円)					
	243,744					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 下水道普及促進事業	下水道課	公共下水道における未普及地の解消に向け、公共下水道への接続啓発や接続相談に取り組み、市民による水洗化工事に係る助成制度の利用促進に努めます。				
	R5予算(千円)					
	990					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	100
	継続	水洗化率	%	R4年度	目標値	98
				実績値	94.2	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
5 浄化槽市町村整備推進事業	下水道課	BOD数値の高い浄化槽について、使用状況の確認や住民への指導、公共浄化槽の適切な維持管理を実施し、水質向上につなげるとともに、本体不良については積極的な入替工事を行います。				
	R5予算(千円)					
	64,005					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	5
	継続	管理浄化槽排水BOD平均値	mg/l	R4年度	目標値	5
				実績値	7.4	

目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
6 管路更新耐震化 事業	水道工務課	水道事業財務及び事業計画に基づき、計画的な管路の更新・耐震化を進めます。				
	R5予算(千円)					
	664,957					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	56
	継続	水道管の耐震適合率	%	R4年度	目標値	52
				実績値	51.2	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
7 アセットマネジメントに基づいた施設の機能維持	水道工務課	水道事業財務及び事業計画において抽出した更新対象施設について、点検記録・事故記録及び修繕履歴等の分析によるアセットマネジメントに取り組みます。また、配水池については、予防保全による長寿命化を図ると共に、金剛東配水池の小水力発電装置において、令和5年度を目途に、災害時の非常用電力等の確保に向けた活用について検討を進めます。				
	R5予算(千円)					
	325,886					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	47
	継続	法定耐用年数超過設備率	%	R4年度	目標値	72
				実績値	69.6	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり  
 (2) 快適に暮らせる環境づくり  
 個別施策  
**26 住宅政策の推進**



基本的な方向

誰もが安心して快適に住み続けられる良好な住環境づくりを推進するとともに、市営住宅の計画的な建替えや改修、空き家の適正管理や有効活用、移住・定住者のさらなる確保に向けた取組を推進します。

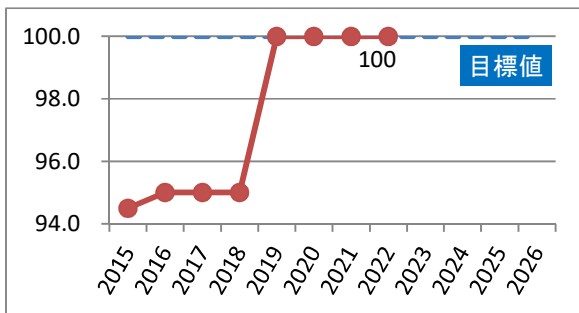
めざすべき姿

若い世代から高齢者まで、あらゆる世代の市民が暮らしやすい良好な住環境となっており、暮らしの場としての魅力が高まっていることで、市外の人にとっては移住先として、市民にとっては定住の地として、本市を選ぶ人が増えています。

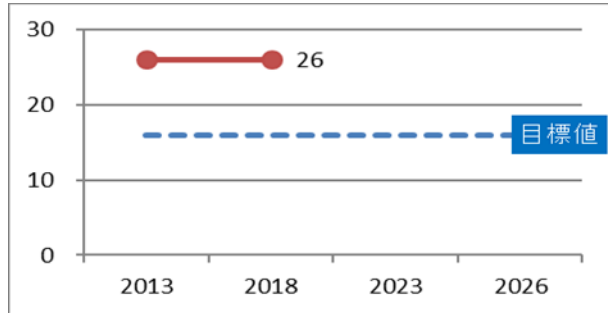
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市営住宅耐震化率	%	100 R4(2022)年度	100 R8(2026)年度
② 10年間の空家増加率	%	26 H30(2018)年度	16 R8(2026)年度
③ 年間転出超過人数	人	56 R4(2022)年度	0 R8(2026)年度

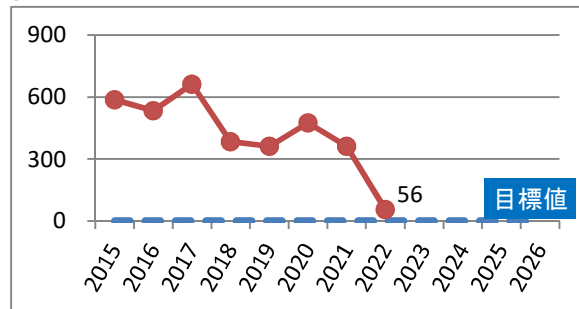
①市営住宅耐震化率



②10年間の空家増加率



③年間転出超過人数



目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 住宅取得転入促進事業(再掲)	住宅政策課	住宅取得補助制度について、令和5年度からは、申請者が40歳を超えていても、配偶者が40歳以下であれば給付対象とするよう要件を緩和します。引き続き、転入促進や子育て・介護支援の環境醸成に貢献できるよう、今後も時代に合わせた事業実施に取り組みます。				
	R5予算(千円)					
	17,946					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	450
	拡充	本給付金制度を活用された転入世帯数	世帯	R4年度	目標値	300
				実績値	91	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 空家対策事業	住宅政策課	空き家バンク登録件数を増やすため、登録奨励金制度や、登録物件に対するインスペクション(建物状況調査)補助制度を活用し、空き家バンクの活性化を図り、空家の利活用促進につなげます。また、既存の老朽化した危険な空家の除却補助制度も継続し、利活用・除却の両側面から空家の解消を図ります。				
	R5予算(千円)					
	5,464					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	20
	継続	空家増加率	%	R4年度	目標値	15
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 住宅管理事業	住宅政策課	若松・甲田・錦織の市営住宅入居者に良好な居住環境を提供するため、指定管理者に施設の修理営繕や管理を委託し、効率的なサービス提供に取り組みます。				
	R5予算(千円)					
	42,109					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	98
	見直し	家賃徴収率	%	R4年度	目標値	98
				実績値	96	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 若松地区公共施設再整備事業	住宅政策課	若松地区における老朽化した公共施設等については、必要に応じて適時計画の見直しを行いながら、整備を進めます。				
	R5予算(千円)					
	52,473					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	100
	拡充	事業の進捗状況	%	R4年度	目標値	86
				実績値	43	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
5 市営住宅整備事業	住宅政策課	富田林市営住宅長寿命化計画に基づき、計画的に改善事業等を実施し、市営住宅の適切な維持管理に努めます。				
	R5予算(千円)					
	104,246					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	50
	拡充	市営住宅長寿命化計画の事業進捗率	%	R4年度	目標値	13
				実績値	13	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり  
 (2) 快適に暮らせる環境づくり  
 個別施策  
**27 交通政策の推進**



基本的な方向

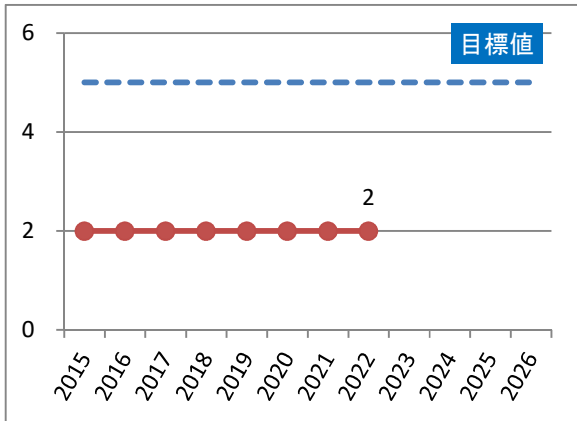
高齢者をはじめ、誰もが利用しやすい公共交通網の形成や、移動しやすい環境づくりのためのバリアフリー化を進めるとともに、交通マナーの啓発や、交通安全対策の充実に向けた取組を推進します。

めざすべき姿

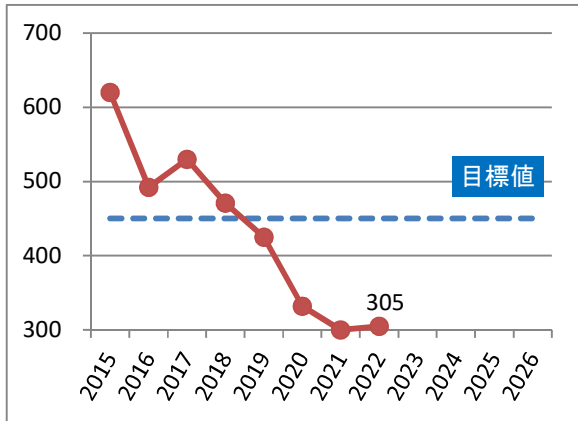
市内の電車・バスなどの公共交通等の利用が活発になり、交通環境のバリアフリー化が進むことで、誰にとっても利用しやすく、移動しやすいまちとなっています。また、市民の交通マナーや安全意識が高まり、交通事故が起りにくいまちとなっています。

施策に関する指標			
指標名	単位	現状値	目標値
① 地域交通サービスに取り組む団体数	団体	2 R4(2022)年度	5 R8(2026)年度
② 交通事故件数	件	305 R4(2022)年度	450 R8(2026)年度

①地域交通サービスに取り組む団体数



②交通事故件数



目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
1	レインボーバス等運行事業	道路交通課	富田林市交通会議での議論に基づく路線バスとの輻輳解消に向け、令和5年度に「けあばる」、「富田林病院前」の各停留所への運行を終了します。その後も引き続き富田林市交通会議による議論を重ね、そのあり方を検討します。				
		R5予算(千円)					
		19,402					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	42
		見直し	コミュニティバス(レインボーバス)利用者数	千人	R4年度	目標値	57
					実績値	44	
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
2	交通政策検討事務事業	道路交通課	令和4年度に策定した地域公共交通計画を踏まえ、彼方上地区における公共交通の導入に向けた実証運行の実施や、レインボーバスのあり方、東西交通のバス乗継割引等をはじめとした、計画に記載の各種事業メニューを展開します。				
		R5予算(千円)					
		5,460					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	2,437
		拡充	路線バス乗降者数(近鉄バス、南海バス)	千人	R4年度	目標値	2,437
					実績値	2,044	

分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり  
 (3) 環境にやさしく美しい地域づくり

個別施策

**28 低炭素社会の構築**



基本的な方向

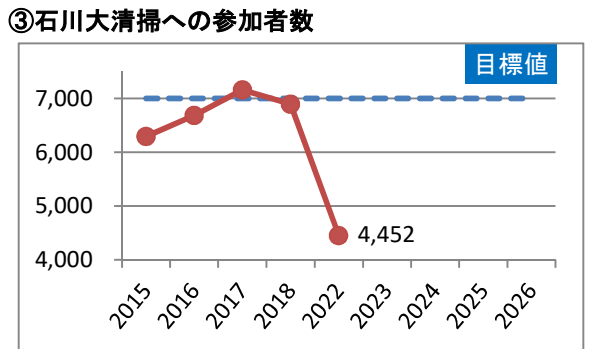
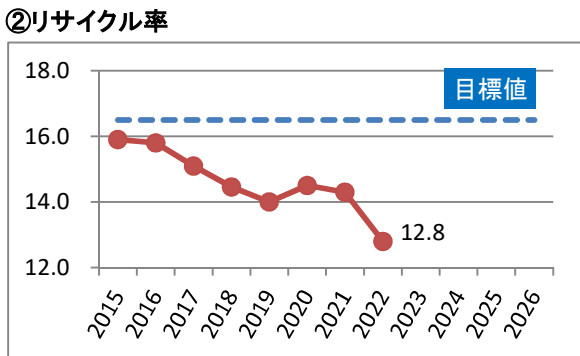
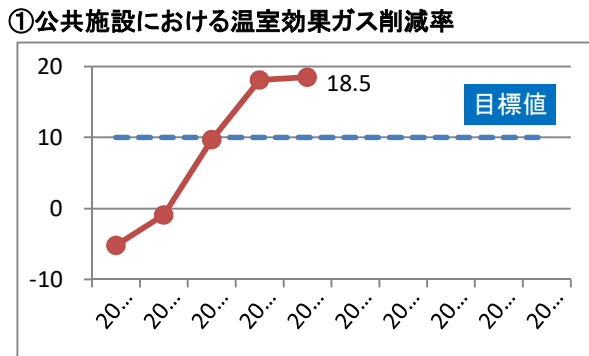
低炭素社会の実現に向けた取組を全市的に進めるため、省エネルギー化やクリーンエネルギーの利用促進、4Rの推進等、環境負荷の少ない地域づくりを進めるとともに、市民や事業所等との協働により、環境美化に向けた取組を推進します。

めざすべき姿

市民や事業所が省エネルギー化やクリーンエネルギーの利用、ごみの減量やリサイクルに取り組み、市全体で環境に配慮した地球にやさしい暮らし方や事業活動が行われています。また、多くの市民が市内の河川などの自然環境を美化する活動に参加しており、まちの美しさが維持されています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 公共施設における温室効果ガス削減率	%	18.5 R3(2021)年度	10 R8(2026)年度
② リサイクル率	%	12.8 R4(2022)年度	16.5 R8(2026)年度
③ 石川大清掃への参加者数	人	4,452 R4(2022)年度	7,000 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 公害対策事業	環境衛生課	富田林市地球温暖化対策実行計画（第4次）に基づき、低炭素社会の実現に向けた取組を全市的に進めます。また、太陽光発電システムや家庭用燃料電池(エネファーム)に加え、住宅用蓄電池の設置補助を新たに拡充し、市民や事業者等との協働による地球温暖化対策の推進及び環境保全に向けた取組を引き続き進めます。				
	R5予算(千円)					
	10,841					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	261
	拡充	太陽光発電システム及び家庭用燃料電池(エネファーム)の設置費補助金交付件数	件	R4年度	目標値	261
				実績値	153	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 ごみ収集事業	環境衛生課	高齢者・障がい者等、ごみ出しが困難な人への支援として実施しているふれあい収集について、引き続き取り組むとともに、受付枠のさらなる拡充を検討します。				
	R5予算(千円)					
	740,309					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	310
	拡充	年間ごみ収集日数	日	R4年度	目標値	310
				実績値	310	



分野別施策4 安全・安心で美しく快適なまちづくり  
 (3) 環境にやさしく美しい地域づくり

個別施策

**29 自然・歴史環境の保全**



基本的な方向

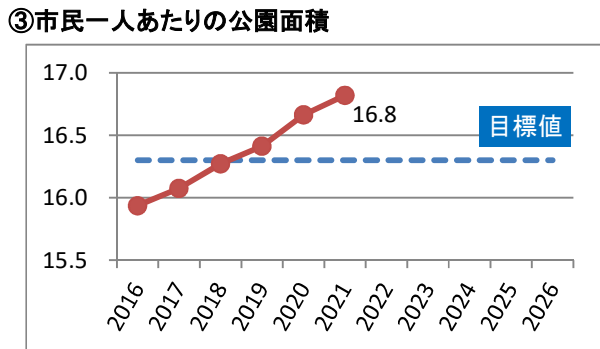
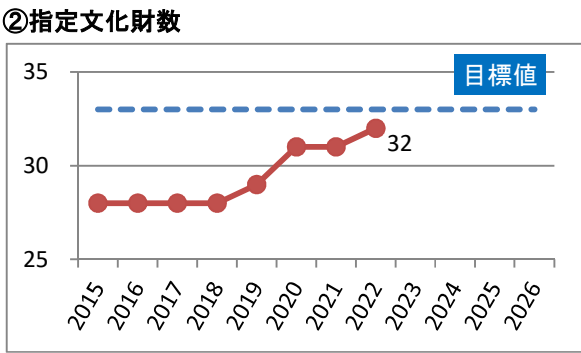
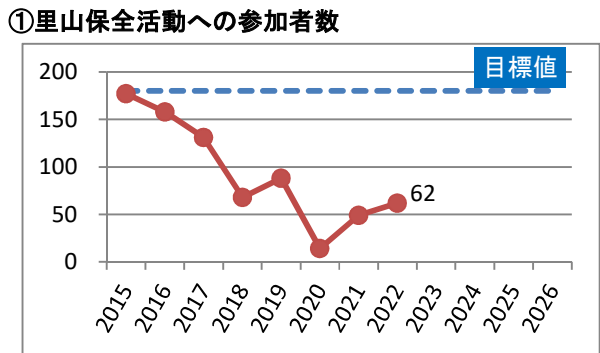
過去から受け継がれてきた豊かな自然環境や歴史的資源を、将来へ継承していくため、市民や団体等との協働による保全活動などに取り組むとともに、身近な緑の維持・管理を進めます。

めざすべき姿

多くの市民が自然を守る活動や身近な緑化活動、文化財などの歴史・文化を保護する活動に参加しており、誰もが豊かな自然・歴史・文化にふれ、癒しを感じながら暮らすことができるまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 里山保全活動への参加者数	人	62 R4(2022)年度	180以上 R8(2026)年度
② 指定文化財数	件	32 R4(2022)年度	33 R8(2026)年度
③ 市民一人あたりの公園面積	m <sup>2</sup> /人	16.8 R3(2021)年度	16.3 R8(2026)年度



目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 鳥獣被害補助事業	環境衛生課	R5予算(千円)	市内各所で被害を及ぼしている特定外来生物であるアライグマ等に加え、新たにクビアカツヤカミキリの捕獲や防除対策に取り組み、農業及び生態系への被害軽減ならびに固体の防除と封じ込めにより、生物多様性の保全を図ります。			
	7,448					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	拡充	-	-	R4年度	目標値	-
					実績値	-
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 文化財管理事業	文化財課	R5予算(千円)	文化財保護条例に基づき、歴史資源の保全を図るため、市内の文化財などについて維持管理を適切に行い、市指定文化財の指定作業を進めます。また、市域の文化財の将来的なビジョンや具体的な事業を定める文化財保存活用地域計画の策定に向け、令和5年度は、策定協議会の開催や計画素案の作成などに取り組みます。			
	5,995					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	4
	継続	市指定文化財件数(累積)	件	R4年度	目標値	4
					実績値	4
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
3 埋蔵文化財調査事業	文化財課	R5予算(千円)	開発等により失う可能性のある市内の埋蔵文化財について、文化財保護法に基づき、埋蔵文化財の発掘調査を行うとともに、その調査成果の記録保存を行います。また、国指定史跡である新堂廃寺跡においては、オガンジ池瓦窯跡・お亀石古墳を含め、関係機関との整備に向けた協議など、保存活用計画の策定に向けた取組を進めます。			
	9,706					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	5
	継続	埋蔵文化財調査実施件数	件	R4年度	目標値	5
					実績値	4
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
4 寺内町保存事業	文化財課	R5予算(千円)	重要伝統的建造物群保存地区「富田林寺内町」の保存を図るとともに、地元関係団体などと連携・協働しながら、エリア内の空き家対策や興正寺別院修理に向けた取組を進めます。また、災害に強い地域づくりに向け、関係団体と協力・連携し、防災講習会の開催など、引き続き富田林寺内町に特化した防災計画の策定に向けて取り組みます。			
	10,087					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	38,000
	継続	富田林寺内町への来訪者数(じないまち交流館来館者数)	人	R4年度	目標値	37,000
					実績値	19,128
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
5 歴史資料保存活用事業	文化財課	R5予算(千円)	市内の文化財をオンラインで学ぶことができる文化財デジタルアーカイブ「おうちdeミュージアム」の充実を図るとともに、学校教育での活用を促進するなど、市文化財の普及啓発に取り組みます。また、引き続き本市が管理している文化財や歴史情報の適切な管理に努めます。			
	5,185					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	450
	継続	講演会(出前講座含む)参加者数	人	R4年度	目標値	450
					実績値	96

目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
6 寺内町整備事業	文化財課	重要伝統的建造物群保存地区「富田林寺内町」内における伝統的建造物の修理及び一般建造物の修景を進め、引き続き歴史的な景観保全に努めるとともに、富田林寺内町の文化財的価値の向上を図ります。				
	R5予算(千円)					
	17,593					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	13
	継続	修理・修景物件の件数	件	R4年度	目標値	13
				実績値	5	

経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進

経営的施策

1 効率的・効果的な行財政運営

関連するSDGs



基本的な方向

多様化する市民ニーズや社会状況の変化に対応しながら、行政事務の効率化や健全な財政運営、都市間連携等により、将来にわたって持続可能な行財政運営を推進するとともに、市民サービスの向上を図ります。

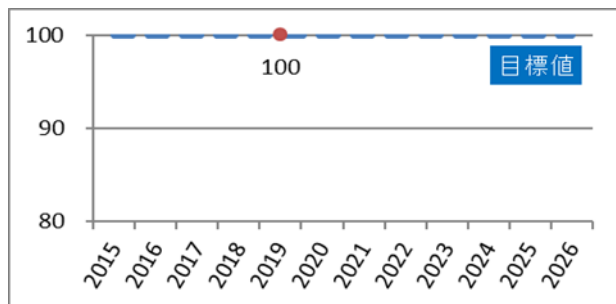
めざすべき姿

ICTや民間企業のノウハウが有効活用され、財政状況の見える化が進んでいるなど、透明性の高い、効率的・効果的な行財政運営が行われることで、市民のニーズに応えることができる質の高い行政サービスが持続的に提供されています。

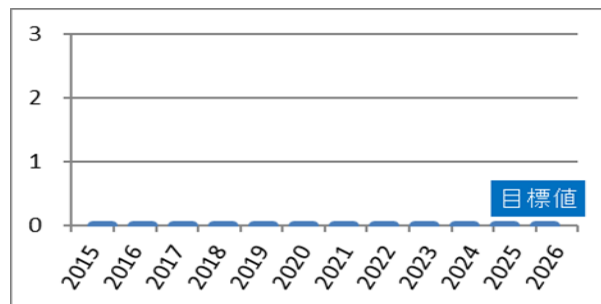
施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 行財政改革プランの目標達成率	%	-	100 R8(2026)年度
② 将来負担比率	%	—(※) H31(2019)年度	—(※) R8(2026)年度
③ 新たな都市間連携の取組数(10年間合計)	件	24 R4(2022)年度	10 R8(2026)年度

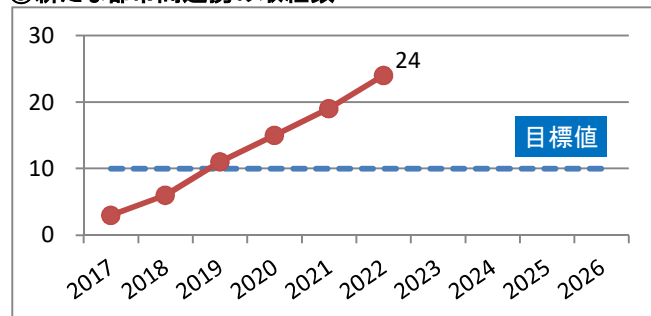
①行財政改革プランの目標達成率



②将来負担比率



③新たな都市間連携の取組数



※現状値・目標値の「—」は、将来負担比率が算定されず、現時点において今後支払うべき負担等が将来の財政を圧迫する可能性が低いことを示す

目標実現のための主な施策・事業							
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性					
1 計画推進事務	政策推進課	国のデジタル田園都市国家構想総合戦略を勘案し、デジタル技術の導入によるさらなる地方創生施策の推進に向け、まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂に取り組みます。また、2025年に開催される大阪・関西万博に向け、本市内のイベント等を活用した機運醸成に取り組むとともに、令和5年3月に策定した第2期SDGs未来都市計画に基づき、さらなるSDGsの取組推進につなげます。					
	R5予算(千円)						
	490	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	100
	拡充	総合戦略の「数値目標」の達成率	%	R4年度	目標値	40	
					実績値	-	
2 とんだばやしふるさと寄附金事務	都市魅力課	市内の事業者を訪問し、多種多様な返礼品の拡大を図ります。また、商品ビジュアルの向上、ポータルサイトにおける広告を活用した販売促進など、効果的な取組について検討し、進めます。さらに、複数のふるさと納税ポータルサイトにおける商品ページの強化及び市のページのビジュアル強化により、寄附金額及び寄附件数の増加を図るだけでなく、富田林市の魅力発信につなげます。					
	R5予算(千円)						
	54,025	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	120,000
	拡充	ふるさと寄附金額	千円	R4年度	目標値	80,000	
					実績値	74,213	
3 基幹系システム管理事業	デジタル推進室	国が進める基幹系システムの標準化・共通化への対応で、令和7年度末までに標準準拠システムへの更新が必要であることから、更新に向けた業務フローの検討・見直しと、対応システムへの更新を実施します。					
	R5予算(千円)						
	72,547	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	0
	継続	開庁時間内における基幹系システムのシステムダウン回数	回	R4年度	目標値	0	
					実績値	0	
4 デジタル化推進事業	デジタル推進室	富田林市DX戦略に基づき、庁舎建設中の分散体制に伴う不便解消につながる遠隔窓口システムや混雑状況発信機能を備えた窓口発券機等のシステムの導入に加えて、「みんなの快適・便利なスマート市役所」をめざして、住民サービス向上・事務効率化・業務改革にデジタル技術を効果的に活用する取組を進めます。					
	R5予算(千円)						
	33,445	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	拡充	-	-	R4年度	目標値	-	
					実績値	-	
5 庁舎等管理事務	総務課	庁舎維持管理費用は、庁舎建替の時期を見据え、現状機能の維持を基本とし、必要最小限の範囲で設備投資・維持管理を行うとともに、新庁舎建設事業の進捗に応じた設備投資を実施します。また、市庁舎の外線通話可能機器に通話録音装置を導入し、犯罪の防止及び職員への不当な圧力の排除、職員の電話対応品質の向上、業務の公正かつ適正な執行の確保に努めます。					
	R5予算(千円)						
	151,867	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	0
	拡充	消防設備点検指摘事項件数	件	R4年度	目標値	0	
					実績値	3	

目標実現のための主な施策・事業						
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
6 行政管理事務	行政管理課	行財政経営改革ビジョンに基づき、効率的かつ効果的な行財政運営と質の高い行政サービスの提供に取り組むとともに、令和7年度以降の計画を策定します。また、事務の効率化や歳入の最適化に向け、事務事業評価の見直しや、より良い施策評価を実施します。さらに、補助金適正化を図るとともに、新たな歳入の確保として、公共施設のネーミングライツ導入に向けて準備を進めます。				
	R5予算(千円)					
	37,365					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	0
	継続	将来負担比率	%	R4年度	目標値	0
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
7 財政管理事務	財政課	今後更新時期を迎える老朽化した公共施設やインフラに係る将来費用を踏まえ、様々な財源の確保と、税等の一般財源の適切な配分を行います。また、地方公会計による財務書類等の作成や、中長期財政シミュレーションなどの取組を継続的にを行い、適切な財政運営に努めます。				
	R5予算(千円)					
	12,144					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	継続	財源を超えない当初予算査定(財政調整基金の取崩額 ※地方債繰上償還を除く)	千円	R4年度	目標値	-
				実績値	0	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
8 市民税課税事務	課税課	個人住民税に係る給与支払報告書や確定申告書、市市民税申告書の収集・確認を行い、引き続き適正な課税を推進します。また、市民サービスのさらなる向上及び市民税課税事務の効率化を目的に、RPAの導入を検討します。				
	R5予算(千円)					
	56,144					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	5,602,200
	継続	個人市民税課税額	千円	R4年度	目標値	5,754,180
				実績値	5,934,250	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
9 固定資産税・都市計画税課税事務	課税課	アナログの航空写真をデジタル化することで、課税業務のDXを推進し、検索の簡略化や長期保存、省スペースでの管理など業務の効率化や利活用を図り、固定資産税・都市計画税の課税客体の把握に取り組みます。また、償却資産においては申告書調査などを引き続き行い、公平かつ適正な課税に努めます。				
	R5予算(千円)					
	26,205					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	4,602,073
	拡充	固定資産税決算見込み額	千円	R4年度	目標値	4,742,623
				実績値	5,207,536	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
10 契約検査事務	契約検査課	公平・公正な入札を確保するため、引き続き電子入札システムの運用を行います。また、新庁舎建設工事に対して、価格とそれ以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式を導入し、入札制度の更なる充実を図ります。さらに、契約手続の業務効率化及びオンライン化による非対面・非接触の行政サービスの提供をはじめとした行政DXの推進を図るため、電子契約システムを導入します。				
	R5予算(千円)					
	8,471					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	拡充	電子入札案件の落札率(建設工事)	%	R4年度	目標値	-
				実績値	90.7	

目標実現のための主な施策・事業

事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
11	戸籍事務	市民窓口課	市民の利便性の向上、窓口混雑緩和及び事務の効率化を目的に、デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、戸籍証明書のコンビニ交付サービスを実施します。また、コンビニ交付サービス利用促進を図るため、同証明書手数料を令和9年3月31日まで減額します。				
		R5予算(千円)					
		23,835					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	1
		拡充	来庁者一人当たりの平均待時間	分	R4年度	目標値	2
				実績値	1.5		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
12	広域福祉事業	増進型地域福祉課 (広域福祉課)	南河内6市町村による福祉分野のスケールメリットを活かした共同処理を推進し、経費削減や、障がい者手帳交付等に係る事務処理の迅速化など、市民サービスの向上に努めます。				
		R5予算(千円)					
		93,979					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
		継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-		
事業名		担当課	計画期間における事業の方向性				
13	広域まちづくり事業	増進型地域福祉課 (広域まちづくり課)	南河内6市町村による円滑なまちづくり分野のスケールメリットを活かした共同処理を推進し、経費削減や許可等行政処分に係る事務処理の迅速化など、市民サービスの向上に努めます。				
		R5予算(千円)					
		47,190					
		区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
		継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-		

経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進

経営的施策

2 計画的な財産管理

関連するSDGs



基本的な方向

持続可能な行財政運営のため、公共建築物について、将来見通しに基づく総量の最適化を図るとともに、予防的な保全による長寿命化、民間活力の活用等によるライフサイクルコストの縮減に計画的に取り組みます。

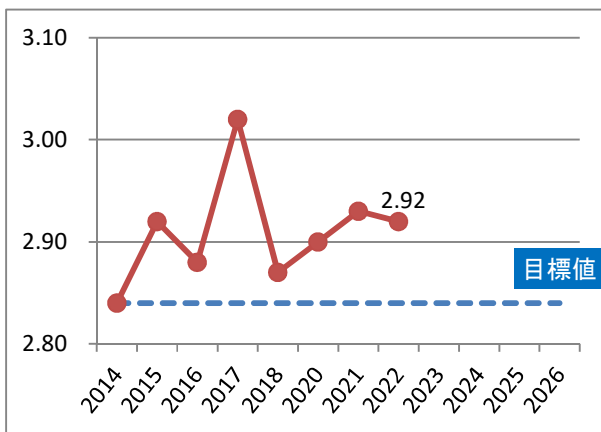
めざすべき姿

市内の公共施設の耐震化や長寿命化がはかれることで、市民の誰もが安心して快適に利用できる施設になっています。また、公共施設の計画的な管理により、良好な施設サービスが提供されています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市民一人あたりの公共建築物延べ床面積	m <sup>2</sup> /人	2.92 R4(2022)年度	2.84 R8(2026)年度

①市民一人あたりの公共建築物延べ床面積





目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 新庁舎建設事業	総務課	庁舎整備基本計画に基づき、令和5年度中に設計業務を完了したのち、新庁舎建設工事に着工し、令和11年度の全体供用開始をめざします。				
	R5予算(千円)					
	589,745					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	-
	継続	-	-	R4年度	目標値	-
				実績値	-	
事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
2 市有財産管理事務	行政管理課	公共施設等総合管理計画、公共施設再配置計画および個別施設計画に基づき、引き続き公共施設マネジメントを計画的に推進するとともに、進捗に併せた各計画の見直しを行います。計画の見直しにともない、「総量の最適化」に向けて庁内横断的に各施設方針の見直しの議論を進めるとともに、「長寿命化」「ライフサイクルコストの縮減」に向けて、民間活力導入など具体的な取組の検討を進めます。				
	R5予算(千円)					
	11,112					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	2.84
	拡充	市民一人当たりの公共建築物延べ床面積	m <sup>2</sup> /人	R4年度	目標値	2.84
				実績値	2.92	

経営的施策 将来を見据えた持続可能な行財政運営の推進

経営的施策

3 明日を担う職員の育成

関連するSDGs



基本的な方向

多様化する行政課題や市民ニーズに対応し、市民に親しまれ、信頼される市役所をめざし、職員における市民等との協働意識や、資質、能力の向上に向けた職員の人材育成に取り組みます。

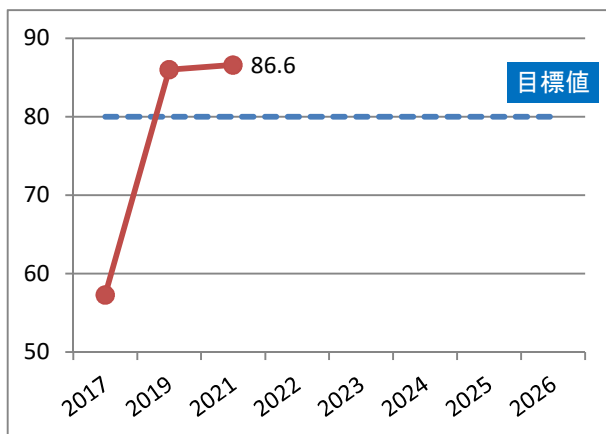
めざすべき姿

市職員が各職場でそれぞれの資質や能力を十分発揮しており、市民や団体、事業所等との協働によるまちづくりを進め、市民と行政の信頼関係が構築されたまちとなっています。

施策に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値
① 市役所への市民満足度	%	86.6 R3(2021)年度	80以上 R8(2026)年度

①市役所への市民満足度



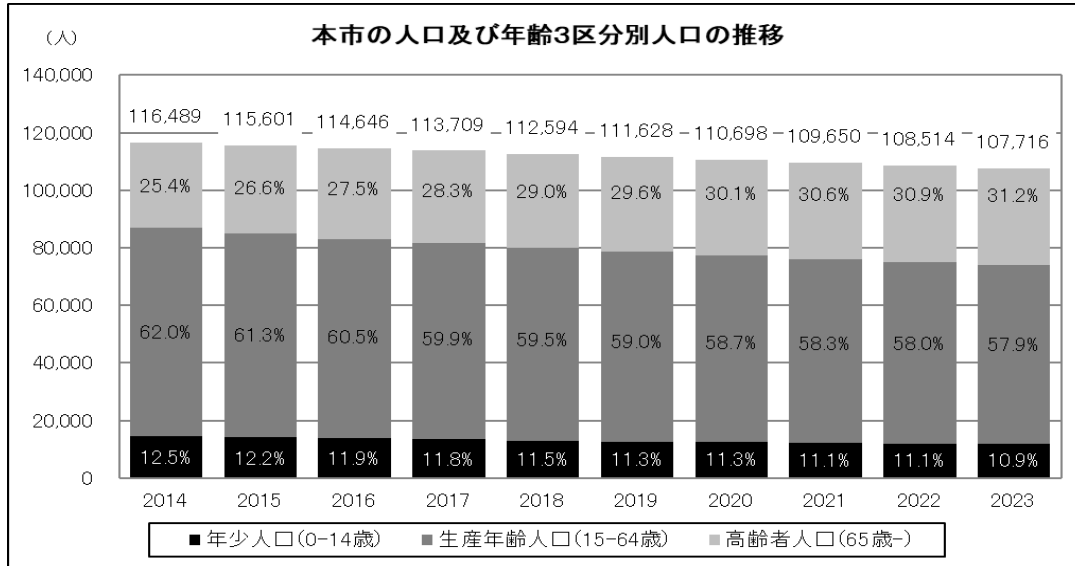
目標実現のための主な施策・事業

事業名	担当課	計画期間における事業の方向性				
1 人事管理事務	人事課	令和4年4月に改訂した人材育成基本方針に基づき、職員研修の充実を図ることで、意識改革やコンプライアンスの徹底、職員の資質・能力の向上に努めるとともに、新たな試みにもチャレンジします。また、職員資格取得助成制度等を継続実施することにより、職員の自己啓発を積極的に促すとともに、研修や働き方改革を通じて職員のワーク・ライフ・バランスを推進し、キャリア形成を支援します。				
	R5予算(千円)					
	113,927					
	区分(対前年度)	成果指標	単位	R7年度	目標値	95
	継続	職員の研修習得度	%	R4年度	目標値	95
				実績値	94	

# 本市の現況

## 1. 人口の状況

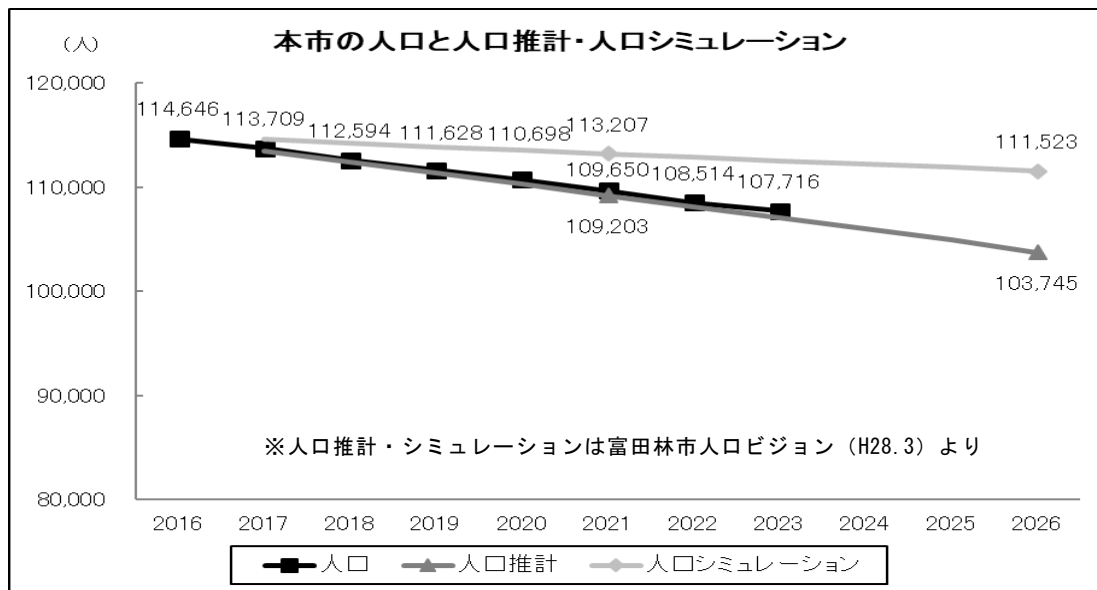
### (1) 人口の推移



単位：人、各年4月1日現在

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
人口	116,489	115,601	114,646	113,709	112,594	111,628	110,698	109,650	108,514	107,716
年少人口(0-14歳)	14,589	14,088	13,695	13,363	12,938	12,645	12,461	12,198	12,004	11,791
生産年齢人口(15-64歳)	72,260	70,813	69,381	68,150	67,001	65,913	64,972	63,946	62,979	62,344
高齢者人口(65歳-)	29,640	30,700	31,570	32,196	32,655	33,070	33,265	33,506	33,531	33,581

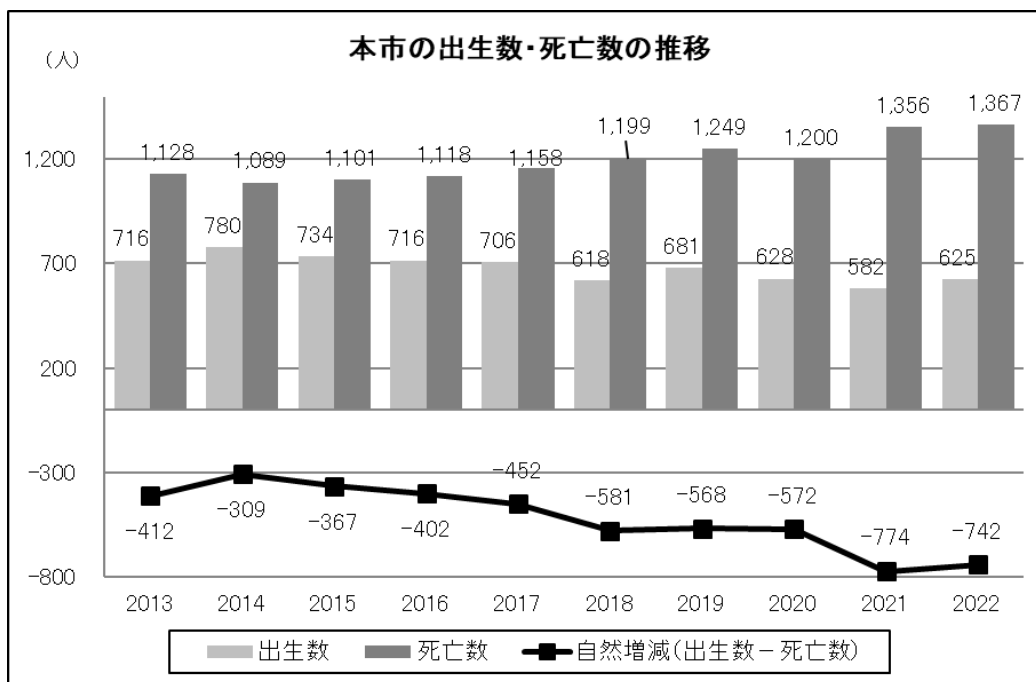
### (2) 人口の推移と人口推計・人口シミュレーション



単位：人、各年4月1日現在

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
人口	114,646	113,709	112,594	111,628	110,698	109,650	108,514	107,716	-	-	-
人口推計	-	113,481	112,404	111,319	110,266	109,203	108,125	107,045	105,967	104,916	103,745
人口シミュレーション	-	114,628	114,205	113,846	113,564	113,207	112,859	112,510	112,194	111,905	111,523

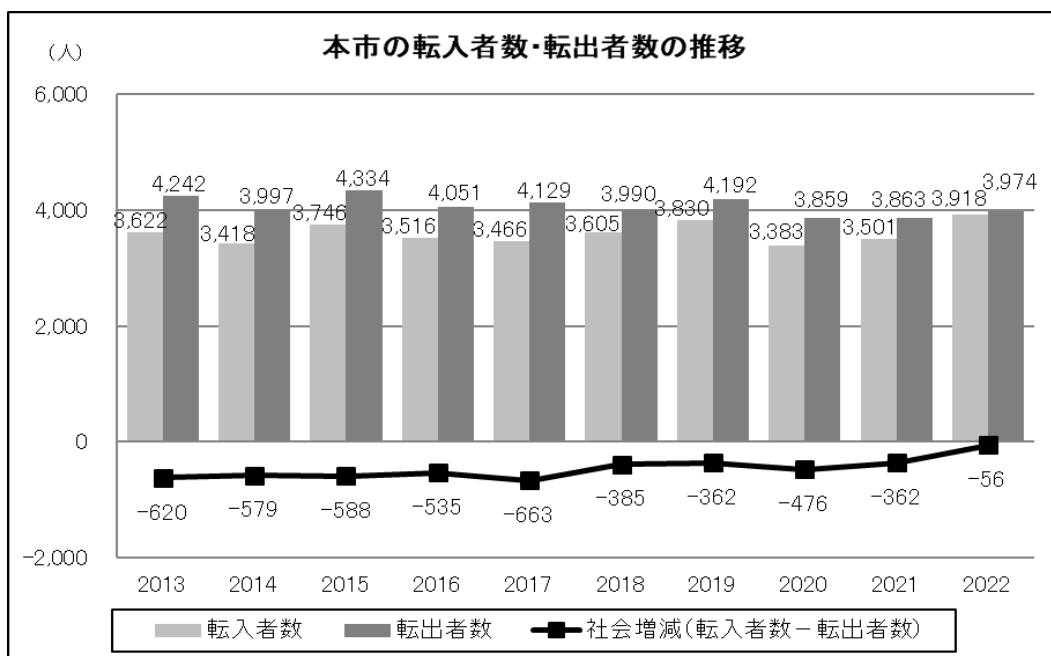
### (3) 自然動態



単位：人、各年度

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
出生数	716	780	734	716	706	618	681	628	582	625
死亡数	1,128	1,089	1,101	1,118	1,158	1,199	1,249	1,200	1,356	1,367
自然増減(出生数-死亡数)	-412	-309	-367	-402	-452	-581	-568	-572	-774	-742

### (4) 社会動態

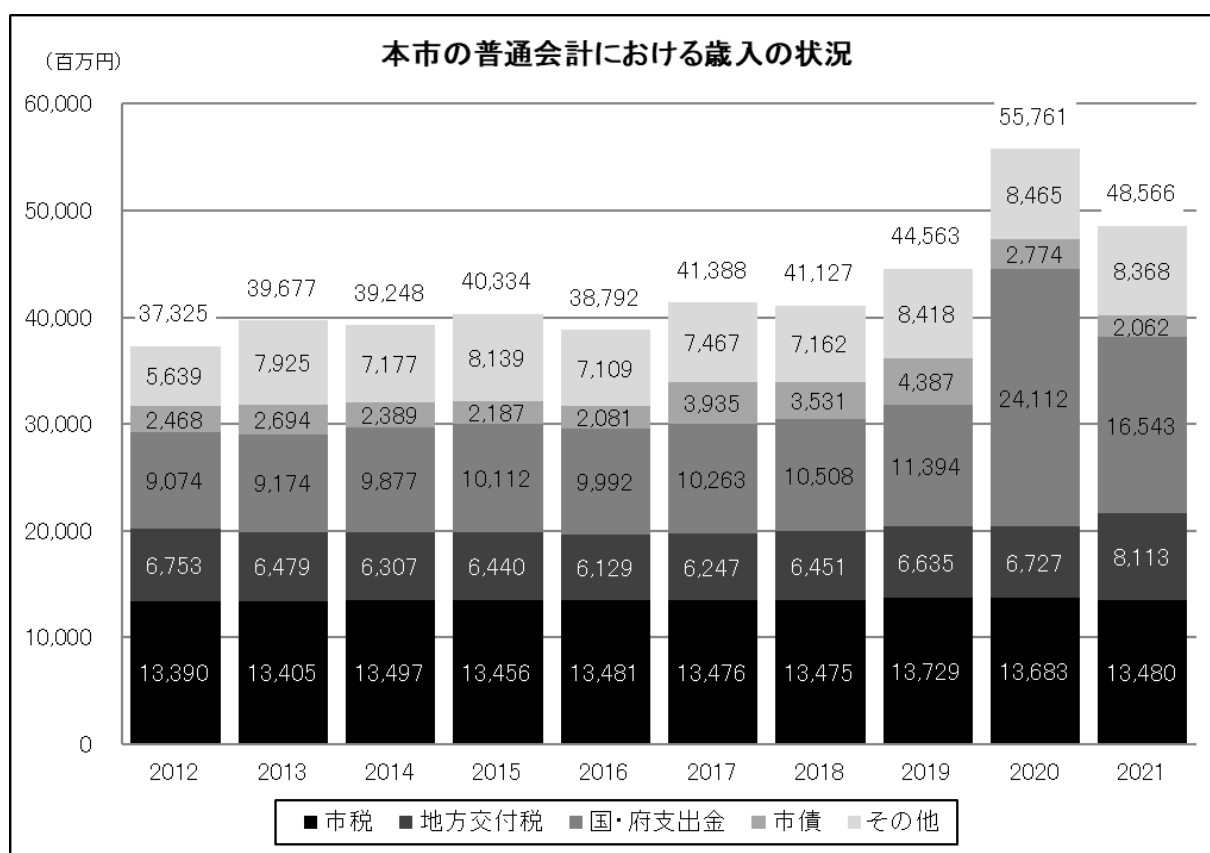


単位：人、各年度

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
転入者数	3,622	3,418	3,746	3,516	3,466	3,605	3,830	3,383	3,501	3,918
転出者数	4,242	3,997	4,334	4,051	4,129	3,990	4,192	3,859	3,863	3,974
社会増減(転入数-転出数)	-620	-579	-588	-535	-663	-385	-362	-476	-362	-56

## 2. 財政の状況

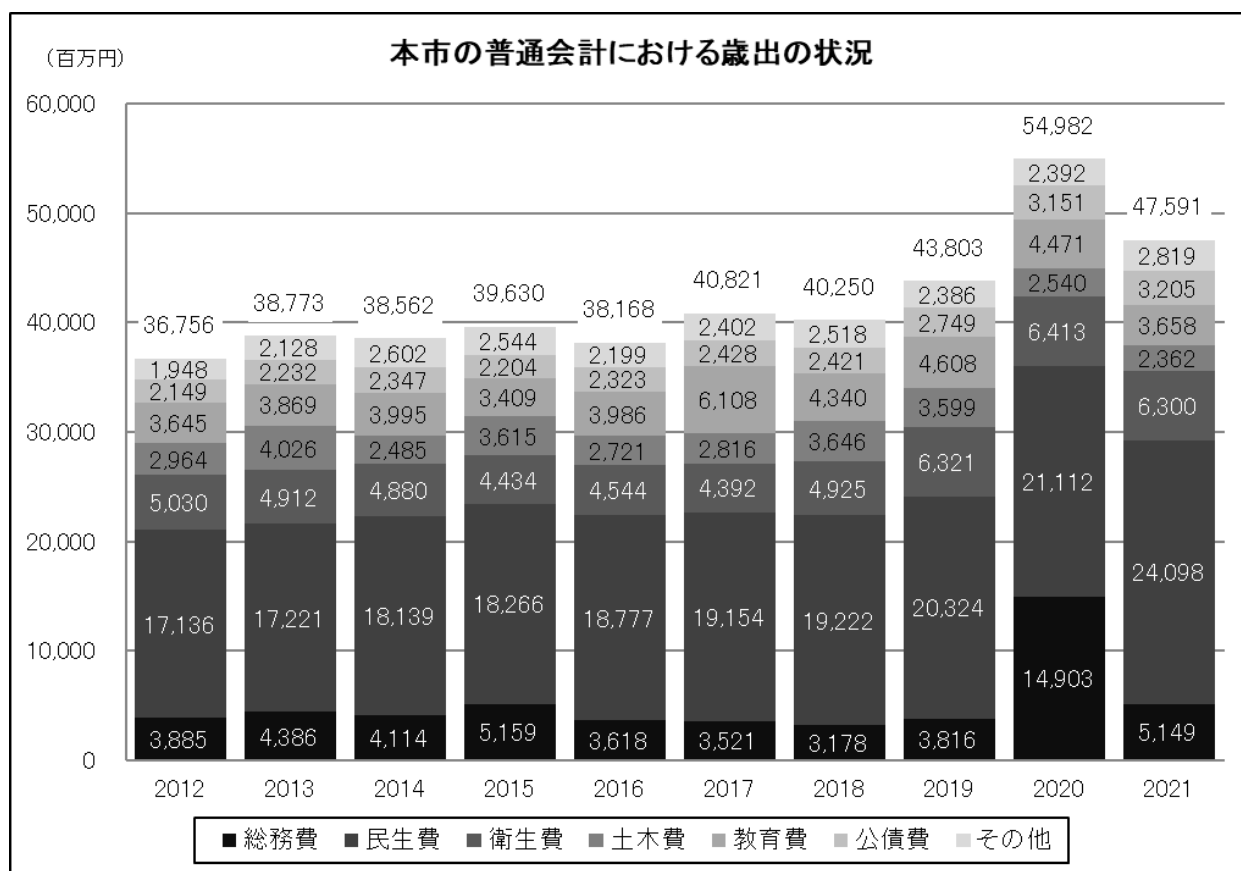
### (1) 普通会計の歳入



単位：百万円、各年度

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
市税	13,390	13,405	13,497	13,456	13,481	13,476	13,475	13,729	13,683	13,480
地方交付税	6,753	6,479	6,307	6,440	6,129	6,247	6,451	6,635	6,727	8,113
国・府支出金	9,074	9,174	9,877	10,112	9,992	10,263	10,508	11,394	24,112	16,543
市債	2,468	2,694	2,389	2,187	2,081	3,935	3,531	4,387	2,774	2,062
その他	5,639	7,925	7,177	8,139	7,109	7,467	7,162	8,418	8,465	8,368
歳入合計	37,325	39,677	39,248	40,334	38,792	41,388	41,127	44,563	55,761	48,566

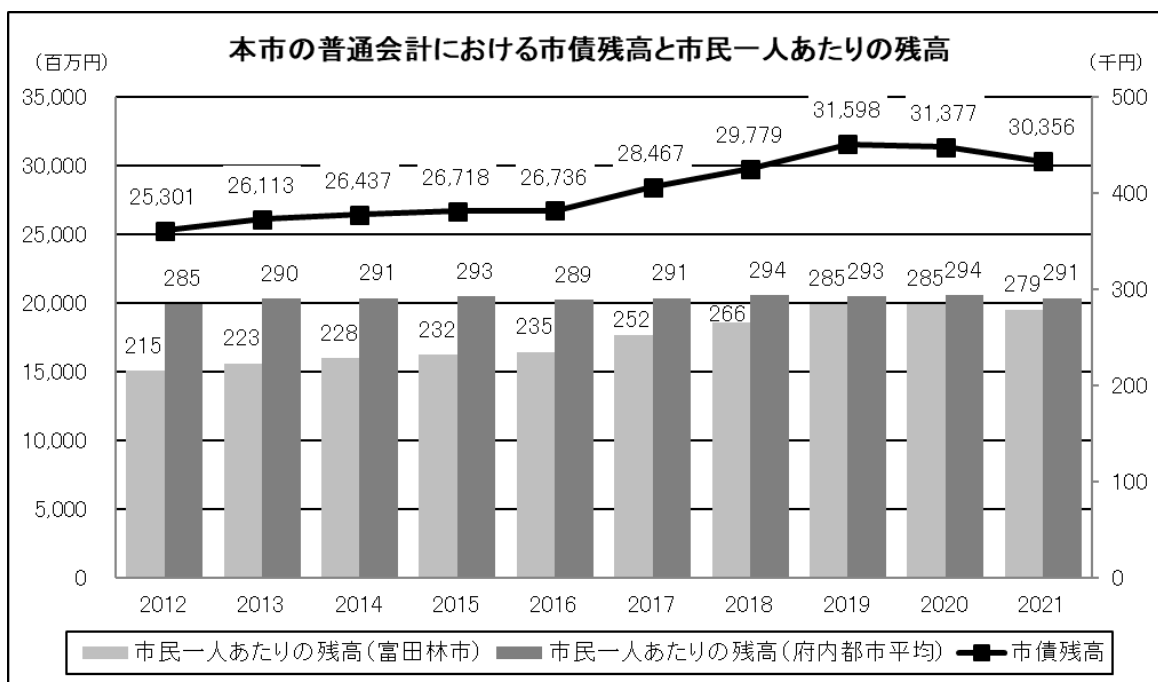
(2) 普通会計の歳出



単位：百万円、各年度

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
総務費	3,885	4,386	4,114	5,159	3,618	3,521	3,178	3,816	14,903	5,149
民生費	17,136	17,221	18,139	18,266	18,777	19,154	19,222	20,324	21,112	24,098
衛生費	5,030	4,912	4,880	4,434	4,544	4,392	4,925	6,321	6,413	6,300
土木費	2,964	4,026	2,485	3,615	2,721	2,816	3,646	3,599	2,540	2,362
教育費	3,645	3,869	3,995	3,409	3,986	6,108	4,340	4,608	4,471	3,658
公債費	2,149	2,232	2,347	2,204	2,323	2,428	2,421	2,749	3,151	3,205
その他	1,948	2,128	2,602	2,544	2,199	2,402	2,518	2,386	2,392	2,819
歳出合計	36,756	38,773	38,562	39,630	38,168	40,821	40,250	43,803	54,982	47,591

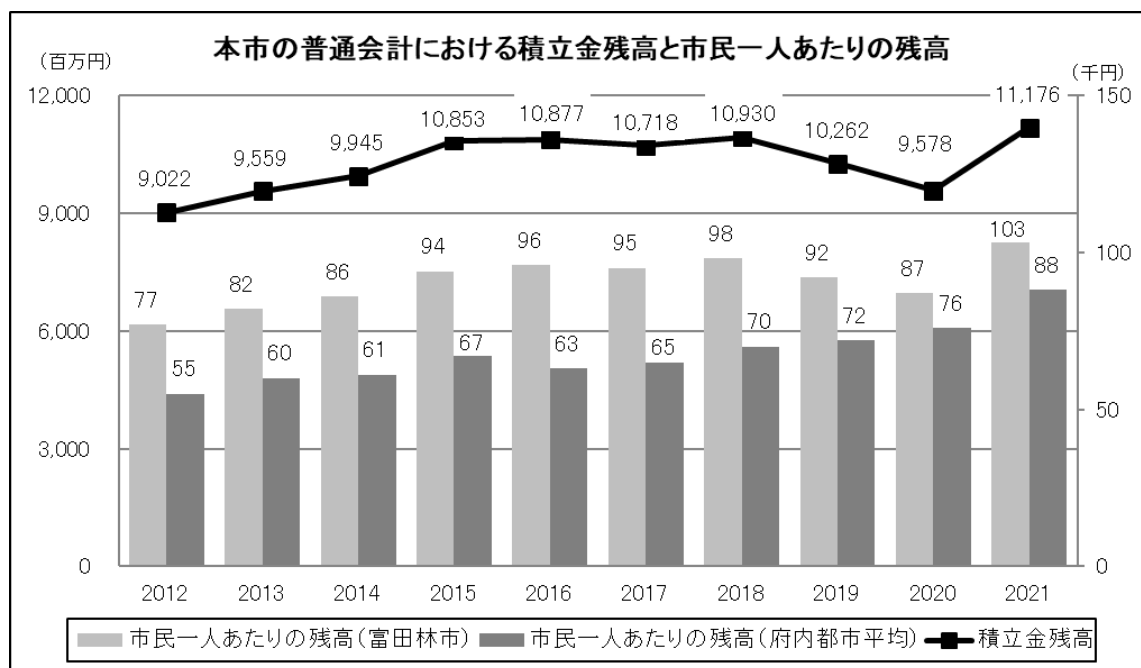
### (3) 普通会計における市債残高



単位：百万円、各年度

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
市債残高	25,301	26,113	26,437	26,718	26,736	28,467	29,779	31,598	31,377	30,356

### (4) 普通会計における積立金残高

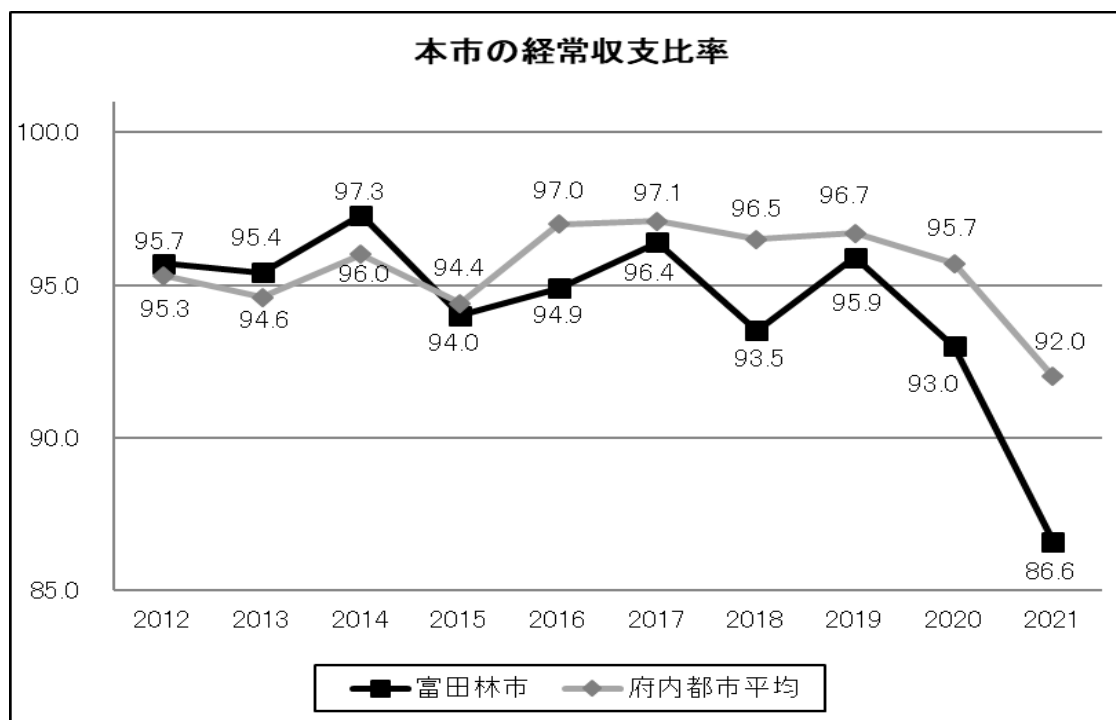


単位：百万円、各年度

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
積立金残高	9,022	9,559	9,945	10,853	10,877	10,718	10,930	10,262	9,578	11,176

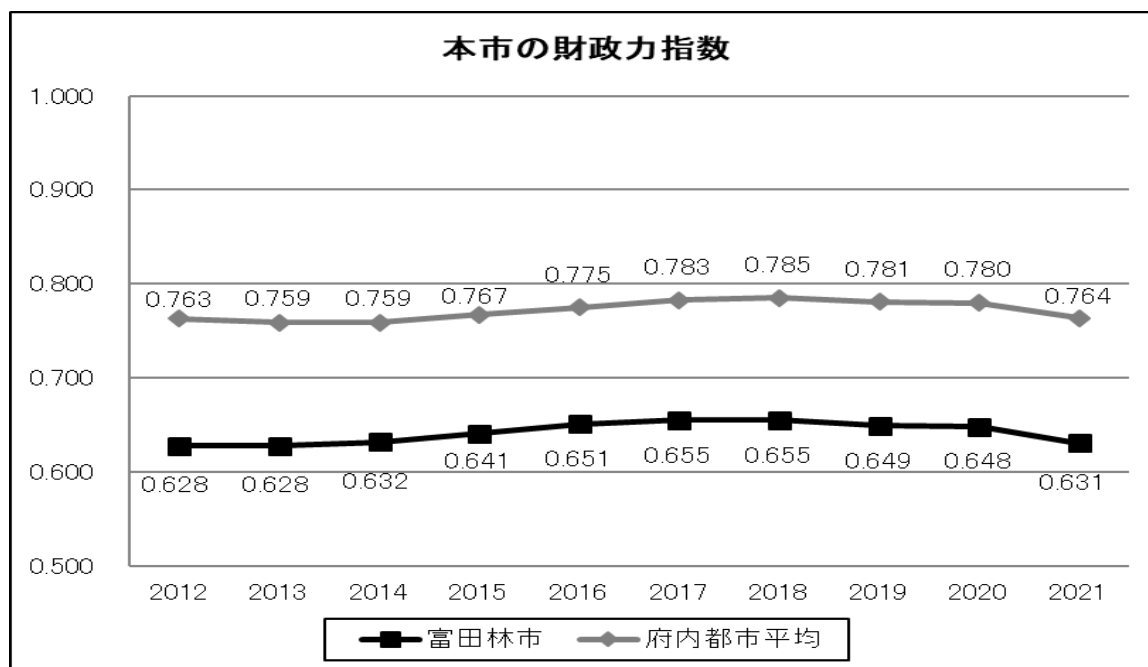


(5) 財政指標



単位：%、各年度

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
富田林市	95.7	95.4	97.3	94.0	94.9	96.4	93.5	95.9	93.0	86.6
府内都市平均	95.3	94.6	96.0	94.4	97.0	97.1	96.5	96.7	95.7	92.0



各年度

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
富田林市	0.628	0.628	0.632	0.641	0.651	0.655	0.655	0.649	0.648	0.631
府内都市平均	0.763	0.759	0.759	0.767	0.775	0.783	0.785	0.781	0.780	0.764

※府内都市平均：府内の市町村のうち政令市（大阪市、堺市）および町村を除いた平均値

# 富田林市

市民とともにつくる。  
市民が幸せになる。  
市民本位の市政を推進！

